京城日報
夕刊　三月九日（土）

料理 水焚 本町二 喜久家 電本一三八三 風呂が湧いてゐます

# 調印は早くも十四五日
## 撤兵完了は五月中
### 順調の雲行にある日支懸案

【東京電報】濟南事件の日支交渉は近く行はるべき芳澤、王正廷兩氏の會見によつて解決すべきことは各方面の一致したる豫想で右會見で完全に意見の一致をみたる上芳澤公使はまづ調印すべき文書の作成をなして政府に傳達し、調印の指令を仰ぐべき手續きをなし、一方政府としては同文書の內容の字句等を審閱し閣議を經て發したる上調印の指令を發し、芳澤公使はこれに基づいていよ／＼調印をなす段取りであるから假に來週早々日支兩者の完全なる意見の一致を見、かつその後の手續き等が支障なく運ぶとしても調印は早くも十四五日となるはずである。しかして山東撤兵の正式訓令は調印と同時になされる次第であるから調印の日より二月以內（但撤兵開始は發令後二週間を要する見込）に撤兵を完了する豫定であるから五月中をもつて全部の撤兵を終る譯である

## 兩氏の正式會見
### ◇……來週早々か

【上海八日發國通】濟南問題は非公式交渉で殆ど解決したが、外交部長王正廷氏は目下フランス支那間の新商條約交渉をはじめその他事務多忙をきはめ今週中に南京を離れることは不可能なので來週早々來滬芳澤公使と正式會見をなす豫定である

## 事實上解決
### 兩氏が會見すれば成立　周龍光氏語る

【上海九日發電】周龍光氏は九日朝南京より來滬したが、記者の質問に對して左の如く語る
王正廷氏が上海に來ないのは佛支交渉のため南京に滯在中のフランス公使と要接待のため來週早々上海に來るべく、その上芳澤公使と會見することになつてゐる、日支交渉は芳澤王兩氏が正式會見すれば成立し、後は調印を要するのみの程度に進捗しをり、事實上解決されてゐると見て差支ない

## 赤坂離宮に行幸啓
### 大禮奉祝獻上品を御覽のため

【東京電報】天皇、皇后兩陛下には明後十一日赤坂離宮へ行幸啓、昨秋の大禮を奉祝した全國の獻上品を御覽あらせらるゝ旨九日御內沙汰があつたので宮內省では直に準備に着手した、獻上品は千百二十八點に上り何れも現代日本文化の粹を集めた觀があり、赤子の至誠奉祝分がその一つ一つに力強く現れてゐるから當日は定めし、兩陛下におかせられても御滿足に思召さるゝこと、拜察される

## 結束亂る
### 漢口の反日會

【漢口八日發電】反日會幹部が紅[illegible]組織および能工職工の給料を支拂はずかつ排日能工資金まで着服してゐる疑惑濃厚となり幹部連よりにらまれるに至り幹部中には離黨を申すものもあり、一方佛の紅[illegible]部隊もひそかに兵器をとつて[illegible]入の租界內に物品を搬入するを許

## 李夏榮子葬儀

故李夏榮子の葬儀は九日午前十一時から獨立門外墓場において李堈殿下御使をはじめとして朝鮮貴族、總督代理、總監代理、軍司令官代理、道知事その他官民有力者千余名參列、龍山七十九聯隊一個大隊參加のもとに擧行された式場には水野錬太郎氏をはじめ總督、總監、朝鮮貴族、本社等に各方面から贈られた花輪數百を掲げ、定數各方面から寄せられた弔文、弔電の朗讀あり、それより昌德宮御使、李堈公御使、喪主、總監代理の順で燒香あり、以下參列者これに續いて十二時式を終り、弘濟里の墓地に運柩は運ばれた＝寫眞は（上）喪主の燒香（下）遺族

## 審議遷延策
## 愈よ露骨となる
### 兩稅委讓と反政府系委員
### 作戰漸く看取さる

【東京電報】貴族院の兩稅委讓案特別委員會は去る七日來開會されてゐるが、委員の顔觸れ、委員長選擧等の關係から大勢上政府に有利な形勢となつてゐるので、さきに本會議の質疑を遷延させてゐた反政府系議員はいよ／＼同委員會においても審議遷延策を露骨にとるに至つた、卽ち七日第一回會議においては質問の焦點が全然兩稅委讓の外に置かれて本案と僅少の關係しかない茨城縣某氏が地租と家屋との關係から委讓反對を論じた文[illegible]を貴族院議員に委託した事件につき政府と質問者の間で論議を行つたのみであり、第二日たる八日には若槻通禮氏が質問を獨占して農林省の貸借價格調查、或は地方財政の過去の監理緊縮問題等につき冗論を弄んだ感がある、しかも昨日の如き委員會は頗る緊張を缺いで質問者若槻通禮氏より『疲れたから今日はこれ位で散會しやう』と散會を要求

## 愈よ提出
### 歲費値上案　首相の鎭撫も甲斐なし

【東京電報】各派有志代議士の歲費增額案は七日夜ひそかに衆議院に提出されんとしたが政府の阻止するところとなつてわづかにやみ八日田中首相は政友會側提案者たる兒玉右二氏を招き鎭撫につとめたが効なく、有志代議士はいよいよ一兩日中に衆議院へ提出する事に決定した

## 今日の兩院
### 貴院本會議なし

【東京電報】九日の衆議院は午後一時より本會議を開き小泉又次郎氏の不戰條約案に關する緊急質問をなすが、貴族院は本會議なし

## 不戰條約問題
## 小泉氏質問
### けふの本會議で

【東京電報】民政黨の小泉又次郎氏は不戰條約問題に關し九日本會議において緊急質問をなすに決した

## 發聲映畫に納り
## 日米親善を一くさり
### ◇…大得意の田中總理大臣

【東京電報】議會も漸く最終月に入り整頓氣分になつた、田中總理は九日フオックス社の發聲映畫におさまつた、この朝九時半、アルゲイン技師一行は撮影機をトラックに積んで、首相官邸に乘込み準備を行つたが、十時過ぎること數分、田中總理はわざ／＼來たネビル代理大使と肩を並べ、モーニングの胸を張つて悠然撮影機の前におさまり、ネビル代理大使の紹介を受けて日米親善論を一くさり話し出したが、首相獨特のフラッシュの音が折角の映畫を失敗させたので第二回目をやり直し技師連から大へんうまく入りましたとのお世辭に上機嫌で議會に向つた

## 小選擧區制
## 愈けふ上程
## これも遷延策
### 反對派頻に策謀

【東京電報】小選擧區制法案はいよ／＼九日の衆議院本會議に上程されるが、民政黨をはじめ無產黨、小會派聯盟各派は如何なる手段を講じても該案の通過を阻止せねばならぬとし八日朝來非公式に往復交渉を重ねてゐるが、所謂は民政、無產、小會派がその同戰線を張つたところで數においては政友、新黨の聯合軍におよばざること遠しであるので、いはゆる合法的議事引延しの方法によつて審議未了に終らしむべく努力するであらう、右の如き反對派の議事引延し策戰に對し與黨は質問、討論の打切り、種々なる動議提出禁止の動議等を提出してこれに對抗するであらうが、その場合には採決を一々記名投票の手段に訴へて飽くまで通過防止の

して政府に逼迫される奇觀を呈する等、反政府側が明かに議案未了の裡に本案を葬らんとする方針を以て臨んでゐることが看取されるに至つた

## 三十餘名の質問通告
### 民政黨の對戰

【東京電報】本日上程の小選擧區制案に對し民政黨では卅余名の質問通告をなし、特に齋藤隆夫氏を先陣に立て、徹底的に追及を試みることゝなつた

## 與黨反對者は缺席

【東京電報】政新兩派提携の小選擧區案が九日本會議に上程されいよいよ採決に入れば與黨內の反對者は全部缺席する模樣である

## 解任の說
## 豫算は原案執行
### もつれた慶南評議會
### 本府の態度如何?

慶南道評議會の問題は大正九年道評議會設立以來の事件にして本府は非常に重大視し今後の成行につき注視しつゝある、今後の成行および今日に至つた經過につき本府內務局側は口をかんして語らないが、地方費令第十四條に『道評議會員職務を怠り又は體面を汚損する場合ありたる時は道知事は朝鮮總督の認可を受けこれを解任することを得』といふ條項あり、慶南道評議會員の執りたる態度は彼等の職權の範圍外の行動として解へられてゐる所によると『[illegible]なる議事を敢てせる議員があり、しかも知事の諮問に答へる議會が法令の規定を[illegible]』とあるに反するが如き譯に出で知事不信任の決議を敢てしたので、評議會員の執りたる態度は地方費令第十四條により解任に該當するものと見られてゐる、又豫算は地方費令第十一條の二により『道評議會は招集に應ぜず又は諮問に應ぜず又は意見を開くこと能はざる場合においては道知事は朝鮮總督の指揮を受けてその諮問すべき事項を處理することを得』に據り當然原案を執行するはずである

## 四月上旬
## 知事會議
### を開くべく準備

本府では四月上旬道知事會議を開催する模樣で目下諸般課長の名を以て各局部に對し諮問、指示事項の提示を要求してゐる、今回の道知事會議は明四年度豫算の執行に當たり種々打合せをするものと見られ、池上政務總監も會議までに歸鮮し會議を統裁するはずである

## 英國造艦豫算

【ロンドン八日發電】イギリス海相ブリッヂマン氏が發表した本年度海軍豫算は豫算八百六十二萬一千六百二十六ポンドで巡洋艦三、驅逐艦嚮導艦一、驅逐艦八、潛水艦六、掃海艦、驅逐艦嚮導艦各一、驅潛艇一の建造をなすものである

## 新嘉坡根據地
### 土事契約成る　海相寄附希望

【ロンドン八日發電】英國海相ブリッヂマン氏は語る
新嘉坡海軍根據地の浚渫工事は敷地の整頓を完了し主なる工事の契約成立した、それがために海軍豫算は若し英帝國より更に寄附金を仰がねばこゝ數年に亘り非常の增額を要する、更に氏は曰く
過去に於てこの工事のために僅少の支出を海軍豫算に要求せるために各方面即ちニユージランド、マレー諸島、香港等より多大の寄附金があつた、しかしながら本年度に於ては一般支出は海軍豫算を超過するが故に寄附金は尙二十萬ポンド以上に達する見込である

## あすの天氣（10）

| 豫報 | 晴曇一時 |
|---|---|
| 氣 | 九日正午　七・七（攝） |
| 溫 | 八日最低　零下三・九（攝） |

高氣壓は蒙古から渤海に向ひつゝ移動してゐるが今半島附近の氣壓配置は稍々不定である北部は曇り其他は晴れ勝ちで一般に靜穩である明日は天氣が良い

◇節柄の發聲映畫は、あの點だけでも相當高く見積りうる。
◇小選擧區制案を急ぐことは解散を急ぐことである』
◇政務官を月給として持ち廻るなど不德ならずや。
◇憲政擁護運動の出た日、久原氏は大臣室ですや／＼居眠りをしてゐた。

### ……人……

◇松岡洋右氏（滿鐵副社長）林秘書を從へ九日朝京城通過南行
◇島崎翁一氏（帝國在鄉軍人會本部評議員）東京偕行社に於て開催の評議會に出席の爲め九日午前十時十分發東上
◇渡邊定一郎氏（京城商議會頭）十日朝安東より歸城の豫定
◇水上政尙氏（三菱技師）八日夜入城天眞樓◆佐伯政之助氏（大倉商事會社員）同上◆野口遵氏（朝鮮水電社長）九日朝入城同上◆小林穩一郎氏（昭和炭坑主）八日夜入城同上
◇西田常三郎氏（元山每日社長）九日朝入城朝鮮旅館
◇伊藤利三郎氏（京南鐵道重役）八日夕入城京城ホテル
◇吉本三次郎氏（成鏡北道鏡南面長）八日朝入城錦屋旅館へ
◇桝田律子夫人（朝每桝田氏夫人）九日朝死去、十日午後四時三坂通自宅に於て告別式を營む

### ……會……

◇朝鮮神宮新年祭　朝鮮神宮では來る十五日午前十一時新年祭を執行
◇卒業式　京城高等工業學校は十九日午前十一時京城高等商業學校は十七日午前十時卅分より各卒業式を擧行す

## 妖鬼流血錄 (184)
長谷川伸作　木村哲二　伊藤幾久造畫

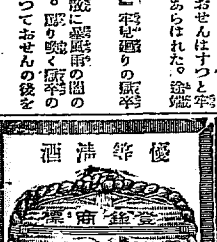
### またも蕃八風（五）

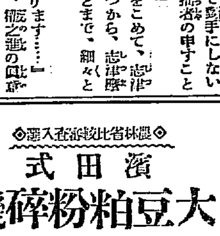
志津摩の去つてゆく後ろ姿を、朧月の光りに透かして、仲かず見送つてゐた源之進は、牢舍の隣りにある役宅へ戻つて、寢床に就いたが、萬感交々湧き起つて、遂に一睡も得られなかつた。
かつては、瀧中の秀才とうたはれた兵衞志津摩、その志津摩が稀代の女賊木挽きのおせんを女房として、彼自身も何れは良からぬことをしてゐるのであらう……と思ふと、友誼に篤い源之進、安眠として眠れないのは當然だ。
女賊にせよ、女房は女房だ。要は夫、夫として妻を想ふ情にかはりのある筈はない。深夜に、牢舍の近くをうろつき步いてゐた志津摩の姿が、源之進の眼底に明瞭と映つて來た。
『おせんに牢破りをさせて、もう一度志津摩と添はせてやらうか……』
源之進はかう獨語した。だが、牢を支配する身として、爲すべからざる事だと思ふと、愕然たらざるを得なかつた。
源之進は思ひ惱んだ。だが、結局、おせんを牢から脫け出させようと決心した。
源之進は、おせんにも何ことも云はず、たゞ默々として、時の到るを待つてゐた。
志津摩と會つてから、四五日經つたある日。
夜來の細雨に風さへ加はり、更に夜に入ると、雨の嵩も加はり、物凄い暴風雨となつた。
絕好の機會だ……。ひそかに待ち構んだ源之進、更けるのを待つて、飄然とした牢內を足音を忍ばせて、おせんの牢舍に近づいた。
おせんは眞闇八として、獨房に入れられてゐた。浮世を離れた牢舍の中でも、戶外の暴風雨は感じられた。おせんは、脫獄するならば、今夜こそ絕好の機會だと思つた。しかし、氣だけは逸いが、いざとなると女の身の、要心堅固のこの牢獄を、どうして破ることが出來よう。
おせんは自棄になつて、牢の中で、暴れてゐた。
『志津摩さん……、あひたいよ……、助けに來ておくンなさいよ……、數馬さん……、勘辨しておくンなさいよ……』
殆ど狂氣したやうに、おせんは叫び續けてゐた。
『おせん、おせん……』
源之進は、靜かに、しかし底力の籠つた聲で云つた。
『ふン……』
おせんは、源之進の顏を睨みつけて、鼻の先で笑つた。
『また拷問でもしようつていふンだらう……、ここの役人は拷問することとか、口說くことゝか、それつきりしか能がないンだからね……、すこし優しい役人だと思やア、直に口說くンだからね……、あゝ嫌になつちまふ、妾やア逢ひたい人があるンだよ……』
おせんは、自棄に身を藻いた。
源之進は、錠を外して中へはいり、おせんの耳に何事か囁いた。
『ふン、そんな古手にやア乘らないよ……、親切ごかしに甘いことをいつて置いて、妾の身體を自由にしようつておいひなンだらう、ふン』
おせんは、てんで相手にしない。
『こりや、せん、拙者の申すことをよく聞けよ……』
源之進は、誠意をこめて、志津摩と深い交友のいきさつから、志津摩と約束を結んだことまで、細々と語り聞かせた。
『ありがたうござります……』
おせんは始めて、源之進の誠意を悟つて頭を下げた。
『寸時も早く……』と源之進にせきたてられて、おせんはすつと牢を出た。
『何者だッ……』牢見廻りの獄卒の聲。
おせんは、一散に暴風雨の闇の中をつゝ走つた。獄卒の聲が、一團となつておせんの後を追つて來る。

第拾回營業報告
貸借對照表

| 科目 | 金額 |
|---|---|
| 拂込未濟株金 | [illegible] |
| 土地建物 | [illegible] |
| 諸機械 | [illegible] |
| 製品 | [illegible] |
| 原料品 | [illegible] |
| 當座預金 | [illegible] |
| 定期預金 | [illegible] |
| 銀行 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |
| 資本金 | [illegible] |
| 法定積立金 | [illegible] |
| 使用人積立金 | [illegible] |
| 退職手當積立金 | [illegible] |
| 給料未拂金 | [illegible] |
| 女工獎勵積立金 | [illegible] |
| 前期繰越金 | [illegible] |
| 當期利益金 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |
| 利益金處分 | [illegible] |
| 前期繰越金 | [illegible] |
| 當期利益金 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |
| 所得稅引當金 | [illegible] |
| 差引 | [illegible] |
| 法定積立金 | [illegible] |
| 別途積立金 | [illegible] |
| 使用人積立金 | [illegible] |
| 職工積立金 | [illegible] |
| 役員賞與金 | [illegible] |
| 株主配當金 | [illegible] |
| 後期繰越金 | [illegible] |

右ノ通リニ御座候也
昭和四年三月[illegible]日
朝鮮生絲株式會社

優勝清酒

馬山・釜山 原田吟釀
京城大和町 若松支店 本局二〇〇二番
京城黃金町 大脇酒店 本局二二九九番

農林省比較審査入選
濱田式 大豆粕粉碎機

全道各地ニ特約店募集 詳細型錄御申越次第送呈
名古屋市熱田 濱田鐵工所

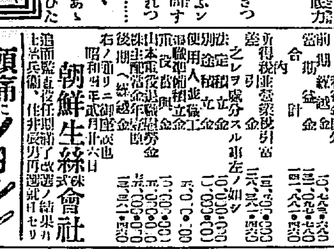
純アドキンソン系 白色レグホン
強健多產 初生雛 六十日雛 百日若親
特價分讓 （カタログ進呈）
釜山水晶町（釜山鎭驛前） 植村種禽場

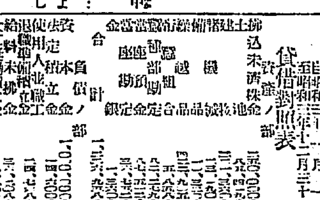
朝鮮總督指定 朝鮮藥學校 生徒募集
募集人員 男女生徒約五十名 願書受付 三月三十一日限 試驗日 四月四、五、六日 規則書入用者ハ郵券貳錢ヲ要ス
入學資格 中等學校卒業者 本校特典 卒業者ハ無試驗ニテ朝鮮ニ於ケル藥劑師免狀ヲ下附セラル
京城府黃金町六ノ一八（電本一六四四番）

土木科生徒募集
目的 本科、速成、一般土木技術者ノ養成 二年修業夜間授業 定員七十五名
願書締切 四月三日 入學試驗四月六、七日
京城府明治町二ノ八二 京城工學院

新學期生徒募集
私立 京城中等夜學校
學科 修身、國語、漢文、英語、數學、地理、歷史、簿記、法制、經濟
○入學志願者は至急申込まれたし ○規則入用の方は二錢郵券添附あれ ○四月四日始業
京城南米倉町

頭痛にノーシン



京城府竹添町二丁目 ● 振光一八一 ● 五四五

# 病床の妻子を絞殺し 自分も覺悟の割腹自殺(未遂)

## 今曉「愛兒二人を殘したまゝ」 黄金町の家庭慘劇

既報ほどの十日の午前四時二十分、府内黄金町三丁目二百九十一番地洋服商安宅甚助(四七)方にて聞くも悲惨な家庭慘劇妻子絞殺事件が演出された、加害者は徳島縣三好郡三野町生れ同家主人安宅甚助(四七)で二階六疊の間において十數年間精神病者となつて病床に呻吟してゐた妻この(四五)の就寝中を人絹兵兒帯を以つて絞殺するとともに階下に降り、茶の間の一室で長男始(一四)次男領一(一二)三女あさ子(一〇)がむつまじく就寝中を襲ひ脊髄病をやんで歩行も出來ぬあさ子を同じく前記人絹兵兒帯を以つて絞殺した後、自分は刺身庖丁を以つて先づ一刺を右乳房下に與へて、抜く勢で左腹部を突き差し割腹せんとしたがなかなかに切れず苦悶してゐる處を同家の女中に發見されて大騒ぎとなり急報に接した本町署よりは吳司法主任、京城地方法院よりは松前檢事が急行一切の檢證をなすとともに加害者甚助は直に醫專病院にかつぎ込み手當て中であるが生命は危篤である

### 妻の病氣に同情して居た

隣家エビス洋服店五藤氏の奥さんは語る

「いゝえ少しも知りませんでした。六時頃、どやどやと人の足音や聲が聞こえるので出て見ますともう表には警察の人々が來てゐましたのでその時初めて何か事があつたと知つたわけで、きいて驚いたわけです。こんな事があるとはとても想像する事が出來ない家でした。ご主人も交際家で家もみんな打解ふてゐました、たゞ奥さんの病氣に對してみんな同情してゐたわけです。」

### 生命は助かろう 白醫師の話

醫專病院白外科醫師は加害者安宅甚助の手術を終ると記者に左の如く語つた

「このまゝ順調にゆけば生命には別條はないと思ふ、三週間位で全治するだらうと思はれる、しかし危險は危險である、何分刺身庖丁で切つたのであるから、細菌が入つてゐれば腹膜炎を併發しやすい。乳の方は一寸位の突き傷だが腹は四寸余り切れてゐる。もう少しで腸に達する處であつた。余病を併發しない限り大丈夫だと思ふ」

## 日頃は溫厚な安宅の人物 今日の慘劇は家庭の冷たさから

黄金町三丁目町總代鍋島金作氏は語る

「安宅君のために一言いはして下さい、全くこの慘劇には同情する點があります。

安宅君は、町の評判ももつとめなかなか溫厚な人でした、殺された奥さんは十年このかた産後の肥立ちが惡く遂に精神病に罹り、狂人同様となり、安宅君との夫婦關係は勿論、そばにもよれぬといつた有樣でした。その上にあさ子さんが、昨年の春頃から脊髄病にかゝり、あるく事も出來ぬ状態でこうした家庭のみじめさから今日の災難がおこつたわけで妻と子を殺して自分もこの世から去るといふ覺悟でしたのでせう、日頃は苦しみも隱し、よく人々と交際してゐました。全く私達は安宅君の今日の災難に同情してゐるわけです。あれほどの家庭の悲慘と暗さの中に孤りしたつてゐた人ですが、町で會つたり、辻で話したり、會合の場所ではおくびにもそんな暗さは出さずにゐました

朝鮮に來たのは十五年前ですがこゝに店を出してから六年位になりましよう。店も相當あり店も繁昌してゐました、たゞこの悲劇は病魔の苦しさからのがれようとする一心から遂にこうした結果になつたもので、實に氣の毒な事です」

慘劇の家(上)と下は醫專病院で手當を受ける加害者

## 取り殘されて泣叫ぶ兄弟 夢のやうな出來事に人々も貰ひ泣き

病魔の安宅一家に襲つたこの慘劇の嵐の中に精神病者であつたとはいへ今更母を失ひ妹を失ひ、父を失はうかと思はれてゐるたゞ中に取り殘された、十四歳のはじめと十二歳の領一兄弟はこの夢のやうな出來事に目をはらして泣き叫んでゐる。日頃親身同様にして互ひにたすけ合つてゐた藤山増吉、山田二三三の兩氏をはじめ近隣の人々が兄弟を慰め善後策を講じてゐるが兄弟は父さんに會ひたい、母さんに會ひたいと泣き叫び、殊に領一は妹の名を呼んで、どこに居るかおしへてくれと、來る人々に涙をながして聞くので人々もこの可憐な心に、知らず泣かされてゐる

## 魯鈍の三男が繼母を刺殺 背後の一突きが致命傷 發作的に兇行か

【大邱發】六日午前十一時頃慶北安東郡安東邑生魚商山口松之助方奥六疊の間で松之助妻カツ(四〇)が何者かに殺害され鮮血にそまつて打倒れてゐるのを附近のものが發見大騒ぎとなり所轄安東署に屆出でた、急報に接した同署からは直に係官現場に急行檢視を遂げたが松之助三男竹三郎(二〇)の所爲らしく同人について嚴重取調べを行つてゐる、なほ當日松之助は行商の爲外出し被害者一人が留守居中突然何者かに殺されたもので兇器は鋭利な刺身庖丁で背後から一突きに突きさしてあるなほ取調べ中の容疑者竹三郎は性來の低能でかいてゐたが、當日も遊んでゐるかつが叱られてゐる現場を見て發作的に精神錯亂の結果この兇行におよんだものらしい

# 防備あれば平和あり

## あすは國の記念日 龍山原頭の大模擬戰や本社の講演と映畫の會で 京龍に漲る國軍氣分

防備あれば平和あり――けふ三月十日の陸軍記念日はたゞ陸軍だけの記念日ではなく、一般國民も三十七八年戰役當時における軍隊および國民の苦痛と戰勝とを銘肝し、帝國の進運に努める義務がある、この日龍山原頭における壯烈なる大模擬戰は本社の講演と相まつて京龍の天地を國軍氣分に溢れさせて往時をしのばしめるとゝもに、今後の國防が國家の總動員によらねばならぬことを深く感銘させてこの記念日を一層意義あるものとするであらう

當日 の在龍山騎兵聯隊兵舎は騎兵の高等馬術を一般の觀覽に供し一千余名を招いて觀宴を張るの外に騎兵聯合演習を催せ、その後で山梨中將以下官であるがどうしても見のがすことの出來ぬものは騎兵聯合演習である。その模擬は

騎兵場東方高地を堅固に占領してゐる南軍(防禦軍)は九日朝來警戒大いに努めたのであるが、敵軍五、六百米の線に進出し得たに過ぎなかつた。しかし北軍はけふこそ敵を一蹴せんものと夜の明けるのも待ちかねて砲撃を始め今や遲しと攻撃前進の命を待つてゐるのである午前十時三十分(演習開始)頃になると、攻者の砲撃着々効を奏し、防者の陣地は所々破壞され、地雷もまた爆發する。これに勢ひを得た攻者はあらゆる火器を排列しつゝ前進すると、防者もまた毒瓦斯(煙幕)を放し、不意に毒瓦斯を放射して攻者の全滅を圖り、これに對して攻者は防毒面を裝ひ、當年隊も第一線に進出して戰鬪に從事する、かくするうち戰機熟せりと見た攻者の砲兵が發煙彈(白煙)を發射して敵に「眼つぶし」を加へれば、今まで隱れてゐた『タンク』は時こそ來たれと

松山 の西側から躍り出て機關銃を猛射しつゝ敵陣に突入すれば步、工兵の決死隊も挺身して鐵條網を破壞し突撃路を開くのである、そこで全線躍進することなく突撃に移り、こゝに壯烈なる混戰亂鬪が演出せられその間攻者の砲兵は逆襲を阻止すべく敵の砲兵や豫備隊を猛射するのである。防者はよく戰つた。しかし退却の已むなきに至り、これを見た攻者は最後の止めを刺すべく豫備隊を第一線に加へて猛烈なる追撃に移り、これでこの壯烈極まりなき大模擬戰の幕は閉ぢられる右のごとくこの模擬戰は戰鬪者の血を沸かし肉を躍らしめるものであり、新兵器としては平射步兵砲、戰車、飛行機、防毒面その他を用ゐ、化學兵器としては毒ガス、煙幕などを使ひ、殊に空軍、水陸および地雷は本物を爆破させることになり、近代戰術の粹を見せる大掛りのものである。飛行機隊が十一と大擧して

## 宣傳ビラを空中から撒く 龍山偕行社の催しに本社から寄贈

長槍 演藝が終ると續いて騎兵聯隊で騎兵の高等馬術があり、近衞の騎兵隊に美しい旗をつけた長槍を揃つて各種の騎藝を行ふ有樣は繪よりもなほ美しいであらう、次いで午後四時三十分から各偕行社の婦人連が山海の珍味を供し、その他一千余の來賓を偕行社大廣間に招いて祝宴を開くことになつた

先烈の偉勳を回顧して國運の緊張をはかりたる國民にも呼びかける意味で龍山偕行社の催しに對して、本社は當日『三月十日』を一層國民の記念日とするために、二萬枚余の宣傳ビラを偕行社に寄贈することになつた。それには

けふは國の記念日
防備あれば平和あり
銘肝せよ三十七八年戰役當時の父祖の苦難を
健全なる國民精神と軍備とは車の兩輪

國民の緊張を喚起するもので、偕行社では當日本社より寄贈する三萬余の宣傳ビラを飛行機上より京城府民にまくことになつた なほ既報の如く十日後本社講堂に於ける陸軍記念日講演と映畫の會においては、騎兵大佐大野宣明氏の講演『第二十七八年戰役』と映畫の『第二十七八年戰役』、何人も知らねばならぬ國民の日本を背負つて立つ氣概あるべきには見逃す事の出來ぬものである

## 遺骨は日本へ 露都で自殺した小柳大佐

【モスクワ八日發】モスクワ駐在日本大使館附海軍武官小柳喜三郎大佐は去る廿六日そのアパートメントで自殺を行つた際ロシヤの二、三の新聞などが不都合な行つた旨を同地のタス通信に記載されその行爲を讃辭されて以來遂に七日午後自宅において見事な切腹自殺をとげた同大佐の遺骨は八日午後二時同地の外交團および蘇聯政府外交、人民委員ら多數參列のもとに荼毘に附された上日本に送られる事になつた

### 夫人の嘆き

【佐賀電報】佐賀市道祖元町の小柳大佐の留守宅にけさ夫人を訪へば毅然として語る

「唯々軍令部からモスクワで自殺したといふ簡單な電報が來ました、數日前モスクワからこの頃は内地は泥棒が多いさうだから留守を大切にせよとの手紙がまいりましたが、それが最後でございました、あちらには一昨年以來赴任しましたが性質は短氣で責任を重んじる方でした、併し非常な子煩悩で軍人の名譽のためならば死もいとはぬ覺悟もいたしてゐました」

## 一高の左派に大鐵槌下る 六名は斷然除名 其他停學や戒飭

【東京電話】第一高等學校の生徒中に潜んで社會科學研究團があり、學校當局では極秘裡にこれを調査してゐたが去月九日および十日の兩日にわたり右生徒中に不穩文書を撒布したものあり、本郷本富士署に一名、駒込署に一名檢擧されたので學校側では直に取調を開始し卅余名について調べの結果、十六名に對しそれぞれ處分することに決定、九日左の通り發表された

文科甲類三年飯塚一郎、同乙類三年木村公、同甲類三年丸山健二、同甲類二年門田孝三郎、理科乙類三年畑山秀郎

右不穩の行爲ありたるに付除名す

文科甲類三年岡崎一外五名

右無期停學を命ず

文科甲類二年井川典外一名

五月末日まで停學を命ず

文科甲類三年小林友夫外一名

戒飭す

## 人氣の好い醫專の卒業生 斷はり切れぬ内地方面の歡迎振り

内地の醫學校がことごとく醫科大學に昇格し、專門學校程度の醫學校は京城醫專に一校と朝鮮に京城醫學校あるのみとなつたので、ことに内地方面に非常に歡迎されてゐる、本年の卒業生八十余名中八名までは内地方面に就職し、卒業生は、いくらあつても足らぬ有樣で、醫專では斷るのに多忙を極めてゐる、かく醫專出が歡迎される所から内地でも新に醫專新設の計畫をするものもあり、又一般の子弟に對して醫專を志ざすものが非常に多く京城醫專の如きも二月末までに九百名の志願者に達し昨年の志願者六百六十名に比し、早くも二百四十名を突破してゐる有樣である、なほ朝鮮で教育した生徒がドシドシ内地に行き朝鮮は醫師の不足を、かこつやうでも困ると一部ではいつてゐるが、醫專側ではそんな狹量なことはいはず

朝鮮 にある子弟に便利を與へるため激増して設備を設けたもので、朝鮮の學校を出たからとて朝鮮で働かねばならぬとも限るまいといつてゐる

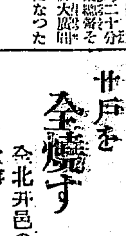
## 廿戸を全燒す 全北井邑の火事

【裡里】全北警察部に達した報によると九日未明全北井邑郡玉田里に火災あり、三十戸の内二十戸を燒失した、損害、原因目下不明である

## 朴の身柄を江原道へ送致

三一記念日を前にして本町署高等係に檢擧された朝鮮共産黨滿洲總局北滿區責任者朴有德は、二月二十八日本町署に逮捕されて以來、嚴重取調べをうけてゐたが豫てから同人を指命手配し犯罪捜査中であつた江原道警察部より身柄引渡を求めて來たので、同人は八日午前十一時三十分發京元線にて押送された

れた。なほ社會部では、目下、林有德一味の北滿總局を搜査中である



湯萃人

▲八日、日比谷の音樂堂で告別式を行つた故澤田正二郎の▲最後の舞臺たる新國劇舞臺での二日興行を京城の三越出張所長の加藤夫人が見て來た▲出し物の中で一番人氣を呼んだのは大佛次郎氏の『赤穗浪士』で澤田は大石内藏助外四役に扮して大きな感激を觀衆にあたへたが▲すでにこの時彼の耳は聾つてゐたのだつた▲病床にあつてからも直に『病床』といふ一篇をものし聽衆に同座に入つた大河内にそれをたのむ等▲さすがに斯界の大器と稱される價値はあると▲同夫人が歸城後語つた話(カツトは大石に扮した澤田)

### あす(十日)

◇京城組合基督教會(南米倉町)十日午前十時半より長谷川牧師の禮拜説教講演『打算に由るに非ず』午後七時半より同師の聖書講義あり(來會歡迎)

## 霧信號休止

高城浦の水源地霧笛信號は修理のため三月十日から約一月間霧信號吹鳴を休止する

## 不正乘車殖える 京城驛からの注意

卒業式も終了し學期をおへて歸省する者もあれば更に上級學校を目ざして出發せんとする者もある、或は府の各專門學校大學豫科に受驗するために入城する者、これからはシーズンといふので漸次ました一般旅客とこれらの人々とで最近の京城驛は非常に雜閙をきはめて居る、驛ではこの雜踏をふせぐとともに旅客の受驗生並に雜作の人や荷物預け入れは團體的に閑散な時分に處理する様希望してゐる、又、學生割引證を使用出來るのは在學中の生徒だけにしてゐる、卒業生がこれを使用するときは當局は直に不正乘車として摘發することになり例年この期には必ず數件の學生不正乘車が多く當局もこれに對しては嚴重に監視し若し發見されれば規則の通りその學校に對してはこの特典をさづけぬ様になつてゐるから充分に注意されたいと當局では語つてゐた

## 學習帖の口繪を募集

朝鮮教育會では今夏の夏休に使用する小學校普通學校兒童用夏季學習帖を編纂中であるが小學校、普通學校、各學年別に學習帖の口繪を全鮮の小學校普通學校の生徒から懸賞で募集することになつてゐる、賞金は一等十二人五圓づゝ、二等若干名三圓づゝ、三等若干名二圓づゝである


菓子は大和軒

洋生菓子 本町二丁目 金剛山 電本二四三

謝近火御見舞 京城旭町二丁目八番地 瀬戸醫院 電話本局二四九八番

謝近火御見舞 京城旭町三丁目 護國寺

謝近火御見舞 京城旭町三丁目一三 小貫俊男 電話本局長一二三八

謝近火御見舞 西洋料理 太陽軒 京城府本町一丁目四九 電話本局四〇八六番

謝近火御見舞 絹布綿布商 山本務三 京城府本町一丁目 電話本局一二七九番

謝近火御見舞 越田彌三郎 京城本町一丁目 電話長本局一四三〇番

謝近火御見舞 旭湯 荒木長八 京城府旭町二ノ七

謝近火御見舞 米穀商 重藤商店 京城本町一丁目五十番地 電話本局一四六三番

謝近火御見舞 合資會社 二宮商會 京城府旭町三丁目十三番地 電話本局一六九二番

謝近火御見舞 村はま子 京城旭町三丁目十三番地

謝近火御見舞 雜貨 松浪久太郎 京城府本町一丁目 電話本局七八二番

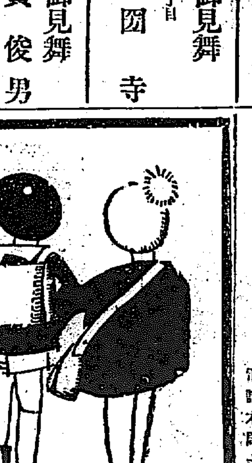
謝近火御見舞 御料理 新玉壽し 京城府旭町三ノ六 電話本局七六九番

謝近火御見舞 山口屋人事紹介所 京城本町三丁目 電本二五六八番

謝近火御見舞 肥後熊本 吉田松花堂出張店 山本清心堂 旭町三ノ一 電本二七九七

八日夕弊社乾燥室出火の際は早速御馳付御見舞を忝うし難有御禮申上候幸に材料の僅少を焼損したるに止り申候間御休神被成下度不取敢以紙上御禮迄如斯御座候

株式會社 横山商店 京城府本町一丁目四十八 電話本局一六七番



入學用品賣出 十日より

通學服 小學生 男子 三・二〇より 同女子 六・〇〇より 女學校 學生服 七・六〇より 第一高女制服 上衣 八・九〇より ブラウス 四・五〇 スカート 八・二〇より

鞄と文房具 特製組合せ 文房具 一・〇〇より各種 通學鞄 二・三〇より各種

帽子 男子用 一・〇〇より 女子用 一・二〇より

靴 おためによい日本一神戸屋製 男女小學生用 五・二〇より 女學生用 七・三〇より

呈進景品 一中出賣

南大門通 丁子屋

淋疾 黴毒 生殖器障害 塩井醫院 京城明治町一丁目(浪花館裏) 電本三〇九〇

總督認可 京城第一自動車學校 生徒募集 入學隨意 京城自動車講習所 學校改稱 創立十週年の貢獻に依り昇格記念 校舎新築内容充實理想的設備 新シボレー、新フオード、ハップ、オーバランド其他數車種を備へ大なる實習場に於ける教授振を見よ 一錢切手封入申込次第規則書呈 京城府黄金町六丁目(訓練院前)

西洋剃刀 バリカン 安全剃刀 其他理髪用具一切卸 カタログ進呈 東京市淺草區新福井町五番地 中村富雄商店 電話淺草二八五八番

洗練せる 京城荷札 本町四丁目(電本二二七七番)

京城南大門前 日華ビルヂング四號 仁川壽灸庵 名灸 森丸太郎 助手 森ツル

ノーシン! ノーシン! 頭痛に「ノーシン」

眼科 耳鼻咽喉科 (入院隨意) 京城府練兵町(電車停留所前) 專門醫 中村眼科耳鼻咽喉科醫院 診察時間午前九時より午後十時迄

# スポーツ界時事（下）
東京　近藤彌一

## 撞球の世界進出

世界撞球選手權大會における松山選手の活躍は、たゞに我國のファンを喜ばせたばかりでなく、歐米のスポーツ界に大なるセンセーションを與へた
第一戰に世界選手權保持者たるオールマン（ベルギー）を破り、更に歐洲選手權保持者たるグランジユ（佛）ハーゲンラツハ（獨）に快捷して、破竹の勢ひを見せ、後半米のシェファー、カクラン兩選手に惜敗して、遂に選手權獲得の好機を逸したけれど、ファンの何人もその技倆を疑はなかつた點から見て、十二分に世界選手たる實力と貫祿を發揮したものと思はれる
松山選手のこの奮戰はいふまでもなく、最近數年間の研究と精進によるものだが、ホッペ氏の如きその上達ぶりを評して、昨年より百パーセントの進歩だと激賞し、次回の有力なる世界選手權候補者だと、折紙をつけてゐる。往年山田浩二氏が一度世界選手權を得て以來、今日まで鈴木、菅沼兩選手を派遣する程度で、全く世界的活躍を見なかつた我撞球界は、今回の松山選手の活躍によつて、再び世界の第一線におこつたのである。
一方内地の撞球界も、先生カクラン氏の來朝を轉機として、飛躍的にレベルの向上を示し、多くの新進を出してゐるが、果して將來第二の松山、第二の山田の出現によつて、日本の撞球が名實とも世界の最強國たる日が來るであらうか何うか

## 神宮プールの建設

豫てから計畫中であつた明治神宮外苑の水泳場建設が、愈よ正式に發表を見た。總工事費六十萬圓その第一期工事として、一般から先づ十萬圓（一口十圓）の寄附を募り、今秋の神宮體育大會までに五十メートルおよび飛込臺用のプールを竣工するはずである
全計畫完成のあかつきは一萬五千の觀覽客を收容する戸外プールと室內溫水プールとを兼ね備へて世界の水泳王國たる名にふさはしい理想的プールが、初めて帝都に得られる譯だが、殊に溫水プールの設備は競泳の練習および競技の發達に資する點が少くないであらう
この外、武德殿中のものに武德殿と庭球場がある、武德殿は京都の武德會その他一部の反對で、行き惱みの狀態にあるが、庭球場はすでに敷地も選定され、近く其設計の發表を見るはずであるから、早晚それ等の競技場が新設され、既設の野球、陸上、相撲場を加へて、全國的體育大會が開催されるやうになれば、ファンの理想は達する譯である。そして力と緊張に充ちた新時代は、明治神宮を中心としてこの體育場から生れるであらう

## 殖民地の運動熱

朝鮮や臺灣民衆がスポーツによる日支親善を計るため五月中旬東亞三省オ……

# 彰德女學校 四月から開校
## 家庭婦人の養成に陣容全く成る

さきに石原磯次郎氏等が設立認可を受けた彰德家庭女學校はいよ／＼來たる四月一日から開校することゝなつた既報の通り同校は龍山佛相組合の創立二十周年記念事業として設立にかゝるもので其の基礎頗る堅く、我國家族制度に順應すべき家庭の女子として日常必須なる學術技藝を授け兼て將來優良なる家庭を作り良妻賢母としての人格を養成するを以て目的とするもので、その校舍は總督府土木出張所を買收し本館と共に新龍山漢江通り六番地に移轉するものだが、六月竣功までは彰德幼稚園保育室の一部を利用することゝなつてる、なほ校長には石原磯次郎氏、教務主任には多年京城第一高女教諭として令名ある矢野はる子女史が現職を退き就任することとなり、松崎敏子、佐藤淑子の二教諭を迎へて全く陣容をとゝのへ、研究科には高等女學校卒業生を收容して修身作法、茶ノ湯、生花、裁縫、家事、習字、珠算につき專攻せしめ又本科生には普通小學卒業生を收容することにすでにそれ／″＼準備成つてる

# 朝鮮宣傳圖案と宣傳歌の 審査員きまる

朝鮮博京城協贊會では朝鮮宣傳圖案や宣傳歌の募集をなし、二月末日の締切りに數千の應募あり遠くは西北滿洲からも應募があつた程の好成績であるが、この審査員については府で各專門家に依賴し嚴選するはずで、審査員の顏觸れは左の如くである

圖案審査員
京城高等工業學校　中形　靜哉
同第二高普通學校　佐藤九二男
京城中學校　日吉　守
龍山中學校　遠山　運雄
京城師範學校長　福田　憲吉
總督府商工課長　兒島　高信
京城協贊會理事長　釘本藤次郎
同上理事　吉村　傳
同上理事　高橋　源六
同上理事　中村　誠

宣傳歌の審査員は府內各方面の人々を集めて十一日午後一時から府尹應接室で開催する事となつた
京城大學豫科　近藤　時司
ヤマ樂器店主　細山　正俊
京城第一高等女學校　大串勇之助
京城女子高普校　高木　千鶴
總督府商工課　兒島　高信
南米倉町二〇五　今村　〔?〕
中林洞三二四　松永　工
本町一丁目　木吉　清一
本町二丁目　伊藤　東榮
黃金町二丁目　後藤　光孚
旭町一丁目　秋永定治郎
新町一七　武田　五郎
協贊會理事長　釘本藤次郎
同上理事　吉村　傳
同上理事　高橋　源六

## ダミタ孃

問題のレビュウ映畫モンパリを輸入した安川館主直輸入、全歐のオールスターカストの名篇『紅涙秘帖』で今度コールマンの相手役に渡米した歐洲一の美女リリーダミタ孃が硝子風呂で素晴らしい肉體美を以てお目見得をする（寫眞はダミタ孃）

# ＪＯＤＫ　プログラム
三月十日（日曜日）

午前一〇、〇〇　陸軍記念日　諸兵連合模擬戰中繼放送（龍山練兵場より）　說明　參謀步兵少佐　谷口吳郎
今日は國民の記念日です。既報の通り南山原頭の諸兵連合模擬戰の實況を谷口少佐の說明により茶の間に中繼放送します
午後〇、三〇　氣象概況、各地天候
同〇、四〇　浪花節　明治の一心太助　鶴甲齋白虎丸
九日に諸般の設備を完了し豫行演習の實況を中繼して既に試驗濟み。大方の期待に充分副ひ得る自信があります。刻々に展開される壯烈な白兵戰こそ無ぞ聞きものでせう。
同二、〇〇　ニユース
同六、〇〇　映畫物語　「スペインの花」　伴奏　京城管絃團
同六、三〇　ラツパ吹奏　軍隊の一日
軍隊と民間の接觸が叫ばれてから軍隊生活は國民の腦裏から習來の感を一掃して親しみ易くしました。特に第二の國民たる子供の腦裏に懷かしい感を持たせ度ひと軍隊の一日を分り易く且面白く聞かせ度ひものとラツパ吹奏入りで坊ちやん孃ちやんに是非聞いて貰ひます。
同七、〇〇　記念講演　『日露戰爭の回顧』　第二十師團長　陸軍中將　上原平太郎
喉元過ぐれば熱さを忘ると云ふがそんな事でよいであらうか。全國民擧つて戰つた。日露大戰の勝利はそんな健忘症な國民には望めない。戰を好み勝利を謳歌するのみではない。國民的記念日たる三月十日が動もすれば國民の腦裏から消さりつゝある。現時平和なる現代に生を享け得るとは申す迄もなく當時帝國の爲めに勇ましくも戰つて呉れた我等の先輩の賜である上原中將閣下の此の記念講演は屆夫をして恥たしむるものゝあるを信ず
同七、四五　ニユース
同八、〇〇　錦心流琵琶　『別れの國歌』　松井清水
日露戰爭當時を回想せしめる本日の記念日に因んだ出し物です。
清元　「うのはな」　淨瑠璃　新吉原秋兵衛　同　たみ代
三味線　清元延久菊　上調子　大和家三助
出し物は季節物、語り三味共に當地一流の粒ぞろひ無ぞ聞きものでせう。
マンドリン獨奏
一、カラーチエ作タランテラ　河野　幸
二、メンデルスゾーン作船唄　ピアノ伴奏　清水　靜三
三、メタアーカーポロネーズ
同九、三〇　氣象概況翌日プログラム說明
同九、四〇　短篇伴奏　歌詞朗唱　金秋月
短篇獨奏と合奏　趙東奭　池龍九
同一〇、五〇　ニユース

## スタヂオたより

◇野村組　幹部俳優競演の『雲雀鳴く里』セット撮影に着手した　ロケは靜岡方面の筈。
◇池田組　井上、栗島主演『奔放の誘惑』に次ぐ大作品打合せ中
◇牛原組　小田喬原作脚色鈴木傳明、田中絹代共演の『大都會』總動員で撮影。
◇島津組　『君戀し』八雲恵美子主演で完成し、次回は自身原作の『海の鼎渦』を補田悠々指導
◇大久保組『團タク坊ちやん』に次ぐ作品は準備中、
◇清水組　渡邊篤主演『あひる女』靜岡古那溫泉附近で、ロケーション中であるが、これが完成後は岩田祐吉、岡田愉快により再び『東京の魔術』を製作する筈、
◇重宗組　栗葉雪子主演で『街の抒情詩』を近郊でロケーション中
◇五所組　菊池寬原作、野田高梧脚色の『新女性鑑』を製作準備中
◇清水組『色氣たつぷり』を大山健二、渡邊篤、岡村文子、出演で完成した
◇佐々木組『噴泉踊動』完成
◇小津組　學窓ローマンス『思ひ出』を結城一郎、齋藤達雄主演で目下赤倉でスキーの冒險撮影を行つてゐる

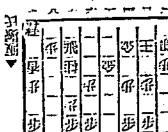
京龍館（十日から）▲連續大活劇『白鷺』全十五篇中一二兩篇、▲現代劇『サラリーマ……』

# 日本海々戰 記念塔建設寄附

▲八十圓八十三錢、雞龍山……▲十九圓五十三錢、泰川郡廳同▲卅五圓卅九錢、平壤山手小學校▲二圓八十二錢、釜山第八同▲三圓五十錢、慶南密陽同▲一圓、慶南船津同▲三圓、慶南馬山同▲一圓六十錢、慶南壯佐同▲五圓五十六錢、慶南下南同▲一圓卅五錢、慶北楚山同▲二圓五十錢、全南珍島同▲一圓五十參錢、全南法聖浦同▲二圓六十錢、平南平陽里同▲七十三錢、京畿吾縣同▲六圓、仁川同▲七圓卅九錢、京畿鍾路同▲三圓卅六錢、慶南泗川普通校▲一圓八十錢、江原酒泉普通校▲二圓、江原酒東同▲一圓五十四錢、平北拓山同▲五十錢、全北裡里同▲七圓、全北南原同▲四圓三十六錢、全南四街同▲二圓三十七錢、全南蘂水同▲二圓三十錢、全南新興同▲十四圓八十三錢、平壤若松同▲十三圓七十八錢、平南普通同▲三圓八十錢、忠北龍院同▲二圓八十四錢、京城日出同▲三圓六十三錢、忠北陽谷同▲十二圓二十八錢、京城校洞同▲二圓、黃海文化同▲一圓五十錢、黃海花村同▲二圓二十三錢、忠南安眠島同▲五圓四十五錢、忠南洪城同▲三圓六十錢、忠南普通同▲四圓七十錢、忠南扶餘同▲三圓五十錢、木浦國武一生外二名▲五圓、平壤高女校友會▲十圓、京畿南仁川普通人分會▲五圓、黃海瑞興同▲三圓、忠南洪州小學校▲十三圓、奈良縣郡山同▲五圓、愛媛縣吉田中學校▲十圓、奈良縣郡山同▲五圓五十錢、島根縣立阿波同、岩手縣立遠野同▲三圓、埼玉縣川越商業校▲一圓五十錢、前橋市縣立實驗校

# 將棋新手合（五）

平手　▲六段　飯塚勘一郎（東京）
先　△六段　寺田梅吉（東京）
於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四　蒲田木將棋倶樂部
（圖は前號指了の局面）



持駒　▲飯塚氏　角銀桂歩歩　△寺田氏　角角歩

△五九歩　▲四九角　△六八金引　▲一九飛成　△六二銀　▲五二歩　△五三銀成　▲同金　△五五桂　▲五四銀　△六三金　▲同金　△同桂成　▲同銀　△七三飛成　▲七二金　△七五飛　▲五三香（以下次號）

（蒲田木七段講評）
（先手）五九歩と打つて、一旦防禦するのは、當然の手順である
（後手）四九角と打ち、先手に大駒を打つて置くのは、種々の含みがあつて良い手である。
（先手）六八金引きは、當然の受け手である。
（先手）五五桂打ちは、指し過ぎである、此處は七三飛なると指す處である。
（後手）同金と應ずるのは、良い手である。
（後手）五三香と打つのは、攻防の意味があつて良い手である。

## いろいろの會

▲矢野七段歡迎棋會　棋遊會、並に十曜會の主催で最近來城した我國棋界の重鎭矢野七段の歡迎將棋會を來る十一日午後四時から南山町華街倶樂部で開催、會費は二圓（會日持參）で一般參加を希望してゐる、尙同席上で矢野七段、辻六段の對局ある豫定
▲追分節研究會　昨年來哘した澤田咲子氏は今回東京市麴町區平河町五ノ一四で江藤本場追分節研究會を設けた
▲麻雀大會　朝鮮每日新聞社京城支局では十日午後一時麻雀大會を同支局樓上で開催申込みは四人一組で會費十圓、京城驛前同支局宛の事

# 受驗の準備　今晩の課題（答案を募る）

## 國語（鐵道從事員養成所本科選拔試驗）

左記文中點を付けてある箇處の右側に適當なる漢字を入れなさい。
1、恕の一字を守ることカタければエンコンに心を苦しむることなし
2、兩人ともイツカウ フナレのことゝて唯々タウワク致候
3、今のローマ市の繁華なる處は元のローマのヘンザウにして昔タイカ高樓の櫛比せしあたり、今は唯荒廢セキバクのチマタたるのみ。

讀方　左記文中點を付けてある漢字の右側に讀假名を付けなさい
1、昔ながらの壯麗なる堂塔伽藍に對する時は何人も聖德太子が親筆佛法の弘通に盡し給ひしそのかみを想ひ出でらるべし。
2、對話の場合には不明の點があれば直ちに問返すことも出來るが手紙の上ではそれが出來ないから前後に留意して誤解の起らぬやうにするのが最も緊要である
3、思ひきや、み山の奥に住居して、雲井の月をよそに見んとは

## 地理（鐵道從事員養成所本科資格試驗）

一、河の岸に繁盛な都會の發達するわけを記しなさい
二、深海に限つて棲む動物の名を擧げなさい
三、朝鮮にありて交通の便ある川の名を擧げなさい
四、日本內地に於ける主要鑛産物（四つ以上）を擧げなさい
五、左記の國が亞細亞に有つてゐる領地の主なものを擧げなさい
イ、英吉利　ロ、佛蘭西　ハ、和蘭　ニ、北米合衆國

## 算術（鐵道從事員養成所資格試驗）

1、直角三角形の1邊は11糎で對邊は……1邊は幾糎か、又其の面積は幾ら か。
2、今面積、周 ……の圓周の面積は幾らか。
3、太陽の直徑が地球の直徑の109倍であつて地球の表面積が……太陽の表面積は幾平方粁か。
4、ある町の出札所の賣上高が1圓札、50錢銀貨、10錢白銅貨、5錢白銅貨、1錢銅貨より成り……枚數の比は1圓と50錢は5：7、50錢と10錢とは3：5、10錢と5錢とは5：8、5錢と1錢とは7：13である各幾枚あつたか。

●頭かくのは恥かくのだよフーシンさへありや恥はない●

設備完全
講習生募集（申込次第學則贈呈）
◎免許トル迄全費五十五圓
◎新大講堂落成合格率第一
合同自動車 ◎練習所◎講習部
大阪市此花區江成町一六九
◎練習場廣大無比
新フォード 其他新車揃

るいれき 淋巴腺結核 グリグリ
切開せず 心配無用
療病藥院

種鷄 種卵 初生雛 種豚 分讓 豫約ニ應ズ
京城黃金町六丁目 朝陽桂治種畜場組合內
京城養豚鷄組合（電本一二八六番）

櫻 に關する定價表御申越次第送呈
京釜線鳥致院 朝鮮農園本店

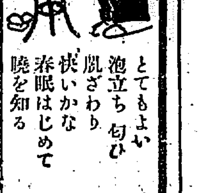
一寸お耳を
月やく 帶り又は不順より起る諸症も心地よく治す
一日丸を召上れ！ 安全で直ぐ効く
本舖 小林大藥房
支社 名古屋廣小路

寫眞は「ワタナベー」 本町一・電本三九二二

和洋一品料理及定食 宴會は四十人位は樂です
本町二丁目（京龍） ホワイトランチ 電話本局二〇〇八番

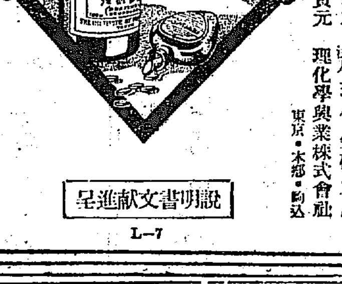
試驗地獄何もの！我に健腦の糧トリカピンあり

贊化病院 京城府黃金町一丁目 電話本局二一番
醫學博士 古城憲治
內科 小兒科 入院隨意 普通病室及傳染病室



とてもよい泡立ち 匂ひ 肌ざわり 快いかな 春眠はじめて曉を知る
ホーサン入 牛乳石鹸
N.S.83

造血新劑 理研レバー
近時治療界興味の中心となれる肝臟製劑にして其の顯著なる增血作用は多くの臨床醫家の實驗によつて立證せられたり
貧血による各症狀に適用して短時間に奏効す



定價 錠劑 百錠入 二圓五十錢 三十瓦入 二圓八十錢 粉末 百瓦入 七圓五十錢
製造元 財團法人理化學研究所
發賣元 理化學興業株式會社 東京・本郷・駒込
說明書文獻進呈
L-7

此れ以上よいミルクは御座いません
育兒用には煉乳の開祖、斯界の王者として、自他共に許されてゐるワシミルクを御使ひ下さい
尙左の事實に御注意下さい
『米國のドクトル、パーク氏等は煉乳の製造に就いて特に調査を遂げ信用ある製造業者は科學衛生の要求に一致することに努めてゐるがその他は牛乳や器具の消毒をおろそかにし甚しいのは粗惡な牛乳を使用してゐる事實を發見しました、即ち煉乳は信用あるものを選ばねばなりませぬ』――『煉乳に關する醫學的見解』より――
ミルクの王は ワシミルク

藥店食料品店に販賣致します
E.119

## 一線の人達から 紐育の生活（一）
殖銀調査課長 守屋榮夫氏

しかしこれは不徹底な觀察であるが、金融街にはいはゆるニューヨークの摩天樓が林立してゐる、如何にもニューヨークらしく感ぜしむる一中心區域である。この區域には銀行や信託會社は勿論、鐵道會社から保險會社、船會社、各種工業會社、電信電話の會社各種取引所など何れも軒並びに立てられてをつて、殆ど隙間がない、にとつて、又ロンドンにおいてさゝならされて居る有名銀行の名な

◇

どが隣接に暇のない位あるばかりでなく、聯邦銀行、正金銀行三井三菱など日本側の金融銀行や各種の輸入商店までその三階に、その十階に、或はその十五階に何れも店舖を張つてこの金融の大淵の中にもまれてをるのを見出すことが出來る

◇

平面的にあるく距離よりも立體的につりあげられたり、つり下げられたりしてゐる距離の方が長いかも知れんし、なれぬ仕事だけにエレベーターの昇降が鳩クツに押へられてならなかつた

◇

まづ帝國銀行に行つて挨拶をする、ロンドンの帝國銀行から訓以つて世話方を依頼して置いて買つたので何もかも氣持よく世話を見て貰つた、冷年田店長佐藤支店長三尾その他の諸君何れも親切に種々の注意を與へてくれた、それからはどこに行くにも又どこから歸るにも一應は帝國銀行に立寄るといふ風な譯で、しかしこちらからいふと、これがまた一番の安全航路であつて、又どのサロンに見物をするにも、又どこの店に見物をするにも先づ帝國銀行を中心として方角を考へて距離を測定するが一番便利で安全であるからである何のことはない、紐育銀行として紐銀の支店をまづニューヨークの中央に發見した、といふべきである

◇

運動をなすものも現れ、右は內地方面とも連絡あるかの如く噂されてゐるが、これは殆ど問題とされておらず現在では全く顧みられてをらぬ樣子である

## 運合を歡迎せぬは 通運内の一部で 會社自體は依然贊成

運合問題に對する通運の態度に關しては先般來種々の風說が傳へられ、非常に疑惑の眼を以つて迎へらるゝに至つたが、探聞するところによると、通運が反對とみらるゝに至つたのは會社自體が運合に反對してとかくの異論を抱くものでなくて、各地の支店長の反對および會社內部の職制が一致しないための模樣である事も運合がいよ〳〵實現すれば

### 現在の各支店

長は殆ど即ち解決せらるゝは必然的の運命なるが運合問題によつて生ずる通運人員の地位について通運は何等作戰してゐないのでこの將來の地位に對する不安が反對の根本原因となつてゐると目されてゐる、猶又

### 通運內部の暗闘

として傳へらるゝところによれば、もと〳〵この運合問題は同社の重役吉田秀次郎氏がすべてを切りもりして今日におよんで來たが大村の重役間の方針を運合に引つけたとは先般來入城中であつた豐住氏の努力によるところが多かつた。しかして豐住氏はこの運合促進のため京城となり、その不在中は運合問題に關する一切の交渉に豐住氏が當たつた、然るに、竹非京城支店長はじめ各地の支店長はこの

### 豐住氏の態度

は吉田氏のお株を奪ふものとして反感を持つに至つたらしい、しかし、吉田氏と豐住氏の間には今のところ何等の確執はない模樣であるかくて各地支店長は表面は平靜を裝つてゐるが、內心は一致して運合反對に傾き、非合同派の

### 策動を歡迎する

傾きあり、一部には非合同派との間に一脈相通ずるものがあるとさへ見らるゝのに至つた、しかし支店長連の反對が通運自體の方針をどこまで動かすかは注目にあたひするとされてゐる。

## 合同後の 支配權問題 再燃か

運合成立後は行き惱みと共に一部では再び國際と通運との間に合同後の支配權に逆戾りしはせぬかと懸念する向きも出て來た。即ち國際側では吉田氏は上京中に獨佳、竹

## 滿鐵の 硫安工場 近く完成
松岡滿鐵副社長

滿鐵副社長松岡洋右氏は九日朝釜山から京城通過東上したが、何しろ『おらが大臣』の政友內閣の下で今度を賑めく滿鐵の副社長とあつて、寺內朝鮮軍司令官や東鐵司令官の使者が出迎へて列車中にひそ〳〵話し、京城驛では山梨總督の使者尾間秘書官や、龍山では大村鐵道局長が乘車その他が出迎に乘り込むなど隙間なく接近に暇ない時間を利用した記者の質問に左の如く語つた

『滿鐵の昭和四年度の計畫中に新事業は一つもない、撫順事業たる鞍山の硫安工場と、撫順のオイル、セール工場の完成に力を注ぐつもりである、オイルセールは既に八百四十萬圓程資本を投下してゐるが近く工場は完成する豫定で昭和四年度の事業豫算は三億三千萬圓であるこの施設は全く滿鐵で多年研究した結果獨特の設備を用ひるものでスコットランドでやつてゐるのに比べて殆んど半額に近い低廉な生產費で出來ることになつてゐる、海軍との間には最低單價の協定をしたゞけで供給數量等に就ては何も取きめてゐない

**吉會線の交渉** は目下の所手が支那のことだから仕方はない。しかし極めて徐々に問題は進行しつゝあるものと信じてゐる。吉敦線では前後滿四年を要したから、そう右から左には解決すまい。

**國境特惠關税** は滿鐵としては外務省の交渉にまつよりほかに手がつけられぬ、今のところ前途がどうなるか、只困つたことゝいふ以外に別に言葉もない、東三省の政權は表面的には何も大した變化がないが內面的には漸次國民政府化して行くことは否定しがたい

**在滿同胞の經濟** 的發展は全く行き詰つて仕舞つた特に細農は支那人の高利資金で非常に苦しんでゐる、これを救濟するには滿洲の金融機關を統一して金利の低下をはかるよりほかに方法はないと思ふ』

## 預金協定委員 三名に減員 乙銀から希望

京城預金協定銀行幹事五名は七日任期滿了と共に改選を行はず個々銀行委員（三名）に預金協定銀行幹事を委囑することに決定したため、今後の預金協定幹事は朝鮮銀行、殖銀、第一銀行の三行となつた。このため乙種銀行からは一名の幹事も出來ないことになつたが、右は乙種側から希望した結果である、最近預金協定會に加盟して十分纏まる見込がついたのと右名の預金協定幹事を置く必要を見なくなつたためであると、右について領袖一銀支配人は左の如く語つた

乙種の加入してゐないのは一見不合理のやうだが併しこれは乙銀側から話が出たことで、われ〳〵委員は一應辭退したが、先づ試驗的に一期だけ（一ヶ年）やつて見ようと云ふことになつたのだ、十分圓滑に行けると思ふ

## 上旬貿易 入超一千四百萬

（東京電話）大藏省發表三月上旬貿易は左の如し（單位千圓）

| | |
|---|---|
| 輸出 | 四九、〇八五 |
| 輸入 | 六三、六五七 |
| 入超 | 一四、五二七 |

## 荒井仁取社長 取引員組合に報告 京仁合併問題の成行を

【仁川電話】仁取荒井社長は九日午後一時から仁取樓上で取引員組合總會を開催した右は荒井社長が京城に出張し取引所合併問題について協議した經過を述べる爲であり、京仁兩取合併について相當突込み入つた協議が出た模樣で近く何等か具體的に解決する運びとなり、時節柄この會合は注目されてゐる。

## 此他にも 新設運動再燃 現在顧みられぬ

なほこの他にも一部では取引所開設を一種の利權視し取引所の新設

## 附加税は 漢口は實施 目下抗議中

【漢口八日發電】二月一日から實施と同時に二分五厘附加税は當分停止されるはずであるのに、當地では總商會が右附加税の收入を擔保に軍費五百五十萬元を調達して居る關係で、總商會は重要附加税を即時徴收せよと要求して居る、これがため二分五厘附加税は二月末に至るも依然徴收され目下抗議中

## 全滿聯合 商議大會 二議案を委員に附託

【安東縣電話】臨時全滿商議聯合會は午後一時から滿鐵ノ口講堂において開催、二議案につき議案の審議に入り一號議案の提出者京東商議會議頭山下五郎氏議案提案理由を說明し次いで同第二號提出者安東商議會議頭三郎氏同議に提案理由の說明をなし奉天商議會頭ハルビン加藤商議會頭天野副氏等それ〴〵贊成意見を述べ、諸商議會鐵道參事は野副氏の述べた鐵道中間驛問題に答へた後山下、藤平兩氏の贊成によつて右二議案を委員附託、ハルビン、奉天、大連、營口、長春、安東の六委員に指名午後三時五十分委員會を開いてこれが實行方を協議した

## 支那側は 綿製品に減税 利益約六十萬圓

【大連八日發國通】支那側ではかねて綿絲布の減税を承認せしめられて居たが、いよ〳〵輸入綿絲布二十八番手と四十六番手およびその他の一部綿製品に對し五分より本日指示した、これにより日本は年額六十萬圓の利益をうける譯だが、支那側は滿洲の新輸入税による年額二百萬圓の增收と交換的に減税を承認したものとみられる

## 砂糖共販の 賣値と數量決定

砂糖供給組合では八日第二回の賣價および數量を發表したが、三月限相場は二十一圓八十五錢と第一回に比して十錢高數量は綿糖十八萬ピクル、綿地白糖六萬ピクルと決定した

## 需要期接近て 麥酒戰を豫想

ビールの需要は年々增加し、昭和三年度の全鮮需要量は十五萬六千餘箱と遂に十五萬箱を突破した。昭和元年以降の全鮮需要量左の如し

元年十三萬八千箱
二年十四萬二千箱
三年十五萬六千箱

しかしてこの內譯は大體サッポロ六萬二千箱、キリン五萬七千箱、ユニオン六千箱、タカラ三萬一千箱となつてをり、この內サッポロ、キリンの麥酒戰爭は非常なもので今年も需要期近づくと共に兩者の競爭の一層猛烈を豫想されて來た

## ◎商品市況◎

◇小麥◇◇小麥は產地が高張るので市中は買見送りの模樣で商ひ極度に寂れ相場も上物十七圓七十錢並物十七圓四十錢を小緩く保合つてゐた。
◇綿絲布◇◇綿絲布は買氣弗々、米綿七十五錢高に綿絲は小戻りと保合、目先は閑な好調と見られてゐた、市中綿絲布現物は買氣依然ぽつ〳〵で相場は前日と大差なかつた。

### 鮮銀帳況（八日）

（單位千圓比前日增減）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 發行高 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 正貨準備 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 保證準備 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 日銀帳況（八日）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 發行高 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 正貨準備 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 在外正貨 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 貸出高 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 東京コール（九日）

| | | |
|---|---|---|
| 翌日物 | 八厘乃至一錢一厘 | |
| 無條件 | 八厘乃至一錢一厘 | |
| 月越 | 八厘乃至一錢一厘 | |

### 海外經濟電報

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二六片十六分ノ[illegible] |
| 紐育銀塊 | 五六仙八分七 |
| 英米爲替 | 四弗八五仙一六分一 |
| 對米爲替 | 四四弗二分一 |
| 米棉 | 七十五錢高 |
| 印棉 | 四十錢高 |
| スチール株 | 一八六弗四分一 |
| アナゴンダ株 | 一五八弗八分七 |

## 穂落

鐵道局の工事がへるのに、請負業者は增す▲の鐵道局が競爭入札方針を破つて、一昨年以來指定請負業者の新加入を認めたのに對し、朝鮮土木建築協會は新加入阻止の請願をした▲然るに今年、更に十二名の新加入者を見たので、折角の土地の議題も一蹴された形がある▲これに對し土木協會はドゥするか▲若者の死活問題だけに重大視されてゐる▲不景氣で電話の相場が下つた▲又電話もへる▲昨年中の全鮮加入者は三萬二百六名中解約より更は三千九百九十七名で既往より百九十一口へつた。と

## ◎株式◎ 京取中心の 一齊高 まだ不安去らず

**前場** 昨八日後場下押しの國先、今朝は阪地の上放れを入れて東新は五十七圓に躍進したるも四圓の事情がモウ一段鮮明とならないため深入りする者なく相場も一本調子の品騰は望まれなかつた。京取株は依然買物輻輳し今朝は遂に二十四圓台に暴騰し京取中心相場を出現した、かくて昨後場止に比し京取八十錢高大新七十錢高東新一圓六十錢高であつた

## 人氣硬化し 續騰す 京取は一段高

**後場** 前場品騰の餘勢、後場も阪地の良好を入れて續騰した、京取株も依然優勢を示し二十五圓臺に乘出して來た、かくて昨後場止に比し京取一圓六十錢、大新一圓三十錢高、東新二圓九十錢高であつた

## 貴院の 形勢を重視

一時顧念されてゐた日支交渉も其後弗々乍ら進捗に向ひ雙方の誠意によつて早晩成立するであらうと言ふ觀測も濃厚となり株界に一つの光明を見出したかの如く相場は漸次引締つてゐる。併し政局が依然不安定となつてゐるのでモウ一段の買氣溢れず相場も一本調子の品騰は望まれなかつた、併し乍ら過日來政局不安や爲替相場の動搖等から相場買込まれた形勢があるから今後政局が安定でもすれば反撥するのは確かな事で市場は専ら貴院の形勢を重視してゐた

## 京取の買物は 地場の有力筋

京仁合併問題の再燃に端を發し京取株は漸次引締り買物も增加してゐる、即ち今朝は二十三圓五十錢の高値から二十四圓台に暴騰し松山、正崎等の買物は相當注目されてゐた、何分京取株は昨年十月頃の二十七圓臺から十一月は二十一圓臺に墜落し過日は二十二圓臺に居据つてゐたが今度の問題で爆發したものである、尙ほこの買物は東京方面からの注文とも言はれてゐるが確かな方面の觀測を綜合すれば地場の有力筋が合併に好感を持つて松山、正崎を根據に買進んで居るものと見られてゐた

## つよきよわき

**株式** 露支非常の交渉難儀に人氣幾分に硬化し今朝の相場は品騰した
▲しかし政局の進行が未だ何れとも判明しないので深入り氣分も薄く、目立つた手合せはなかつた
▲これに反し京取株は依然暴騰したどり今朝は二十四圓五十錢と昨年十月以來の新高値を出現した
▲過日來京取に對して松山、正崎の買が目立つてゐたが、これは地場の有力筋の買注と見られてゐる

**期米** 大阪期米相場であるピンと來ても後はすぐ伸びなやみ勝狀となりあわてゝ高値を飛びついた連中は全く拔き剛しが出來ないといふ始末
▲これでは相場もずもどり盤のお上目買ひに限るといふ一般の人氣がそういふ氣になつてしまふと相場といふ奴は皮肉に出易いから油斷はならぬといへば正米も大分地筋の買氣を誘起して來た傾きがある
▲久しくうれなんだあげ何として港正米に買氣がつけば勢い定期としても高からざるを得ないかも知れない

## 當分のうちは 此邊の小浮動

日本市場で太く重視してゐる政局も今の處何れにつくとも豫斷出來ず仕手は全く氣迷ひの姿となり相場も一本調子の品騰は望まれなかつた、併し過日相當買込まれてゐた後なので多少の反撥も當然のことと言ふものがあるが、目先に政局不安となつてはみるが、其の如く漸次好轉に向ひ戾した、かくの如く京新は百五十七圓臺に引つてみるが、相場の本質は不可なことで此邊の小浮動を繰返すであらうと觀られた

## 波瀾曲折て 商內相當振ふ

四圓の事情がモウ一段ハッキリしないので相場も本調子とならず只仕手の策動によつて波瀾曲折を繰返してゐる狀態で內地株に對する商內は大して振はないが、京取株のみは依然優勢を示してゐた、かくて今朝は京取二六〇〇大新九〇〇東新五〇〇計八六〇〇枚でその主なる手口は京取に對し松山、古川等の買物が目立つた、うち三〇〇枚以上の手口左の如し

### 今日の手口

京取賣方新田七〇京證六〇白樂五〇正崎三〇成清三〇▲買方松山九〇白樂六〇古川五〇市川五〇
大新賣方白樂五〇田中道三〇
東新賣方正崎九〇白樂八〇京證六〇新田六〇松山五〇龍山四〇成清四〇古川三〇▲買方松山一四〇市川八〇幸龍六〇田中道六〇京證五〇浜股四〇

### 本玉

九日前場に於ける百枚以上の建玉は左の如し
京取 買方新田三九〇田中友二四〇京證一六〇古川一五〇田中道一五〇大林一〇〇立山一〇〇▲賣方金秀一〇八〇松山六三〇浜股二三〇

大新▲賣方正崎一七〇日栄一八〇 東新賣方松山四八〇田中道一三〇〇新田六〇〇▲買方金秀六七〇立山一〇〇白井一六〇田中友二〇〇白井一六〇松山一二〇〇市川一〇〇

## ◎期米◎ 買方の見送て 不勢 戾り賣旺盛

**前場** 買方の利喰急ぎと戰派の戻り賣りに行惱みとなつた相場は今朝は阪地の下放れを受けて買限二十六圓五十錢と不勢に寄付きその後ナゝ鬪〇の賣進みに二節目には五十八錢と更に下たどりせしも三節から五節は六十三錢と跳返し六節は六十一錢だから八錢の押目買に三節は六十一錢を地のデリ〳〵安に戾り待ちの賣物多く再び六十錢臺割れの五十五錢と落ち六錢と不勢を示した

## 先高人氣て 盛返す

**後場** 前場不勢の商先後場は阪地の良好と先高見越しの買物旺盛を極め先限二十六圓六十八錢と前止より四錢高に初まり二節六十八錢から四節は八十錢に盛返し昨日の新高値に引戾し人氣の硬化と相俟つて相當期待されてゐた

## 反撥性增大か

相場が直り足に向いても直ぐ行詰る所に未だ本質的に直れない事情が潜んで居ると見る向も出來るが然し上げ足が急に來て下げ足のキタナクなつた事はそれ丈け相場に反撥味が倍殖されて來た結果と見るの外ないのみか其の原因が三期

## 納會高を見越 新規買現はる

限近に廻ると古米見れに買方の買ひ殘げに縮斷れたが、この當限に對する古米の成行を見ると最初は三千石以上見れてみたが、その後は京城方面に現物として消化されてゐるため現在期近に頭撥がれてゐる古米は僅か千石內外でこれも納めまでには現物で資掛かれ定期に渡す古米は殆んど無くなるものと見られてゐる從つて地場の強氣筋は當限の納會高を見越し新規に買進む向が多く〇和納が時々當限に買物を渡してゐるのと主にその筋の買物と見られてゐた

## 自重を要す

相場が上げても下げても直ぐ行詰まると云ふ事は要するに春米の操作時代として强弱共に積極的な動きを慎み只吹値の押目買と云ふ單純な取引に過ぎない結果である現に先物が六圓台から八十錢と跳ね上げた時などもう一段の高値は免れない情勢であつたのが買方の利喰ひ急ぎと新規の戻り賣りに忽ち行き惱み商狀となり今朝も尙ゝ、六十錢臺に底迷ひすると云ふ有樣である、此の調子では何れに敵れても未だ大相場は不可能と見るの外なく、殊に是れを正米事情に見るも內地米に比し依然割高を維持して居る爲め內地筋の買氣が少しも起らず唯定期高を眺めて思

## 今後の成行を 横槍筋は注目

地場の強氣連は人氣の堅ひより皮肉內に買進んで居る事は既報の通り通して人氣の衰弱が上げ相場が上昇に起因するものとせば此の伸び惱みに從つて益々賣物が加重して來る丈け將來は出揃成力と相俟つて反撥性が一層增大する事になると觀測する向もあつた

株式 京城證券株式會社 京城明治町二ノ八七 京取市場仲買 社長 南源兵衛 現株公債債券

## 大阪期米手振（前場）

賣方は稲長、翔先、昭非にて買ひ方は岡米、磯崎、湖尾であつた

惡濟の賣惜みに商値を出して見る位に過ぎないから此邊は遊興に飛びついたり又突込むべき相場でもないやうである

## ◎大豆◎

## ◎正米◎ 全部出來不申

**京城** 昨八日は常用筋の買物や期米の戻りに〇三、四等の十錢方小緩りを見たが、本日は前內もならず小戻りと保合つてゐた〇三等二十五圓九十錢見當 支米上二十四圓六十錢中二十四圓二十錢下二十二圓二十錢一等精白二十七圓丁度錦白米上二十六圓丁度上七錢

**大豆** 龍山平七圓五十錢見當十七圓六十錢金拜十七圓四十錢價上七圓下七錢五厘

**群山** 大阪の一と見送模樣と朝米漸市に氣候の暖を加へ貸物多くた關係常用筋は休日を控て相當買つた時は消化出來ず氣配渡切惡く十錢安より二十錢安になり延べの氣迷ひと共に小況を呈し丸七三等二十六圓丁度同四等二十五圓四十錢處を唱へた

**大邱** 大阪一服の模樣乍ら買手が此の邊を好い買處と見てか商米自得助長し相場も十錢見當にて相當の取引あり今後自然的にデリ〳〵步調を辿るべしと云はれ人氣漸く引締り模樣となり相場は穀良二十五圓八十錢神力二十五圓十錢であつた

**釜山** 休日控へに常用筋の買氣旺盛で相當の取引が行はれて居たが大阪の堅持に商値は買はれず爲に相場は保合狀態で穀良二十六圓十錢神力二十五圓八十錢處にて七千五百叺の商內があつた

## 株式（九日）

### 京取短期

| 銘柄 | | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 京取 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐘新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 大新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日齒 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 算定と日步

| 銘柄 | 算定 | 日步 | 代引 |
|---|---|---|---|
| 京取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 仁取 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | 逆[illegible]不足 | [illegible] |
| 大新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 安新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | 逆[illegible]不足 | [illegible] |
| 東新 | [illegible] | 逆[illegible]不足 | [illegible] |
| 朝鐵 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 電新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日産 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 東株短期市場

| | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 東新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 安東株式

### 日本 前日

| 前寄 | 大引 | 前寄 | 前引 |
|---|---|---|---|
| [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 大株短期

| 銘柄 | | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|---|
| 大新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐘新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日商 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 東新 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日魯 | 前 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| | 後 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 大株長期

| 銘柄 | 前寄 | 前引 | 後寄 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 大株 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日產 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 郵船 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 同新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 日糖 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### 短期建玉表

| | 賣方 | 買方 | 建玉高 |
|---|---|---|---|
| 京取 | 九 | 六 | 一、一[illegible] |
| 大新 | 八 | 八 | 一、[illegible] |
| 鐘新 | 三 | 四 | [illegible] |
| 東新 | 八 | 八 | [illegible] |
| 仁新 | … | … | … |
| 安取 | … | … | … |

| | | |
|---|---|---|
| 短期 | 出來高 一、三〇〇枚 | 累計 一四一、三二〇枚 |
| 長期 | 枚 | 累計 枚 |
| 當日 | 枚 | 累計 枚 |

### 東京現株（九日）

| 銘柄 | 値段 |
|---|---|
| 東株 | [illegible] |
| 同新 | [illegible] |
| 鐘紡 | [illegible] |
| 同新 | [illegible] |
| 東拓 | [illegible] |
| 同新 | [illegible] |
| 富士紡 | [illegible] |
| 日石 | [illegible] |
| 諸毛 | [illegible] |

## 期米（九日） ◎仁川

| 前場 | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| （一） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （二） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （三） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （四） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （五） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （六） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （七） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （八） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （九） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （十） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

| 後場 | 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|---|
| （一） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （二） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （三） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （四） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （五） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （六） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| （七） | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

| 納入値段 | 取組高（石） | 出來高 |
|---|---|---|
| 當限 [illegible] 中限 [illegible] 先限 [illegible] | 九、三〇〇 | 累計 [illegible] |

### ◇東京 ◇大阪 ◇兵庫 ◇下關 ◇桑名

| | 前場 | 後場 |
|---|---|---|
| 東京 當限寄 | [illegible] | [illegible] |
| 中限寄 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| 大阪 當限寄 | [illegible] | [illegible] |
| 中限寄 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| 兵庫 先限寄付 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| 下關 先限寄付 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |
| 桑名 先限寄付 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |

引アト 二十七錢

## 鮮內延べ（九日前場）

| | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| ◇釜山 丸ケ穀良 出來高 | | | | |
| 三月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ◇大邱 現物穀良都 出來高 | | | | |
| 三月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ◇群山 現物丸七三等 出來高 | | | | |
| 三月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 中 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 末 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### ◇大阪常花 大阪期米喰合

| | 寄付 | 止め |
|---|---|---|
| 前場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 前場先限 | [illegible] | [illegible] |
| 後場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 後場先限 | [illegible] | [illegible] |

| | 賣方 | 買方 | 取組高 |
|---|---|---|---|
| 當限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 中限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 鮮內延べ（九日後場）

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| ◇釜山 出來高 三三〇石 | | |
| 三月中 | [illegible] | [illegible] |
| 三月末 | [illegible] | [illegible] |
| 四月中 | [illegible] | [illegible] |
| ◇大邱 出來高 | | |
| 三月中 | [illegible] | [illegible] |
| 三月末 | [illegible] | [illegible] |
| 四月中 | [illegible] | [illegible] |
| ◇群山 出來高 石 | | |
| 三月中 | | |
| 三月末 | | |
| 四月中 | | |

### ◇大阪綿絲 前場・後場

| | 前場寄付 | 前場前引 | 後場寄付 | 後場同引 |
|---|---|---|---|---|
| 三月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 四月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 五月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 六月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 七月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

### ◇二十五センチメートル（？）

### ◇橫濱生絲

| | 寄付 | 止め |
|---|---|---|
| 前場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 前場先限 | [illegible] | [illegible] |
| 後場當限 | [illegible] | [illegible] |
| 後場先限 | [illegible] | [illegible] |

◇現物最優等 一四〇〇圓

### ◇綿布

| | 前寄 | 大引 |
|---|---|---|
| 後寄 當限 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 | [illegible] | [illegible] |

### 大阪砂糖前後場

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 當限 前 | [illegible] | [illegible] |
| 當限 後 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 前 | [illegible] | [illegible] |
| 先限 後 | [illegible] | [illegible] |

### 大阪砂糖現物

| | |
|---|---|
| 日糖（S T）現物 | 二十一圓八十錢 |
| 臺灣中值 | [illegible] |

### 市中米穀標準價

| | |
|---|---|
| 丸七四等新米 | 二五圓六〇 |
| 白米御值（白） | 二九圓〇〇 |
| 仁川一等白米 | 二七圓七〇 |

### 京城手形交換高（九日）

| | |
|---|---|
| 枚數 | 二、六五六枚 |
| 金額 | 一、[illegible] |

## 義人俠勇實錄 後藤半四郎（141）
桃川如燕口演 野口紅涯畫

…宗吉殿の言葉がかゝるとかの武士はおもむろに顏を上げる。見ると額には一文字の疵がある。俗にこれを向ふ疵といつて此の內では一番値打ちがある疵、宗吉殿はやがて『その方は池田浪人なる由、苦しうない取答致せ』と申しましたがこの當時身分なき者から身分ある者には悉く取次ぎを以てされたもの、それですから宗吉殿は、といつた、かうなると御前の首尾がよいわけである、やがてかの浪人者は〇『恐れ入ります』と取次ぎをまつにおよばぬ取答しろ、先殺仕職よりも申し上げました處く、手下ことは池田家に仕へおりました朝見鋼左衞門と申しまする、若い時は浪人仕り、西福寺の住職は懇意いたしおります』宗『左樣か、その方は顏に疵がある、武士の向ふ疵は恐れがある、それに槍術に達しは居る態ぢや、槍を投げ

左衞門、そこに雀がゐるぞ、いま一羽刺して見よ』と鋼『ハッ……』と答へて再び庭に下りた鋼左衞門は雀をズバと貫き取鋼『ご覽下さるよう、何十羽たり共必ず貫きまする』と自慢顏、それを見て和田勝十郎は、此奴大天狗こんな者が御奉公するような事になると家中若侍共の風儀が亂れるとかう思つたから和『お美事でござるナ、しかしあの鳥刺しが高い所に止まり居る鳥を竿を投げて刺しまするがその手練に驚き入ります、御見どのもその手練のほどは鳥刺しにまさるとも劣りますまい』といつたから鋼左衞門は厭な顏をした、此奴おれを鳥刺し同樣に見てゐるかと苦笑ひをしてゐる。すると宗吉侯が宗『和山、その方あれにまゐつて雀を刺して見よ、貫け……』と申しました和『お望みとござります ならば貫いてござらんに入れます』家來に持たせておいた長槍具を取

寄せる、二間三尺笹穗の槍、それをひつさげて勝十郎は庭に出る。朝見鋼左衞門は今和田からいはれた事があるから、此奴仕損じた時は嘲かしめてやらうと待ち構へてゐる、和田は靜と雀に目を着けてゐましたがこゝで槍を下段に取つてサッと突き出す、と一時に雀を三羽貫きました、宗吉侯もその手練には驚いて宗『ウムよう致した美事であるぞ』と賞める和『お賞めにあづかり恐れ入りまするが、これしきの事は槍術心得あるものとしては容易い事にござりますさして御賞美にあづかるほどの技でもござりません』かういはれてしまふと折角鋼左衞門のしたことが功名にならなくなつてしまつた、その時和田が和『今日の御獵獲の點として今一手御らんに供しまする』と申したが、小姓をを呼んで雷かい合めると、それへ白米を持つて來てパラ〳〵とまく。雀はそれを見ると、木の下枝にゐた十五六羽がパラ〳〵とそれへ降りて來ました。この時池田家の勝十郎左衞門も、今の和田の手錢には感心致いてゐますから、これから勝十郎が何をするかとヂッとそれを見てゐる。

て雀を覗きしは美事である。コレ〳〵鋼左衞門が雀に味噌致すようぢや、あの酌にゐる雀共に馳走いたせ』鋼『心得ました』と朝見鋼左衞門、再びそこを立つと東の方の雀を眺めて一服から覗く。それに驚いたと見えて、パタ〳〵パタ〳〵雀は逃げて行つてしまふ。暫くすると大分靜かになつて來ました。その時宗吉侯は宗『コレ〳〵鋼左衞門とやら、あの梢の下枝に十二、三羽止まり居るが、一羽貫きてまゐれ

春の訪れ……パンをもつて郊外へ！ 明治町 木村屋

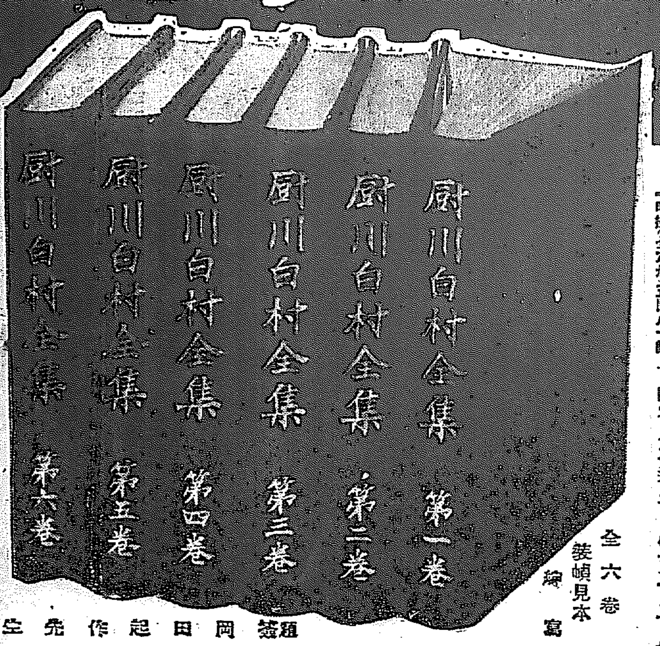
京城日報

刊　朝夕刊共十二頁

京城府太平通一丁目
發行所　合資會社　京城日報社


# 厨川白村全集

東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二　改造社




全六卷　裝幀見本　縮寫

題簽　岡田起作先生

四六判總絹裝・金文字・函入・口繪添付

全六卷（一冊）　壹圓　一時拂（全六冊）五圓八十錢

御申込は最寄書店又は直接本社に　内容見本進呈・〆切三月廿八日

## 内容目次

第一卷　文學論（上）　近代文學十講（十講索引）
第二卷　文學論（下）　文藝思潮論（六篇）　苦悶の象徴（四篇）
第三卷　最近英詩概論（六章）　文學評論（十二篇）　象牙の塔を出て（廿五篇）　十字街頭を往く
第四卷　文學評論及印象記　小泉先生そのほか（十八篇）　印象記（十一篇附録二篇）
第五卷　戀愛觀及雜篇　近代の戀愛觀（八篇）（雜篇）　狂犬（七篇）（論評十二篇）　新モンロオ主義（五篇附録一篇）
第六卷　英詩選釋　現代抒情詩選　略年譜　總索引

第一回配本　出來

第三卷内容
### 文學評論　象牙の塔を出て　十字街頭を往く
（本日より配本開始）

## 『厨川白村全集』禮讚

厨川白村　吉田絃二郎

かの恐ろしい大震災はわが文學界から一つの最も花やかな、常にフレッシュな名であつたところの厨川白村を失はせた。かれの悲劇的な死はたしかに明治大正の日本文壇を通じての最も印象的な事件の一つであつた。わが文學界に於けるかれの存在はそれほど鮮かな足跡と感銘とを遺して行つた。かれは温かき明智と撓しき言論と正しき表現とによりて外國文學殊によく英吉利の詩人たちを論じた。饒倉の海濱に於けるかれのいたましい死はわたくしをしてロマンチシズムの天才キイツやシエリイの死を聯想せしむる。天才は風の如く來り風の如く去るしかもかれ等が歩いた跡かなる足音は時を經るにつれてさらに確なる存在としてわれ等の敬愛と評價の上に選ばれる。「近代文學十講」「苦悶の象徴」「象牙の塔を出て」が遺して行つた聲音は今日なほわれ等の魂に最も快き優れたる藝術的存在として……の死はわれ等の周圍に一つの影を投げた。かれはわが文學界に生きてゐなければならぬ人間であつた。

### 英文學は知らないことはなかつた
戸川秋骨

白村君は學者であつた。由來、學者といふものは、解り切つて居る事を、難かしくし、面白いものを、乾燥無味にするものである。然るに白村君の學者たるや、そうではない。難しい事を、解りよくし、面白くないものを、面白くしてくれた。珍らしい學界の第一人者であるが、それは學者にして、よく批事を辨へた文人をかねて居たからである。白村君の書かれたものはどんなものでも面白く讀まれる。白村君の手にかゝると、複雜な難かしいものでも、掌を指すやうに、よくのみ込めるやうになる。その著「近代文學十講」は、その適例である。隨分面倒な近代文學、近代思想を、誰れにでも解るやうにしてあるのが、この書の特徴である。その出版の當時、私はそれを新聞紙上で推稱し、また個人的に、某々教氏にも推薦したが、私の言つた所に從つて、それを讀んだ人は、孰れもみな、近代文學の事がよく解り、且つ面白く讀めたと云つて喜んでくれた。これはこの書に限つた事ではなく、白村君の書かれたものには、みな左樣言へる事と思ふ。博覽强記で、英文學の事に就いては、知らない事はないと云つて良いか、と思はれる位である。かけ違つて、私は白村君と親しく知り合ふ機會を得なかつたが、著物を通して見た白村君は寔に敬い人であつたと思ふ。白村全集の出版されるのも偶然なことではあるまい。

### 文壇生活に役立つた唯一の書
菊池寛

僕が京都大學で聽いた厨川博士の近代英文學の講義は、後年の文壇生活に於て役立つた唯一のものだつた。



青寫眞界の革命

財團法人理化學研究所發明　特許第七六八六五號

理研　陽画感光紙

發賣元　東京本郷駒込　理化學興業株式會社

代理店　神戸市下山手通二丁目　鈴木商店



資本金　壹億五千萬圓

株式會社　安田銀行京城支店

京城府本町二丁目



# 新學期用品は東京松屋へ

東京の御子様方に喜ばれるハイカラのランドセルを始め有ゆる新學期用品をいろ〳〵取揃へました、何卒御用命願上げます。

◇地方の御註文は通信販賣係へ
一、荷造送料は實費申受け品物は代金引換にて御送附
一、男女別、年齢、サイズ等可成詳細に御知らせ願ひます
一、カタログ贈呈

男兒通學服
紺サージ立襟　六、七歳　八圓半　八、九歳　八圓半　九、十歳　九圓半
紺サージセーラー　五、六歳　七圓八十錢　七、八歳　八圓八十錢

女兒通學服
紺サージセーラー　七、八歳　八圓半　九、十歳　九圓半
ヂャンパー　ロゼルブラウス、セルスカート　五、六歳同價特　十一圓　七、八歳同　十二圓　九、十歳同　十三圓

通學袴　小倉袴　七、八歳　一圓五十錢　九、十歳　一圓七十錢
　　セル袴　七、八歳　四圓五十錢　九、十歳　四圓六十錢
ランドセル　學習院型革製　五圓六十錢より　紺天製　一圓八十錢より
肩掛鞄　赤絹天鵞絨張り　一圓九十錢
手提鞄　フェルト胴總付三キット皮二　一圓五十錢
通學靴　男用ボックス揚上　七、八歳―十一歳位　四圓半・五圓半
　　男女用ボックス短靴七、八歳―十一歳位　四圓八十錢
學生帽　高型・庇型　一圓二十錢より

東京　松屋　銀座　振替東京八〇八番



昭和新版

# 詳解漢和大字典

◇服部文學博士・小柳文學博士共著

◆百五十萬部突破記念大特價發賣

學生生活の太陽（座右寶典）―學生諸君は必ず一冊―

六十錢廉い　空前の大特價　三圓二十錢（定價三圓八十錢）送料　内地三十六錢　外地六十五錢

◆全國中等學校千五百餘校指定辭書

（特價期間）三月一日より四月卅日限

―唯一最良の漢和辭典購求の絶好機會は今―
この機會は今後絶對に再來せず―

東京九段坂下　冨山房　振替東京五〇一番



# 漢學講義錄

◎第卅回新學期開講

●文章軌範●論語●日本外史●十八史略●作詩法●作文法●其他十數科目

内容見本無代進呈

東京市本郷區千駄木町四番　振替東京一二九

帝國漢學普及會



玄米入ほうじ茶
こうらいやなぎ
高麗柳
京城　水月堂
電光八〇六



濃い　うまい
# トリスソース

一と口に申せばどつさりとコクのあるところがこのソースのウマ味の出どころ
よく振つてからかけますと眞のウマ味があんみりと舌ににじんでひろごります

代理店　株式會社　祭原商店


ッ34


品質本位
# 花王石鹸

温雅な芳香
豊かな泡立
程よいお使ひ心地
何から何まで申分のない……

製造元　東京馬喰町　花王石鹸株式會社長瀬商會
大阪市南久太郎町　長瀬商會大阪事務所

# 野黨最後の切り札 元田議長總攻擊

## 小選擧區制案も不信任案も 總て月曜日迄持越し

### 九日の衆議院本會議

【東京電報】九日の衆議院本會議は、世間に是非の論相當高き所謂小選擧區制案を政、新聯合の下に上程する當日とて、民政黨初め無産各派の野黨に於ては、勝敗の數當初より判り切つたる該案に對しては潔く觀念の臍を堅め、只管審議遷延の一手を用ゐて政府並に與黨をいらだゝしめ、最後に隱し持つたる切り札「元田議長の不信任案」を緊急上程して最後の一戰を試むる肚の如く、政府並に與黨に於て、果して此の作戰を知つてか否か、劈頭より野黨の挑戰に應じて騒亂又喧囂、懲罰に次ぐに懲罰を以てし、人をして今更の如く議會政治の品位を疑はしむるものがあつた。

## 民黨早くも 審議遷延を策す

かくて午後一時二十五分開會

**元田議長** 原惣兵衛君から小選擧區制案に關する日程變更動議と小泉又次郎君の不信任案に關する緊急質問が提出されてゐるが先づ原君の動議を採決する

と宣し政友本黨一致起立せるも民政黨反對を連呼して開會劈頭早くも堂々廻りとなる、民政黨は審議遷延策から二、三名づゝゆるり／＼と歩を運んで投票し、二十五分間を費して投票を終る、即ち投票の結果は百九十九票對百四十一票、この差五十八票で原君の動議は可決、議長は日程變更を宣す

一、衆議院議員選擧法中改正法律案（床次竹二郎氏外十九名提出）

を上程して提出者を説明すべく和服姿の床次氏登壇すれば、無産派の淺原健三、西尾末廣氏は議長を連呼して議席に駈けあがり、次で民政黨からも[illegible]名駈けつけて議長に[illegible]を行ひ議場喧々囂々を極める、この時無産派水谷長三郎氏から本案撤回の緊急動議を提出したゝめ、場内は益々混亂して收拾の道なく、議長は午後一時五十五分第一回の休憩を宣す

## 再開

午後二時[illegible]分再開、元田議長床次氏を[illegible]せば民政無産派議員十數名早くも議長席にかけ上り、議長に紙切れを示して騒ぐ、床次氏已むなく腕を組んで壇上から騒ぎを眺めてゐる、元田議長床次氏に發言を許せばまたも民政黨[illegible]より議長席にかけ上り騒ぐ。

この時民政黨の工藤鐵男氏から藤井[illegible]氏に對する懲罰動議を提出

し、元田議長この旨を宣して工藤氏の説明を許せば、床次氏やむなく降壇して民政黨は拍手を浴せる

## 藤井代議士の懲罰動議

**工藤鐵男氏**（民）藤井[illegible]氏が岡本實太郎君に暴行した際に[illegible]つき述べ出す内に議席では[illegible]氏と今井健彦氏が小競合ひを始めて守衛が引放すと、工藤氏は又時間延長策として議員の嘲笑を浴びへなどしてながく／＼と述べるや

### ◎懲罰又懲罰

**元田議長** 只今原惣兵衛君から工藤鐵男君を懲罰委員に附託すべしとの動議が提出されました

と宣し民政黨の反對あるも構はず原惣兵衛氏に降壇を命じ、原惣兵衛氏登壇、然るに民政黨は原惣兵衛氏の懲罰動議を提出すると共に民政黨議員數名議長席に上りて措置を難じ、元田議長原氏の説明を求めんとする際氏は議席に向つて趣旨の説明を終る

**工藤氏**（民）懲罰

**元田議長** 只今原君より工藤君の懲罰動議と共に本案を委員に附託するまで一切の動議を禁ずべしとの動議を提出された

と宣し起立に賛否を問ふたが民政黨議員は議長を叫び、投票によること、なり、第二回の堂々廻りとなり民政黨先きの興鳴

**藤井達也氏**（政）一身上の辯明を行つて工藤君になくひ岡本實太郎君（民）また一身上の辯明に名をかりて時間をひつ張る

かくて漸く採決となり 三度堂々廻りとなる。此の時民政黨の杉浦武雄氏議場に入らんとして締め出された爲め「[illegible]」を叫んでさめつける、此の間には[illegible]も民政黨は一人も投票せず

**工藤鐵男氏**[illegible]

藤井君に對する懲罰動議を[illegible]に戻つて漸くこれを終る

る懲罰動議を可決あ[illegible]票の差で工藤氏に對する票の結果二百二十票對百五十九票即ち六十一で投票を行ふ、投はれそうな足どりで徐奮を何處へ忘れたと言

**元田議長** 投票漏れはありませんか

と誤つてすべらした爲待つてましたとばかり床次竹二郎、松田源治、牧山耕藏氏を始め四五名の民政黨議員議長席にかけ上がり氏名の點呼中に投票漏れはないかとは何事か

と詰寄り、杉浦氏の締出し問題を持ち出し、政友會側『横暴』を叫んで、議長席を挾んで政民兩派睨み合ふ

**元田議長** やむなく

本投票のため議場閉鎖を命じない前に閉鎖したとの問題が起りました、事實の眞僞に就いては十分調査を要するが問題の重大に鑑み投票のし直しをします

と宣し政友會態度に憤慨するうちに、民政黨で締出された富田幸次郎氏その他十名ばかり入場

**元田議長** 藤井君に對する懲罰動議を採決す

と宣し、堂々廻りをなし百五十七對二百十八即ち六十一票の差で可決となる

## 民政黨豫定の行動で 議長席を占領す

**元田議長** 再び起立し

本案の委員附託に至る迄は一切の議事進行動議等を禁ずべしとの原君の動議を採決す

と宣し多數起立す、傍をかゝんと民政、無産兩派は議長席に詰かけて怒號、卓を叩いて必死に離さず、たまり兼ねて小川鐵相議長に何事か囁くと

## 三度開會

元田議長こゝにおいてこれ等議員に降壇を命じたが、遂にきかず、かへつて民政黨は豫て用意の議長不信任案を提出して議長の退席を迫り、壇上で揉み合ふこと約三十分議長も遂に第二回の休憩を宣す、時に五時十分

各派交渉も遂に決裂して午後九時十五分再開の議論なり、早くも[illegible]

## 萬事は月曜日に

### 内交渉會も決裂の儘

【東京電報】衆議院本會議第二次休憩中に元田議長中村副議長各派交渉員は内交渉會を開いて議事の進行につき協議したが議場の議長の措置に於て議長は原君の動議を起立に問ひ『多數と認む』と宣したるも『異議あり』との聲なくしかも政友會は『異議なしと認め可決す』と宣告してゐない、民政黨および無産派は、『可決の宣告』ある迄は投票を要求する余地あり且つ議長不信任案は総ての議事に先立ち決すべき絶對的なものであるから斷じて撤回せぬ』と主張し、政友會は『多數と認む』と宣告した以上可決の宣告を要せず、從つて原氏の動議は効力を發生したと解すべきで民政黨の議長不信任案は成立せず』と主張して讓らずこの間にあつて清瀬副議長はこの程度で打切り十一日本會議を開き床次氏の提案理由をきいては如何と提議したが民政黨はあくまで不信任案撤回を承知せず政友會は議事續行を主張し正副議長および各派首腦は原氏の動議の效力その他につき協議を行つた結果各派交渉も決裂するに至つたので明後月曜は特に本會議を開き再び議長不信任案を上程討議を進めることとなつた

## 議長室でも 毆り合ひ

【東京電報】九日の衆議院本會議休憩に入るや民政無産兩派の代議士數十名が一齊に議長室に押しかけ元田議長及び清瀬副議長を取り圍んで議場閉鎖の問題その他に關し詰寄り、政友會側またこれに應じて兩派は議長室の前で大混亂を生じ、[illegible]

### 三土藏相の答辯 委員會で問題となる 言動糺彈の聲起る

【東京電報】九日の貴族院營業税法等委員會は前田利定氏の質問に於ける三土藏相の答辯が問題となり、三土藏相は先般本會議に於ける「[illegible]」の答辯は不穩當なりとし、[illegible]

と答辯した、これは藏相一人の心事を以てかしこくも明治大帝の御心事を付度し奉つたもので、甚だしき不遜不敬の言動なりとし、委員會終了後當時の速記を取寄せ、澤田氏等各委員は近く本會議の問題として三土藏相の言動を問題とするといつてゐるから若し藏相にしてその言明を取消さざる限り、貴族院の問題とならうといはれてゐる

## 競馬場の增設は 全部削除に決定

### 開催日數を二日延長し 其の缺點を補ふ

【東京電報】競馬法改正案の貴族院特別委員會は九日の會議において削除と決定した、即ち貴族院は五ヶ所增設案を全部削除することゝの理由および希望條項を可決した、その理由および希望條項は左の如し

**理由**

法人收入の現在通り十一とし、開催日數を二日間延長せしむることゝせば政府は所期の目的を達するに充分なりと認む、故に增設五ケ所の增設は全部これを削除す

**希望條項**

一、速歩競走障碍物競走をなすに適當するやう現在の競馬場の設備を改善すること

二、一日數回速歩競走、障碍物競走をなさしむること

三、地方競馬の取締り並に指導に注意して馬匹改良の實を擧ぐるに努力すること

なほ東京農林次官より納付税率を改訂し百分の三とあるを百分の四に改正した部、提議せるに對しこれを承認した

## 歳入減補塡には 豫備金を支出

### 藏、農兩省間の交渉

【東京電報】貴族院において競馬法改正案は馬券税五ケ所增設を削除された結果、納付金額百分の三を政府の希望通り百分の四と修正することゝなつたけれども歳入見積り百六十萬圓が豫想百三十五萬圓に減少する事となつたので農林省は直に大藏省に對しこれが歳入減補塡のため豫備金支出を交渉する方針である。

## 元田議長遂に 辭意を決す

### 二回も不信任を表示されて

【東京電報】元田議長は豫て議會を操縦してゐたが今回政府の總會に入つてからの先にも不信任案を提出されんとして一度は立消えとなつたが九日本會議に於ける措置には正式に提出されかつ當日の措置については民政黨のみならず政友會内にも不信任の意を表するもの多きに至つたため遂に辭意を決するに至つたが未だ辭表提出してゐない

## 早くも議長後任の 噂に上る人々

### 與黨では松浦五兵衛氏 民政黨は小泉又次郎氏

【東京電報】元田議長辭意表明と共に早くも後任議長の選任につき噂は區々であるが今その噂に上れる候補者は政友會にありては鳩山一郎、松浦五兵衛、川原茂輔、高橋光威の四氏が擧げられてゐる右の内川原氏は與黨幹部總務として留守師團長の格にありてその地位を離れ難き事情にあり高橋光威氏また有力視されて居るが氏の性格は多難の政局に處して與政の姿勢に當るに餘りに温良過ぎるとの論あり、その他黨内故參の有力者に物色するも鶴岡議長の際にあらずとし結局鳩山、松浦氏の兩氏の間に決定すべしとされ殊に松浦氏最も有力であるが一方民政黨にては兩派に論ある如き清瀬副議長の昇格を云々する者もあるが鵜澤總之助、小泉又次郎、松田源治の三氏中より推すに至るべくなかんづく小泉又次郎氏最も有力視されてゐる

## 民政黨提出の 議長不信任決議

【東京電報】民政黨より提出せる議長不信任決議案左の如し

**議長不信任決議案**

本院は議長元田肇君を信任せず

**理由**

議長元田肇君はその職務執行上不公平の措置少からず、加之議場整理の能力なし、之れ本案を提出せる所以なり

提案者濱口雄幸、松田源治、鵜澤總之助、外九名の院内總務、賛成者は同黨所屬代議士全部である

## 一面一校主義よりも 學年延長は先決

### 教育費關係質疑終了

京畿道評議會【九日】

九日となつた京畿道評議會は九日午後一時開會、出席議員中九名珍しきは[illegible]長の總會に出席である。直ちに日程に入り教育費の一讀會に入り、質疑進行につき

石○議員（京城）第一讀會は九日迄の豫定なので本日は審議を更に至ると雖も審議をつゝけ是非一讀會全部の終了をみたい

議長これを議場に諮るや議場賛成、かく決定し

柳周然氏（加平）授業料徵收の[illegible]場合兒童名義で督促してゐるが幼ない兒童を金錢上で苦しめるは教育上由々しき問題ではないか、由來授業料は二期か三期に分けて納付する樣には出來ぬか

古市學務課長 授業料の徵收方法については目下研究中で將來に少くとも兒童教育に影響を及ぼす樣な事なき様考慮する

李啓賢氏（富川）一面一校主義よりも學年延長が先決問題でないか四年修業課程の學校では上級學校に入學し得ないではないか

古市課長 一面一校は本府の方針故如何ともなし難い

石原氏 公立師範學校廢止に伴ひ今年度より入學の募集を中止すると言ふが目下在學中の生徒並びに職員間に惡影響はないか

古市課長 確定的な事は言へないが遺憾のない様努力する

許聖道氏（利川）利川實業學校を農業學校に昇格さしては如何

古市課長 御意見として承つておく

申錫永氏（金浦）一面一校實施につき當局は如何なる方針に基き[illegible]するか

古市課長 本府の方針に基き[illegible]する

宋秉俊氏（坡州）學務課長は一面一校實現後に非れば學年延長は不可であると言ふが、然らば八年後でなければ學年延長は問題にされぬか

古市課長 御説の通りである

田中常四郎氏教育費の一讀會終了の動議を提出し

元正常氏（京城）學校の同盟休校の場合學務當局が學校に出張つて學生を擁護するのは學務課が警察部と連絡をとつてゐるのか

古市課長 盟休の裏面に思想的なものがあると自然警察が目をつける様になるのであらう

田中警察部長 學生の檢擧は誠に問題につき一般の希望あり田中警察部長の説明を聞く事となり同部長の演述あり

田中警察部長 學生の檢擧は誠にしのびざるものがあるが、思想的に或は治安維持の上に重大なるものもあらば斷然處置する事にしてゐる、併し僅か努力を過重に使ふと言ふ事は慎んで居る

これで教育費の質疑を終了し、議長は警察衛生部の諮問に入る

宋秉俊氏の分を合部の一讀會を宣す

金泰鎭氏（始興）證言事業費および モルヒネ患者取締について質し

周防衛生課長 モルヒネ患者の數は頗る多く殊に該患者は犯罪と關係をもち本道の檢擧實數にみても竊盜犯の大部分はモヒ患者であり、當局の施設と取締りにより漸次その數も減じて來て

張弘植氏（京城）傳染病豫防と周防課長との間にモヒ患者に就いての質疑應答あり

宋秉德氏（坡州）申錫永氏（金浦）傳染病豫防費は相當計上してあるが乞丐の場合の經費はあまりみられぬが如何補助費は因襲的に補助されてゐる傾きあり、更改の意志なきや

周防課長 腸生の場合に於ける施設も相當考慮して居り、治療費として補助金を計上してある

下飯坂地方課長 補助費は絶對必要のものに對して補助して居る

井浦次氏（長湍）內地視察費は如何に使用するか、社會教化の方法として活動寫眞班をつくる考へはないか

下飯坂課長 內地視察費は教化團體等に內地の該事業を視察せしめるもので相當の效果をあげて居る、活動寫眞班は經費の關係上やめて居る

岡本豊吉氏（水原）旱害被害民の治療券は如何なる方法で使用せしむるか、兵器賀屋の詳細を承りたい

周防衛生課長 旱害被害民に施療券を與へて救濟したい

下飯坂地方課長 公設質屋については未だ報告する程度に至らぬ

黃鍾大氏（江華）朝鮮の勞働者は多い、この過剩勞力に對して猶支那人勞働者の驅逐がある、これに對する社會施設はないか、內地渡航の鮮人勞働者阻止の狀況は如何

田中警察部長、支那人勞働者問題を一くさり演じ

下飯坂課長 旱害救濟事業には被害民を雇傭するので、支那人云々の問題はおこらぬ、職業紹介所の擴張などにより過剩勞力を有利に利用してゆきたい

この時午後四時、議長は休憩を宣し、休憩中時間延長について相談し、田中四郎氏等の説で猶自由分再開、更に議長散會を宣す

もあるのとて散會を申合せ、同十

## 不當課税問題で 滿鮮聯合大會

### 安東提出の 議案から審議

【安東特電】滿鮮商工聯合會議所總會は九日午後一時より大連會議所で開催、出席者は滿洲側代表者十一名、朝鮮側代表二十三名、番外四名、計五十二名である、會議所はハルピン、長春、鐵嶺、奉天、大連、營口、四平街、遼陽、鞍山、撫順、安東、朝鮮、京城、仁川、釜山、木浦、群山、平壤、元山、大邱、鎭南浦の十九ヶ所で、第一、まづ司會者として安東商工會議所會頭田中常[illegible]商議に次いで瀬ノ口[illegible]を指名し、一同の挨拶の後、開會の辭、議事の進行を行ふた結果、瀬ノ口氏が推薦されて議長に決定し、平壤、新義州、木浦の四ヶ所をあげ、次いで大連商議會頭の挨拶、谷北知事代理北浦課長の挨拶あつて、同會議は各地會議所よりの提出議案の審議に入つた

▲安東商工會議所提案

一、日支國境における三分の一減税の改正問題に關し對策を講究し當局に建議の件

二、二分五厘輸出附加税阻止に關する對策を講究し當局に建議の件

さきに新義州商工會議所提出の議案は右議案と同一なりとの理由で撤回されたが、安東會議所より右二案につき審議することゝなり提案者の説明があつた

## 兩特命檢閲使 天機奉伺

【東京電報】本年度陸軍特命檢閲使宇垣一成大將、同菊池特命檢閲使武藤信義大將は近く檢閲のため各地に出張するにつき九日參內、天機を奉伺した

## 首相參內して 交涉經過を奏上

【東京電報】田中首相は九日午後一時半宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰せつけられ、濟南事件日支交涉經過を委曲奏上した

## 樺太に選擧法 施行の件通過

### 九日の委員會

【東京電報】政友會代議士神島鐵三氏提出の樺太に衆議院選擧法施行に關する建議案は附則を修正して施行期日を次期總選擧とせず勅令をもつて決定することとし九日衆議院委員會を通過した

## 上旬貿易

### 輸入激增して 五千八百餘萬圓增

【東京電報】大藏省發表、三月上旬十三港外國貿易額は（單位千圓）

| | | |
|---|---|---|
| 輸出 | 四九、〇八五 | |
| 輸入 | 六三、六五七 | |
| 計 | 一一二、七四二 | |
| 差引入超 | 一四、五七二 | |

前年同期に比し輸出七百三十一萬九千圓、輸入千六十一萬三千圓各減少した、一月以降の累計は

| | | |
|---|---|---|
| 輸出 | 三七八、一〇七 | |
| 輸入 | 五四一、九六一 | |
| 計 | 九二〇、〇六八 | |
| 差引入超 | 一六三、八五四 | |

で昨年に比し五千八百十六萬二千圓の入超增加である

**本社參觀** 全北金堤郡職員一行十四名九日本社參觀

### ……會……

**池上總監の招待**

朝鮮日報社及び中央業者主催內地商工業視察團一行は九日午前九時南山本町學校を見物して東京商工會議所主催歡迎午餐會に臨み藤田會頭の歡迎の辭を受け次いて市內を參觀し午後四時より本邸に於ける池上政務總監の招待茶話會に出席した

京城神宮祈年祭 は來る十五日午前十一時より執行

### 茶話

▲本社ではけふの陸軍記念日を有意義ならしむるため當年在職の參加の大野大佐を招聘して來城を乞ひ記念講演會を開催する▲しかも思ひ出深き奉天占領の此の日ではある。さらでだに日曜日とあるから今晚け忠君愛國の同胞で滿員の盛況をみることであらう▲本社主催映技師大崎兼作氏は八日蘇岩温泉で突如とし逝いた▲同技師は朝鮮切つての寫眞技術家で、鮮米增殖の百萬石計畫に對して鮮鐵道百萬石計畫を高調力説して▲鮮鐵の改善案等の移植等について多年奮闘▲斯界の權威として重用せられてゐた


## 記者採用試驗

一、受驗期日 三月十七日午後一時本社において

一、應募資格 專門學校卒業又は同等以上の學力ある者

一、申込期日 三月十五日までに本社に到着するやう履歷書添付のこと

一、申込書に履歷書（戸籍謄本添付）を添へ提出せらるべし

一、携帶品 鉛筆＝（照會謝絶）＝

京城府太平通 京城日報社


## 經濟

## 金組令改正と 組員外預金

### 對策大體決定

來る四月金組改正令の發布と共に組合員外預金の取扱ひが廢止されるので京畿道金組聯合會では過般來これが對策につき各組合の實況を調査し大體左の通りの對策を決定した

一、京畿道內の預金は約七百萬圓で其の三分の二は組合員外であるが其內一部都市金組合に個の預金に類するもののある外大部分は貯蓄的性質のもので預入の額は極めて少い、從つて此等の預金は之れを貯蓄預金と認めること

二、個の預金と認める少部分のものは即ち都市金組に於ける當座的預金に類するものに對しては當該預金者の諒解を得て組合に加入を勸誘すること而て尚加入しないものに對しては預金を拂戻すこと

三、組合加入勸誘に付ては組合の定款を改正して從來の加入金十圓を五圓として加入を容易ならしむること

四、組合員外の預金が満期となつた場合は之れを定期預金として受入れて差支なきこと

## 朝鮮の低資は 三月末迄に入手

朝鮮關係の低資五百萬圓は預金部の委員會の審議を經た上に至らず、殖銀は手持資金を以て貼つて來たが、年度末も接近して來たので預金部では近く委員會を開く模様で、三月末までには入手することにならうと

## 二月中鐵道貨物

二月中鐵道貨物發送は三十萬五千五百六噸で前年同期に比し五萬四千八百噸の減少を示した、內譯左の如し

米五〇、四七〇噸、豆類一、九〇二噸、穀類一二、六九四噸、石炭一〇、一一、六八噸、肥料一七、七〇九噸、粟、四九二噸、水七三噸、木材三、〇二噸、建築材料二三、三八噸、木炭一、五八四噸、鮮魚六、七一三噸、生果野菜三、九二一噸、雜品三六二、二四七噸

## 大株短期引跡

| | | |
|---|---|---|
| 大新 | 八十七圓四 | （非鍾高） |
| 新鐘 | 百四十二圓四 | （非鍾高） |
| 日産 | 五十八圓八 | （非鍾高） |
| 東新 | 百五十八圓五 | （非鍾高） |

**株式受渡** 安東取引所に於ける安取株三月十日限の受渡は五十株にて其受渡値七圓五十錢代金總額は三百七十五圓であつた

## 東株短期後場引

| | 引値 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|
| 東新 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

## 株式

## 二月中の手形交換

京城銀行集會所調査、二月中の全鮮手形交換高は十七萬四千九百十六枚八千八百九十七萬五千五百五十八圓と前月に比較し七萬六千二百八十六枚、一千四百五十九萬七千三百圓の減少を示した各地別二月中の手形交換高は左の如し（單位枚千圓）

| | 枚數 | 金額 |
|---|---|---|
| 京城 | [illegible] | [illegible] |
| 仁川 | [illegible] | [illegible] |
| 釜山 | [illegible] | [illegible] |
| 平壤 | [illegible] | [illegible] |
| 大邱 | [illegible] | [illegible] |
| 元山 | [illegible] | [illegible] |
| 木浦 | [illegible] | [illegible] |
| 群山 | [illegible] | [illegible] |
| 合計 | [illegible] | [illegible] |

## 二月の財界

### 鮮銀調査

**米** 內地古米安にて荷動へ移り、依然不振の折柄鮮米賣越が不振で豫想高に比し意外に多量であつたため買氣鎖る姿で小口買滑り外の取引皆無の狀態にあり中旬に入つてから稍正に係で全く賣物なく、殊に高値をたどつた、これがため白米も引締りを見たが下旬政局の不安と稍正明け出廻り漸增に又々引弛み目先氣迷氣味にて取引閑散裡に越月

| | 上旬 | 中旬 | 下旬 |
|---|---|---|---|
| 三等合格 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

**粟** 奉天地は稍正關係にて出廻りも尠く、折柄滿洲問題の成行懸念もあり、中旬一時活況を呈したが續かず下旬チリ安歩調に轉じ氣配軟弱裡に越月せり

**小麥** 內地製粉界活況に內麥の好調を眺め勞々稍正前買物もあり相當の手合せを見たが中旬以降稍正休みにて出廻りも杜絶え保合にて越月

**大豆** 目先需要期の需要期を控へゐるが、奧地既に出盛し出殼少からず、產地迴調高を呈したが從つて自然需要も滿洲大豆に移動し閑散不味裡に越過

**綿糸布** 上旬は商正月補充買として弗々ながら實需方面への賣行あつたが、中旬以降舊正休みにて商内皆無の狀態となり相場もチリ安を辿り閑散

**金融** 商況上述の如く時期又稍正りとし目立つた資金の需要起らず市中極閑散平穩裡に越月、因に市內組合銀行月末帳尻は預金總額一〇、一七三、五〇四千圓で前月末に比し預金六百五十萬圓の增加貸出五十四萬圓の減少

## 各地期米後止

## 大阪期米市況

## 仁川各店俵合

## 大阪市中在米高

現在高は二百二十二萬三千五百二十二俵と前日の在米高に比較して一千四百九十七俵の減少である

## 仁川穀物出入（八日）

## 群山廻米報

## 全鮮手形交換

## 陸軍記念日

三月十日は陸軍記念日である。陸軍はこの日を廿五年前奉天會戰の終末をつげたる日として、これを記念せんとする。されど奉天會戰は決してわが陸軍のみの戰爭ではなかつた。實に國民を擧げ國運を賭しての戰爭であつたのである。從つてこの日は陸軍によりて忘るべからざるのみならず國民全體によりて記憶せられねばならない、この意味において三月十日は陸軍記念日にあらずして國民記念日であるかも知れないのである。

◇

明治は四十五年にして終つた。しかしながらその事業は大正、昭和に延長して居る。しかして昭和四年は明治維新以來六十二年をけみした。あだかも明治三十七八年戰役はその半にあたりて起こりたる乾坤一擲の大冒險であつた。有やうをいへばわが國の國運民命はまさにこの時に定まつたのである。それまでにわが國は着々『明治』を建設しつゝあつた。明治的資力を培養し、明治的文化を造成し、明治的國家をすらも建設するに營々たるの狀であつた。しかしてこれを試みるの機會は遂にこの戰役に邂逅するによりて偶然にも得られたのである。われ等は明治卅七八年戰役を以て明治的大業の端緒に紀端したるものと做する。

◇

顧ふに當時のわが國民は猛烈なる敵愾心があつた。個人としても國民としても滅私奉公、報恩報國の念に燃えて居たといへる。されぱこそさしもの大役も勝利を以て終局するを得たのである。その後わが國の用兵機會は青島戰役にあらはれ、シベリヤ出兵にあらはれ、山東出兵にあらはれた。山東出兵はもとより論外にして、シベリヤ出兵は義兵といふをうるも、さして國民感情の集注を見たとはいへなかつた。青島戰役もまた擧國一致の國運的形態を以て戰はれたとはおもはれぬ。明治卅七八年戰役こそわが國がわが國みづからを試みた最近の戰爭といはなければならぬ。われ等は何としてもこの日を忘却することが出來ないではないか。

◇

われ等が明治卅七八年戰役を記憶せずに居られないのは、もちろん戰爭を好愛するからではない、全國民悉く戰ひに赴くの概ありたる悲壯なる國民的決意を想起するからである。戰において戰は暇を必要とするであらう。國民としては借款を必要とせぬ、われ等はあくまで平和に存々たるものである。しかしながら一旦緩急あるの際に同胞結束して立つの一致した國民感情は用意せられねばならぬとおもふ。兵の常備はすなはちなきを讓まし、國民の常備なきは到底忍ぶを得ない。

◇

ありていにいへば明治卅七八年役後すでに二十五年を經て、わが國民感情は可なりに變化した。時世の變遷は思潮の變移を來して居ることをいなむ能はない。從つて二十五年前の心を以て今日の心としなければならぬことを主張するは誤つて居る。たゞ愛國的忠君の爲め、國のため、家を忘れ身を忘るゝの義勇奉公の大精神を沒却することを悲むのである。われ等は思潮の混雜をいとはないけれども、時代の推移をうらみ精神の腐滅をうらみ愛國の至誠において二十五年前の父祖に愧かざるを誓ふ。

### ◇―防備あれば平和あり―◇

らみとする。けふの記念日はこれ等のことを衷心より反省するの最好日であるを知れ。

# けふぞ記念日

『鐵壁堅城有若無　旭旗所向似摧枯
奉天陷落春三月　躍馬鮮卑飲貝湖』

## 追憶！奮起！

### 朝鮮軍司令官發表

日露戰爭の際奉天會戰に大尉參謀として作戰に加はつた朝鮮軍司令官金谷範三大將は左の如く奉天會戰に就て發表した

## 奉天會戰に就て

金谷範三

◇…日露戰役の勝敗はわが帝國の隆替消長に關する所なりしを以て陸軍は斷然機先を制して出動し以て陸戰の大作戰を滿洲に決行するに至れり

◇…明治三十七年五月一日黒木大將の第一軍は鴨緑江において露軍を擊破し決然滿洲に進入す次いで奧大將の第二軍は遼東半島の南岸に上陸してまづ金州、南山の堅壘を攻略し旅順要塞を孤立に陷らしめ尚北に轉進し以て第一軍に策應せしめこの間乃木大將の第三軍は專ら旅順攻略の任に當たり野津大將の第四軍（はじめは獨立第十師團）は大孤山に上陸して第一、第二軍の中間に進出す斯くて萬里遼原たる滿洲の野に作戰する我軍は地形氣候宿營及給養等幾多の困難を冒しつゝ到る處優勢の敵を擊攘し遂に共同作戰目標たる遼陽に向ひ意氣鬪大の刃を放して決勝攻擊を敢行せり（第一期作戰）

九月初旬遼陽會戰に於て大打擊を受けたる露軍は沙河の線に於て後續兵團を合し大規模の攻勢移轉に出でしが我滿洲軍の反擊に遭ひ其の企圖空しく挫折し再び兵力の增加を待ちて三十八年一月下旬西方黑溝臺方面より猛烈なる攻勢に轉ぜしも數軍團の兵力を以て翼に在りし立見中將の指揮する兵團の勇戰奮鬪に依り終に目的を達せずして敗退せり此に於て露軍は更に決戰を奉天附近に選び鋭意兵力の增加に努むると共に大に其の陣地を堅固にし以て一大會戰を企圖するに至れり之に對し我滿洲軍は機先を制し全軍の共同目標を奉天附近と決定し川村大將の鴨緑江軍及第一軍の一部を以て東方山地方面より露軍の左側背を脅威せしめつゝ右翼より第一軍、第四軍、第二軍の順序を以て正面の敵に對せしめ新に北上せる乃木大將の第三軍を巧に敵の右側背に迂回せしめ全軍一擧露軍を包圍して之を殲滅するの作戰に出でたり斯くて優勢なる露軍（約三十七萬）が内線に立ち劣勢なる日本軍（約二十五萬）が反て外線作戰を遂行するの奇觀を呈せしは戰史研究の好資料たるのみならず吾人の銘肝すべき國家興廢の岐るゝ一大事蹟なりとす

◇…抑々内線作戰は劣勢の兵力を以て外線に位置する優勢なる敵の分離に乘じこれを各個に擊破せむとするものにして理論上有利なるが如きもその實行に當りては幾多の困難を伴ふ即ち首將の戰略の英斷を要するは勿論各指揮官の聰秀、軍隊の精鋭、交通および通信網の完備等諸條件を具備するにあらざればその實効を收め難し彼の歐洲大戰の當初獨軍が内線に位置し一部を以て東方露軍を防止し主力を以て西方佛軍を攻擊中東部戰線方面における戰況に後顧を逡巡し有力なる兵團を東方面に轉送し終に西部戰線において九仞の功を一簣に虧くに至りしが如きは内線作戰遂行の困難を實證して餘あり惟ふに奉天會戰において日本軍が劣勢なる兵力を以て外線作戰を行せしゆゑんのものは終始攻勢作戰により成るべく速かに本戰役の終局に達せんとする大抱負に出でたる英斷によるものと考察せらる

◇…又露軍は開戰以來數次の經驗に依り我軍は露軍の陣地防禦に於て頑強性を有するも鈍重にして機動力を缺くの弱點を看破し之に乘ぜむとしたるものにして吾々將校として大に研究すべき價値あるものとす果して露軍は内線作戰の不利に陷れり即ち敵將『クロパトキン』は旅順攻略に任ぜし第十一師團の北進して我右翼に轉入するを見乃木大將の第三軍全部の該方面に轉進するものと誤斷し豫備隊を東方に增加し日本軍の右翼方面に對して攻勢に轉ずるに決せり然るに反し乃木軍の主力が遠く西方に迂回するに驚き直に對抗網羅の策に努めたるも爾後指揮統帥に破綻を生じ各方面共に日本軍の猛烈なる攻擊の爲全く受動の姿勢に陷り優勢の兵力を擁しながら終に全然我軍をして勝利の榮冠を得しむるに至りしなり抑々日本軍は二月下旬より行動を起し鴨緑江軍の牽制運動著々奏功し第三軍の進撒行動亦豫定の如く進捗するや總司令官大山元帥は全軍に對し三月一日を期して總攻擊に移るべく命令せり（第二期作戰の實行）

◇…時に寒氣凛冽霜雪皚々滿洲の男子の意氣すでに廣漠たる滿洲の山野を呑むの概あり、かくて各軍は一週日にわたり頑強なる露軍の抵抗に努めたるも頑強なる露軍の抵抗に支へられ頗る苦境に陷りしが堅忍不拔よく困苦缺乏にたへ上下一致戰捷の一途に邁進し總司令官の適切なる統帥と相まつて遂に三月七日に至り大膽なる包圍作戰の成功も宿々前途の曙光を認むるに至れり、この報天聽に達するや八日滿洲軍に左の勅語を賜ふ

### 勅語

我滿洲軍ハ客冬沙河會戰以來鋭ヲ蓄ヘ敢テ妄ニ動カス以テ戰機ノ熟スルヲ待チ一タヒ意ヲ決シテ起ツヤ全線活動敵軍ヲ壓迫シテ已ニ能ク包圍ノ形ヲ占ム朕ハ捷報ノ至ル毎ニ我戰勢ノ益々佳境ニ進ムヲ懌ヒ又爾將卒ノ餘寒尚酷烈ノ時ニ於テ數晝夜ニ亙レル難苦ヲ察シ軫念太タ切ナリ其レ各々自愛シ耐久ノ勇ヲ養ヒ光輝アル功績ヲ奏シ以テ朕及朕カ億兆ノ信頼ニ答ヘヨ

激戰苦鬪のこの日においてか、勅語を拜するや將卒一同感激、全軍の志氣更に大いに振ふこの連日連夜の激戰において戰況有利に進展し大勢すでに決せしが九日に至り烈風砂塵をまいて咫尺を辨ぜず雨砲戰鬪の光景實に壯絶又慘絶を極めたり然るに我軍これに屈せず互ひに勇を鼓うて攻擊前進を續行し十日朝つひに奉天城頭高く旭旗のひるがへるを見るに至れり、この時天氣快晴となり旭光燦爛として戰場を照し萬歲の聲轟々絶ゆることなし本會戰による我軍の死傷約七萬人、鹵獲品軍旗三旒、砲四十八門、俘虜約二萬二千にして露軍の損害は約九萬人におよべり

◇…嗚呼日露戰爭の運命を決すべき乾坤一擲の大會戰もかくの如くして曠古無比の大捷をもつて終結し、奉天附近の捷報天聽に達するや三月十四日左の勅語を賜ひ將卒の勳功を御嘉賞あらせらる

### 勅語

奉天ハ客秋以來敵軍此ニ蜜固ナル防禦工事ヲ設ケ優勢ノ兵ヲ備ヘ必勝ヲ期シ衡ヲ爭ハントセシ所ナリ我滿洲軍ハ機先ヲ制シ毅然攻進亙寒氷雪中力戰健闘十餘晝夜ヲ連ネ遂ニ頑強死守ノ敵ヲ擊破シ數萬ノ將卒ヲ虜ニシ多大ノ損害ヲ與ヘ之ヲ鐵嶺方向ニ驅逐シ曠古ノ大捷ヲ博シ帝國ノ威武ヲ中外ニ發揚セリ朕深ク爾將卒ノ能ク堅忍持久絶大ノ勳功ヲ奏シタルヲ嘉ス尚ホ益々奮勵セヨ

嗚呼われ〳〵全軍の將卒はこの勅語を拜したるとき只死以て、皇恩に報ぜむと感激する外なかりき

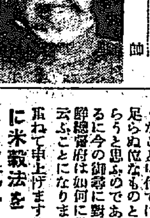
◇…本會戰の結果露軍は遠く四平街附近に後退し我軍は鐵嶺昌圖の線に進出して第三期作戰に移り各々兵力の充實をはかり爾後の行動を準備せしがつひに其實施に至らずして平和克復を見るに至れり夫れ軍隊指揮統帥の神髓は其人に存するは古來確乎不拔の眞理なり我軍が適任適所總司令官、各軍司令官等共に其の人を得而して各將軍終始一貫國外の重任を負ふて作戰を遂行し共に光輝ある勳を閣下に奏するに至りしは戰史上稀に見るところにして實に我軍戰捷の重大なる要因と云はざるべからず是れ一に明治天皇陛下御稜威の賜にして又各將軍の偉大なる武徳と國民擧國一致全誠奉公との效ずる所と謂ふべし然るに露軍は開戰の當初より軍事、外交及内政に至る迄終始互に其の步調を亂したる事蹟は吾人の深く思はざるべからざる點なりと信ず今奉天會戰方面に關して其の實例を擧ぐれば左の如し

滿洲の總司令權は十月下旬迄アレキセーエフ大將の手中に在りしが爾後は『クロパトキン』大將に移り奉天會戰の結果に依り新に『リネウイッチ』大將に歸せり軍司令官に在りても亦黒溝臺附近の戰敗に因り第二軍司令官『グリッペンベルグ』大將は罷免せられ第三軍司令官『カウリバルス』大將之に代り第三軍司令官には新に『バチヤノフ』大將任命せられ又第一軍司令官『リネウイッチ』大將總司令官となるや『クロパトキン』大將は第一軍司令官に左遷せられし等交迭頻繁たり斯くの如くして而して能く統帥の妙を發揮するを得んや

此に於て吾人の深く三省すべきは凡そ國家の大事を決するは何れの場合に於ても實に我國民の傳統的精神に基く忠君愛國擧國一致の實力を發揮するに在ると是れなり奉天會戰當時我軍首腦各將軍の年齡を擧ぐれば左の如し

參謀總長　山縣　元帥　六十八歲
滿洲軍總司令官　大山　元帥　六十四歲
第四軍司令官　野津　大將　六十五歲
第一軍司令官　黒木　大將　六十二歲
第二軍司令官　奥　大將　六十歲
滿洲軍總參謀長　兒玉　大將　五十四歲
第三軍司令官　乃木　大將　五十七歲
鴨緑江軍司令官　川村　大將　五十六歲

當時是等の老將軍が鐵腸として意氣壯者を凌ぐ概あり加之開戰以來健康無比堅忍不拔能く士卒と艱苦を共にし以て偉大なる教訓を後輩に示し以て其の重任を全うし赫々たる武名を千載戰史に遺すを追懷し之を一方露軍司令官の不遇と對照せむか實に萬感無量に堪へず



奥元帥

◇…現朝鮮總督山梨大將は奉天會戰當時第二軍參謀副長（中佐）たり予もまた參謀大尉として共に奥將軍の麾下に謁し全戰役中晝夜親しく將軍の高風儀致に接したり殊に奉天陷落の當日奥將軍一詩を賦していはく

鐵壁堅城有若無　旭旗所向似摧枯
奉天陷落春三月　躍馬鮮卑飲貝湖

以て將軍の意氣雄大を知るべし越えて明治三十九年正月凱旋に際し東都に凱旋せむとするや更に左の詩を賦せらる

萬里征戎已二年　觸處功成武威宣
能知元是仁無敵　我哉三軍奏凱旋

われ〳〵後輩軍人がかくの如き武勳嚇々たる偉大な名將の一代を想ひ衷心より之を欽敬して自己を鞭撻せむとする一片の信念は我國民の最も貴ぶべき特性として極めて重大なる意義を有すると信ず即ち吾人は常に先輩の偉業を回想し且深く自ら反省し益々獻身努力し常に世界の大勢に鑑み護國の重責を自覺し以て宇内に比類なき國に報ゆるの覺悟なかるべからず

# 產米增殖

## 朝鮮米を買上げよ

## 「制限など斷じてできぬ」

米穀需給調節衆議院委員會速記錄より【二】

**加藤委員** 現在鮮米の產額は千五百萬石前後でありまして、而も其中の五百萬石前後と云ふものは日本内地へ移入せられて居ることは、統計表に依て之を知ることが出來るのであります、聞く所に依りますと、朝鮮人は米を作ると云ふことは、自分等の食べると云ふことよりも、日本へ移出する方が利益が多い、斯う云ふ目的の下に稻作を盛んにやつて居るし、又總督府も其目的の下に頻りに之を奬勵して居られる、其結果彼等は米を食ふのを止めて、滿洲から粟であるとか稗であるとか云ふやうな物を代用食物として、之を買入れさうして米を成べく日本へ寄越すと云ふやうに致して居る、現在五百萬石前後の鮮米が内地へ移入せらるることになり、其の爲に内地米の價格が非常に低落して居る、勿論此内地米の價格が非常に低落して居るのは、外米の輸入も大に影響がありませうが、主として此鮮米の移入と云ふことが内地の米價には非常なる影響を與へてゐるやうに思はれます、吾々の觀測は違つて居るかも知れませんけれども、果してこれが事實であるとすれば、此朝鮮米と日本米との關係は實に重大な關係があると謂はなければならぬ、之について朝鮮總督府に於ては之を如何樣に觀察して居られまするか、其御觀察の一斑を潤して戴きたい

**池上政府委員** 只今朝鮮の農家は此產米を製品の如く考へまして、之を賣拂つて、さうして安い所の粟稗を需めて食用にして居るといふ部分が多いのであります、丁度只今御話になつたやうな狀況を呈して居るのであります、それで朝鮮の產米が内地へ五百萬石近く移入せらるると、それが爲に内地に於ける所の米價が脅威されて居るといふやうな意味合の御話に依りまして、之に對して朝鮮總督府は如何に考へて居るか、斯う云ふ御尋のやうに伺つたのであります、それで朝鮮の農家の狀態から申上げますると、極めて貧弱なるといひまするか、さう云ふやうなことを申上げるも宜いのであります、さう云ふ生活の狀態でありまして、米が穫れますれば之を持ち耐へると云ふやうな力は無いのでありまする、穫れますればどん〳〵出しますからして、そう云ふ狀態でありますからして、一時に此内地に朝鮮米が溢れて來ますと云ふやうなことからして、此内地米に影響を及ぼすものではあるまいかと斯う考へて居りますけれども**幸ひ政府に於かれまして米穀法を實施せられて、之を朝鮮にも一部は及ぼしまするが、朝鮮に於て朝鮮米を買上げると云ふ風に爲されたならば如何かと思ふ（拍手）或はそれが適切なる方法ではあるまいかと、斯う感じて居るのであります**それで朝鮮と致しましても今申上げましたやうな農民の生活狀態でありますからして、幾らかそれ等をせぬやうにして、其投資を保護したいと云ふやうな考を以ちまして、計畫も立てて見たのであります、先づ本年は御協贊も既に經たことでありまするが、農業倉庫是等も相當なる迄に四五百箇所建てまして、さうして幾らか其投賣を抑へる爲に便を圖つてやり、投賣せざるやうにすると云ふやうな保護の途を講じたいと云ふやうな意味で極く僅なものでありまするが、さう云ふ計畫を立てまして、之以上は、財政の許す限り其方に將來有效なるものと見ました將來力を致して見たいと云ふ考を持つて居ります、是等は極めて姑息なることでありまして、米價の調節と云ふやうなことに付ては、殆ど見るに足らぬ位なものと申上げて宜からうと思ふのであります、要するに今の御尋に對しまして、朝鮮總督府は如何に見るか、斯う云ふことになりますれば、私は重ねて申上げまするが、**朝鮮に米穀法を適用せられて、第一に内地に溢れんとする所の米穀を買上げらるる、斯うするのが適切なる方法ではあるまいか、**是は私一個の考でありまするが、そんな考を持つて居ります

**加藤委員** 只今伺ひますと云ふと、朝鮮に内地同樣米穀法を設けられるのが宜からうと云ふ御意見のやうに思はれますが、併ながら内地に於ける所の米穀法は兎角の議論があるのでありまして、今日に於きまして其運用が宜しきを得るや否やに於て大に疑問なきを得ぬやうな感じが致します、それよりは寧ろ根本問題として、十二分に鮮米の増收を圖ると云ふ爲に、多大の經費を投じて居ないのに、どれ程と云ふ問題に多大の經費を投じて、さうして内地にでも持つて來なければ其米が溢れて困ると云ふやうな、さう云ふ現象は此處で打切つてしまひ、寧ろ自然の成收に委してしまう、斯う云ふ工合にせられた方が、内地の農家もそれに依り助かり、又朝鮮も將來の食糧問題を解決する爲に其餘地を殘して置くといふ方が、却て朝鮮其ものの爲になるやうに思ひますが、其點は如何でありますか

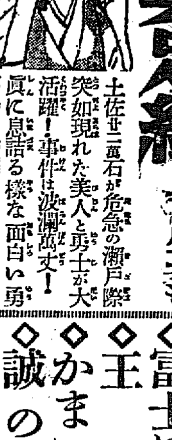
**池上政府委員** それは朝鮮總督府としてそれにつきて如何なる方法を講ずるかといふやうなことにつきましては、或は農林當局と御相談をすることになると思ひますが、さう云ふことが順序ではあるまいかと考へられます、併ながら今の御尋に付て唯私の考を申上げて御參考に供しますれば成程二三年は產米の或は生產の過剩といふやうな狀態を呈したのでありますが、併ながら朝鮮に付て申上げますれば、一昨年は千七百萬石、本年は僅に千五百萬石に足らぬと云ふやうなことになつて居るのでありますからして今後米作の狀態と云ふものが如何に變動しますか、豐作のみは續くまいとも思はれるのでありまして、それ等の事を考へて見ましたならば、**此米作の增收を制限するなどと云ふことは、私は御同意の出來ない感じを持つて居るのであります、**是は政府當局なり、農林當局より申上げるべき筋合のことゝ存じまするが、私に御尋になりましたことでありまするから、私は今申上げた通りに御答へするのであります、今日本の食糧問題から致しまして、偶々二三年の豐作を以て直に產米の增殖を制限するなどと云ふことは、私は、如何なものかと斯う云ふ考へでありまするから、さう御聽取を願つておきたいのであります


素敵に面白い!!

講談倶樂部四月號

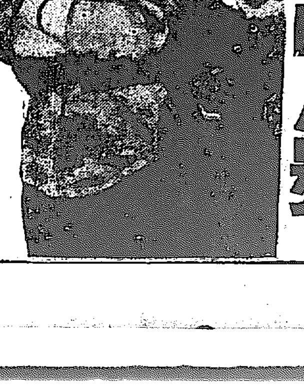
奇々怪々なる大探偵小說現はる！

◇阿片夫人…大下宇陀兒
陰慘な薄暗い一室で、支那服を纏ふた豔麗な美人から鉛口の煙を啜ひ咽みつくやうにして吸つた奇怪の老人！と、忽ち老人の肉體には驚くべき變化が現はれた。一體この女は何者か？眞に驚くべき大傑作！

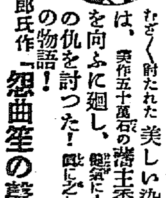


一領具足組…吉川英治
土佐廿二萬石が危急の瀬戸際突如現れた美人と勇士が大活躍！事件は波瀾萬丈！眞に息詰る樣な面白い勇俠美の物語！

◇寛永秘劍錄（柳生厳勝兒體丸は果して忍者の幻術を斥けたか）新堀鹿人
◇かげらふ噺（愈々本舞臺に入り今や興味最高潮に達す！）大佛次郎
◇鐵拳戀人（滑稽諷刺、笑の中に現代女性の一面を喝破す！）東健而
◇怪勇眉間尺（干將莫耶の名劍にまつはる怪奇を極めた物語）山中峯太郎
◇女優哀史（彼女の行くてには戰慄すべき魔手が待構へた！）長田幹彦



◇義理物語 女落人…笹川臨風
◇富士に題す…佐藤紅綠
◇王冠…中村武羅夫
◇かまいたち…村上浪六
◇誠の勝利…大瀧鞍馬
◇慈母凱旋…野邊地天馬
◇父の亂行…貴司山治
◇美女の仇討……
罪なき愛弟と慈父とをむざ〳〵討たれた美しい染女は、實作五十萬石の藩主秀秋を向ふに廻し、健氣にもその仇を討つた！既に之れ涙の物語！



大倉桃郎氏作「怨曲笙の聲」

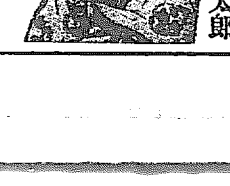
當代名士大事件秘錄
◇晴天霹靂の出陣…陸軍中將 長岡外史
◇外務省門外の異變…前公使 矢野文雄
◇松方公の感泣…貴族院議員 添田壽一
◇生野旗擧の回顧…原六郎
◇自由黨結黨の當日…貴族院議員 小久保喜七
◇國母陛下を迎へまつりて…子爵 金子堅太郎

◇物の始まり ご存じですか？
●綱引の始まり●鳥居の起原●山の神の由來●煙草の由來●天ぷらの始め●紋付の起原 其他いろ〳〵

◇滑稽大會 抱腹絶倒！ どんな人でもキット吹出す

◇相馬事件…伯爵 後藤新平
誠胤公奪返し！錦織必死の大活躍快場面！

◇綠青魚……眞山青果氏作
突如！靜かな農村の平和は破られた！おゝ深刻なる愛慾の葛藤！
「プンと鼻をつく氣たらぬ香り 見ると五十代の男がスパ〳〵と煙草をくゆらしてゐる ギロリ！大盤の眼が光つた！」



中村吉藏

◇當代百傑畫傳…伊藤金次郎
◇歷史小說 大鹽平八郎
◇革命と愛人…貴司山治
◇十二人の舞姫…川端康成
◇高原の復讐 悲絕壯絕の映畫物語 高級着色グラビヤ
◇長屋の仇討（滑稽落語）柳家小さん

誰にもできる大懸賞及び一萬圓大懸賞當選者發表 福運は誰？

此外面白い讀物澤山！一冊六十錢（送料四錢） 東京本郷駒込坂下町（振替東京三九三〇） 大日本雄辯會講談社

忠清北道

# 忠北道評議會【第五日】

忠北道評議會第五日は六日午前十時開會本日上程議事日程
同 出臨常部 第四款 教育費
同 臨時部 第四款 教育費
同 經常部 第五款 補助費
同 臨時部 第五款 補助費
同 經常部 第五款 衛生費
同 臨時部 第六款 社會救濟費
同 臨時部第五款 社會事業費補助
その他評議會費、財産費、地方費取扱費、雜支出、豫備費積立金公役費以上一括して第一讀會

▲臨議員 高普校に實業科新任教諭增員および忠州農學校の件につき問ひ門脇番外教諭の增員は實科教育の必要上計上せし旨を答へ湯村番外屆說した通り忠州農學校建設費二萬六百八十八圓を計上したのは本年度にこれを以て校舍その他の設備を施し來年度から開校するためであつて學級の增加に伴ひ漸次設備をととのへねばならず從つて臨時費を支出してゆかねばならぬこととなる

▲臨議員 農學校の位置および實業補習校の現況普通學校附設につき問ひ湯村番外農學校の位置は特別に組織の提つた學校の外何れも都市か郡所在地に置かれてゐるやうである、沃川、永同補習校の實績は私も疑をもつてみてゐる恐らく各位の期待にも裏切つてゐるものがあるかと思ふ補習校の實績は校長の人格如何に大關係を及ぼすものである、卒業生の處置については有力者と圖り考慮すべく考へてゐる、本年は施設がついたから一個所を新設する普通學校附設につきては現在の校所在地と適當の間隔ある地點と積立金を持つてゐる地方も考慮に入れてゐる

時に午前十一時議長は議員打揃つて高普校の卒業式に參與すべく休憩、午後零時半會議室に於て本道獎勵米の試食會が行はれ引續き二時より開會

▲趙議員 忠州農學校は三年制度と聞くが甲乙何れか一面一校制の制度を甲種とするかが三年制の學校を甲種とすることは出來る、普通學校の新設するものは二學級であつて一校二千六百圓を要しそれで千二百圓を補助する若しそれでも足りない場合は制限外の補助をしてもよい普通學校の設置は八千圓乃至八千六百圓を要す從來は新設校には補助してゐなかつた、本年と來年の新設校には積立金を持つてゐる處から增設することに決定した、しかし民々苦しい所でも設立せねばならぬ成行となると思はれが少餘裕がつく筈でそうなれば私設學堂の三分一を補助することを得ると思ふ、書堂金については方民に個人の希望があれば差支ない事となつてゐる、嘗つ檢査員一名を忠州に新設することゝなつてゐるが之につきて鄭議員、宇都宮、龍議員こもゞゝ立ち朝鮮の肉食者は當局の諸級であるその多數の民衆は草根木皮を食してゐる狀態であるこれがため昨年の會議に於て湖州一箇所に現在する屠獸檢査員さへ必要なしと論せられたのである、沃川、永同の牛市場の現狀を知つてなほ且、忠州に新設する當局の眞意を疑はざるを得ずと詰め寄れば

▲大野番外 屠獸檢査は國民保健上誠に大功なことで忽諸に附し難い問題で過般牛市場の陳も特に指示を受けその後總監より又命が出たので必要であると述べ五十分間休憩を宣す再開

▲湯村番外 國民保健上の人命に關する社會問題と畢竟地方救濟問題とは別個の問題である畢竟地救濟にはその方法を講じてゐるからと巧みに仲に割つて入り

▲關議員 溫突改良に對する當局の意見をもとめ郡石番外、燃料節約を主眼として研究し焚口を改造しての方法によれば燃料從來より約五割節約し得ること

▲藤原議員 …を圖めその普及を圖つてゐる

▲元議員 道立醫院の施療費二千七百圓計上されてゐるが施療現狀如何、なほ施療患者室を見るにその不潔なるには驚入つた、あれでは病人のなほるは愚か丈夫なものも却て病人となるかも知れぬ

▲長和番外 不潔な施療室については溫突で困つてゐるので實は今回改築することとなつてゐる施療患者數は前年度中七百八十八人外來五千七百八十五名であるなほ大邱番外、施療室のみならず普通病室もかなりひどいやうだ、病室は改築する事に決し道地方豫算に於て御審議を願ふこととなつてゐます、館議員、社會教化事業につきて問ひ、湯村番外之れに答へ鄭議員の滯納處分費につき近藤番外答へ

▲鈴木議員 先刻高普校の卒業式に臨み時に感じたが湖州に中學校を設置して如何と說明的要望をなりますが湯村番外、それは御意見であつて一個會の席上では…しかし序ながら…本府の方針により現在では中學校は建てないこととなつてゐる今後段を見て考慮しよう

▲吳議員 巡回治療を廢して公醫に委託しては如何、大野番外考慮してみる、趙議員、實業補習校につきて問ひ、門脇番外、同校の不振は遺憾である、その原因は學校を出て實科にあたるその本來の目的が徹底せないためである教師その人を得、父兄の理解があり實際家を發成し本來の目的に進みたいものである時に議員中より動議出で本日上程案を二讀會に移すこととなり暫時休憩して午後六時再開歲入全部に亘る一讀會上程

▲趙議員 戶稅その他につき問ひ

▲柳生番外 戶稅の納期は成べく納稅者の都合を考慮し失費の少ない時期に變更した詳細は第三讀會上程の際に讓る

▲趙議員 不動產取得稅の根據は不動產價格四百八十四萬八千餘圓の千分の十を課稅することになつてゐるが聞く所によれば此の中に今回本府に於て特に讓與される特別緣故林についてもこの稅を課するやうな話である、さすればこの緣故林は元より無立木地の何等財產的價値がないため國有林となつてゐたのを本府から今回無償讓與することとなつてゐるのにこんなことで細民の怨を買ふよりは財產的價値ある國有未墾地讓與に對して課稅なき理由如何る居宅稅（一頭二圓五十錢を三圓に）を引上げた方がましである

▲陣內番外 國有未墾地は開墾するまでには多大な費用を要してゐるので規定上課稅せないが緣故林については公共團體の取得には課稅せず個人のものには課稅をして先づ調査させ無立木地に對しては可及的輕く課稅する方針である、居宅稅は他道の例を見れば三圓…ってゐる所は三道あるが本道も或は增率することがあるかもしれぬ

これにて上程案一讀會を終り午後七時閉會（淸州）

# 黃海道評議會【第四日】

黃海道

黃海道評議會第四日は七日午前十時から開會
諮問第一號、昭和四年度黃海道地方費歲入歲出豫算案第三款授業費、同臨時部第三款勸業費第四款補助費を附議

▲李評議員 農用臨時部勸業費補助の細目に互り澁田農務、金澤蠶業各課長と二三問答あり。

▲李評議員 農用臨時部勸業費補助の細目に互り澁田農務課長に…
▲李評議員 蠶業費補助項目中の栗作改良補助は本道にとつては重要であり是非積極に行ひたい事ではあるが、一體これを如何なる計畫にて實行される意嚮であるか

▲澁田農務課長 豫算面に於ては栗作改良補助となつて居るが此の改良方法としては先づ栗の模範作田を本道内に十箇所設置し漸次各郡各面に擴めて行きたいと思つてゐる。

▲中村伊之輔氏 麥米增殖には土地改良並に農事改良の兩者併行を必要とするが當局としては肥料の堆肥以外に金肥を使用する意嚮はなきか、又米質改良の見地より水稻試驗場を設置さるる方針は無きか又は畑作の代りとして桑園を獎勵をなすの計畫を樹立されては如何、並に穀物檢查上に於ける抽象的な問題等二三提出し之に對し澁田農務課長並に尾崎穀物檢查所長の應答あり

▲李根彌氏 谷山牛豚開拓問題、栗作改良補助費製絲組合補助費並に松毛蟲驅除補助費と其の成績に就いて澁田農務並に金澤蠶業各課長の應答あり

▲井欽哲氏 道當局の補桑計畫その方法に就いて澁田農務課長と二三問答あり

▲井欽哲氏 近時養蠶家に於て蠶種の共同販賣に就き非常に反感を抱いて居る者があるやうに聞くが道當局は該制度を撤廢さるゝ御意嚮はないか

▲澁田農務課長 養蠶家の利益便宜等を目的として設置した制度なれば、これを撤廢するが如き不見識なことは絕對にしない

▲井欽哲氏 現在の種苗場は早晚他に移轉されると拜聽したが無論其の候補地は嚴興附近に選定されるかと思ふが、御方針は

▲澁田農務課長 各位は農業地帶とさへ言へば直ぐ嚴興或は鳳山節の平野を聯想され、種苗場の如きものも該地方に移轉さるべき性質のものであるかの如く御推考されるが、種苗場本來の立場から言へば、受官である、道廳附近に設置されるが、當然此の附近として略々決定して居るのである。

▲井欽哲氏 道廳附近に重きを置く事よりも寧ろ氣候、地勢、農家の中心地帶に眼目を置くが種苗場の使命だと思ふ

▲澁田農務課長 海州部を中心とした沿岸一方は御說の如く氣候地形、更に廣大なる農業地帶を形成して居る故に當局としては絕好の移轉候補地と考へて居る

時に零時二十分、休憩を宣す午後一時四十分再開、午前中に引續き勸業費關係問題に入る

▲吳世卓氏 水利組合認可申請に就いては徹底的基本調查を必要とするも往々これを閑却するの傾がある例へば組合員の負擔に過たしき惡を生ぜしめ遂には水利組合に對する不平不滿を抱くくに至らしむるは即ちその出發點に於て基本調查が等閑視されて居た事を實證するものである某水利組合の課稅級數の如きは十九等九圓、十八等八圓二十錢、十六等には七圓と言ふ甚だしい階級を示して居るに本人には農事事業を何時迄も得ることは出來ぬやうに考へられる、この變厄すべき弊害を除去するには當局は如何なる方針を執られるか

▲澁田農務課長 御意見通り基本調查を慎重に行ふこととして居るが、組合員各個の小さき負擔額の如きは組合の評議會にて決定さるべき性質の問題であると思ふ

▲吳世卓氏 組合認可申請の際、總工費が餘りに多く、從つて各級に亘る懸念の存する負擔額が多き場合は申請を許可しないで欲しい

▲澁田農務課長 御意見何をひするまでもなく實行して居る

▲吳世卓氏 米價平間題に就き其の解決或は緩和方針を承りたい

▲澁田農務課長 該問題に就いてはとくと研究を續けて居る

▲吳世卓氏 當局は第一期昨三年度に於ける箱桑計畫が約八割も完全であつたところでは千二百萬本中僅かが一劑位の實に慘憺たる成績であつた。これは要するに當局の宣傳方法が缺けて居た爲めだと思ふ

▲澁田農務課長 綿桑實中の一劑とは一體どんな見地から言はれるのか。當局の先刻返答した八割と言ふのは概算であつて實は八割五分完成と言ふ好成績をあげて居る。次に宣傳方法であるがこれも極力和桑智識の普及と指導につとめて居る。實地の御調查が願ひたい。

▲吳世卓氏 土地改良費補助として昨、度八百圓計上したりしに何故本年度はこれを削除したるか

▲澁田農務課長 これもお考へ違ひのやうに思はれる。昨年度は八百圓では無く千圓計上したものであるが、其の必要を認めないので本年度より削除することとした

▲庶齊顏氏 稻苗場の移轉問題、栗作上に於ける害鳥驅除法、造林事業と之れに關聯する燃料節約問題並に穀物檢查所削減に關して絕叫

▲澁田農務課長 稻苗場移轉問題は山務部長豫算說明中に詳記されてあるため省略、害鳥驅除等はとくと考究する積りである

▲小田地方課長 只今燃料問題が出たから一言申上げたい、道當局は去る十五年以來溫突改良の補助を計上して來たが昨今管下各郡全部に森林組合が設立されるやうになつてから、地方費として補助するよりも該森林組合より補助された方がより以上能率が上がるものと考へ、他面本年は豫算關係の關係から從前の溫突改良費補助を削除したものであつて決して該問題を等閑視して居るものではないことを申述べて置く、其の他尾崎穀物檢查所長の應答あり、最後に赤松試驗場につき金蠶業課長各參與員とに對して一問一答あり

# 朝鮮では類例の無いこと

慶尚南道

道議の閉會につき須藤知事は語る

慶南評議會が短期の如く昭和四年度豫算の第一讀會において教育費中の土木、勸業等の事業費に關して大紛糾を演じた結果豫算案は遂に確定されることなくして遂に豫算返上といふ醜態を演ずるに至り、須藤知事は七日會議の閉會を宣して後全部の上程を中止したが須藤知事は閉會後知事室にて左の如く語つた

豫算返上と言ふが如き動議が成立したと一票の差であつても採決をみるに到つたことは朝鮮に於いて類例のないことであつて誠に遺憾とするところであると共に顧る重大な問題であると考へてゐる、豫算執行に於ける本府の指揮を受けて原案執行をする考へである。道評議員が豫算を返上するとは言ふことは知事の諮問に應じない、つまり道評議員の職責を盡さぬといふ意味にとれることであり、當然その職責に對して意思であるとの結論を得したがつて被飾と云ふ問題に

# 南鮮片々

◇慶南では▲密陽郡上南面岐山里の竹林組成▲梁山郡下北面池山里新坪部落の模範農家設置及び改良物購入▲固城郡永吾面吾里の築消毒倉設置▲河東郡岳陽面立石里下德部落の共同築庫設置及製絲機械購入等に對して道内の集中指導部落として助成金を交付す

◇慶南水產會では過般の總代會決議に基き漁業保險法制定並に現行肥料取締規則中魚肥製造に關する實情を斟酌して同法令の一部改正を要望する件はかねて總督府に稟申中であつたが近々その筋へ提出する筈

◇慶南では半島産業取締規則による試驗制度は從來釜山及び馬山に限られて居たが今回實施區域を擴大して、東萊、密陽、鎮海、晋州、統營五ケ面にも適用することになり昭和六年一月一日より實施する

も想到されるがまだその點に關しては考慮して居ない（釜山）

# 滿洲商工聯合會

滿洲

信託會社設立は滿場一致で可決

第一號議案第二號議案並行委員會開催のため休憩した臨時滿洲商工會議所聯合會は八日午後五時十分再開、まづ委員會の結果について委員長山下五郎氏より左記の如き報告があつて第三號議案の審議に移り議案並に信託會社設立促進に關する件の審議に移つた

第一號第二號議案委員會報告書
一、第四委員は奉天安東兩會議所とすること
二、上京委員は金二千圓を極度とし其の範圍内に於て各地代表の實費を支出すること
但本會則に七會議所の昭和四年度豫算額に按分負擔のこと
三、奉天安東兩會議所會頭の上京費用は當該會議所の負擔とすること
四、請願陳情等に關する文書の作成並に其の行動は實行員に一任すること
昭和四年三月八日 委員長 山下五郎

右報告は滿場賛成で可決次いで第三號提案者の大連商議常議員原口英次郎氏より說明し小村鐵嶺會議所長よりこれに關する狀況說明あり諸局安東、大連商工會議所においで文書作製および議設の運動方法を講じて議經會社にこれが設立促進方を要望することに一致協し、鐵道長が閉會の挨拶をなしたに對しハルビン商工會議所會頭加藤明氏から來賓を代表して挨拶を述べ午後六時散會した（安東縣）

# 江原道評議會【第五日】

江原道

江原道評議會第五日は六日午後一時五十分に開會（午前中は春川公立高等普通學校卒業式に出席する）ため臨時休會）日程に入り

▲諮問案第九號自昭和四年至五年度江原道地方費繼續年期及支出方法を定むる件▲同十一號自昭和四年至五年度江原道地方衛生費繼續年期及支出方法を定むる件▲同第十號自昭和四年至六年度江原道地方費土木費繼續年期及支出方法を定むる件を一括して讀會に附する旨の動議が成立して

▲李鍾植氏（麟蹄）『金化金城間工事と淮陽地方の鐵嶺里工事はそれ以上緊急を要する鐵原前川の堤防工事があるのに拘らず何故先きに着手したが又昨年に於ける秋山義洞の災害には三萬一千圓の補助を計上しながら火田民の濟濟問題にまで及ぶ土木課長は尹鄭山中に新たに一千二百圓の補助を計上して居るが如何』その他補助は少いから二十四ヶ所は新一年に當ると答へ▲秋山農務課長の農業組合、林業の水田方法に答へ

▲沈宜發氏（原州）補習學校補助費問題で遞設を改めて内容を充實するやうに注意をのべ學務課長これに答へ

▲朴詳哲氏（淮陽）補習學校卒寧ろ普通學校以上の獎勵補助は當局の設置を疑ふといつて『會救濟費とその補助費とを合せて二萬六千四百六十圓であるがその中三百圓のみが貧民救濟費なるにつづなるのは餘りに少い。昭和二年度の調查に依ると二千八百二十六戶八千三百九人の貧民が北間島その他へ移住してゐる救濟の半分以上を人件費に使用してゐる當局は如何なる貧民救濟したが

▲學務課長 補助學校問題に答へて地方課長社會救濟費の外に九萬八千圓を以つて小額資金融通事業もやつてゐる。人件費の中には毎年四十萬戶つゝ救濟してゐるが四年度の豫算は去年の實績に依つたものである。といつて救濟を受くべき貧民の資格を說明す、時に三時になりて四時まで延長をはかる更に南相鶴若の緊急動議で南内務部長小西恭介氏に感謝電を打つことを滿場一致可決

▲宋興淳氏（襄陽）新設普通學校の校長は件費の節約が出來るではないか又春川面に除蟲場補助費として八百圓を計上したのは胺下に厚い感がある。

▲學務課長 内鮮人の區別なしにたゞ適當な人間を採用するのみである。

▲崔衞生課長 除蟲場は保健衞生上先づ試驗的に春川郡にやつて見たものである。その他普通學校の除蟲場につき質疑し衞生課長これに答へて十分間休憩に入る再開と

▲宋之歡氏（楊城）水車水碓河川使用料賦課は不公平千萬なもので郡邑を都へ築へての營業用とを山間僻地の自家用とを區別せず均等に課するのは無理である。

▲土木課長 河川は國家の、所有であるから課稅するのは當然である

▲宋之歡氏 然らば先年内務部長

# 證明書を偽造して

慶尚北道

內地へ渡航を企つ

三十一萬六千餘圓を去る二月十二日八尾島附近で遭難中遭難した富川郡永宗面龍北里李姓範外五名を救助した八尾島蘇守山内洪善氏を表彰すべく仁川署では七日知事に上申した

慶北醴泉郡醴泉面客里李相駿（三二）同洞李千龍（二八）同醴泉面上洞金伊童（三）內地に渡航するため渡航證明書を偽造する目的で去る十五日慶山郡慶山面中山洞理事金某の氏名を出す…、偽の名刺、偽造しそれを使用して同郡面事務所から慶山水利組合の内地渡航に關する紹介狀各一通を僞造し入龍、下出は各金山水上警察署長あてに渡航證明入龍、および下出を内地渡航を偽造して提出し行使せんとする所を同警察官の爲發見されたもので同入等は直に慶山署に送り返された（慶山）

# 農會評議會

慶北道農會では七、八兩日道會議室で道農會評議會を開き昭和四年度豫算および其他施設事項を諮議しこれを議會とし七日午前十一時には農事功勞者および産業功勞者の表彰式を舉行した（公州）

# 組合製糸創立總會

立總會

論山郡を一圓とする有力な蠶業家九十六名は五日午前九時半論山花校において組合製糸創立總會を開催し、郡、當局者その他關係者百餘名創立委員長の挨拶につき組合長、理事五名、監事三名を選擧し四十名の選擧あり組合長には池田宇三郎氏當選それくゝ任命されついで其他の選擧定款の結了午後二時散會に移り六時散會した（論山）

# 地方集會

◇…江西郡の小作人は小作權保護、組合員相互扶助、獨檢抵當消費節約を目的とする小作人組合を組織する

◇…成川酒造組合はこの度認可申請さることゝなつた組合員約三千名、組合員の紺織物年產額約二十萬圓である

◇…平壤府では十一日午後七時から諮問府業家で電氣事業從業員及び家族慰安のため活動寫眞會を催す

◇…松井平壤府尹の平壤協贊會關係者招待晩餐會は七日午後七時から鐵道ホテルに於て道當局、在郵道評議員、府協議員、新聞人區域有力者新聞記者五十餘名を招待の上催された

◇協贊會晩餐會 朝鮮博覽會慶尚北道協贊會では八日午後六時より田町東天に於て在邱新聞記者を招待し晩餐を開催（大邱）

◇記者團招待 慶尚北道各評議會員一同は九日午後六時より明石に於て會議所出入記者團を招待し晩餐會を開催（大邱）

◇岡氏滿鐵社長招宴 松岡滿鐵副社長は今回の臨時滿洲商工會議所聯合會および滿鮮商工業會議所聯合大會を機として委員者一同を八日午後六時安東驛料亭すみれに招待して晩宴を張つた（安東縣）

# 地方人事

▲錦納宇論中佐（鎮海要港部附）七日夜内地より釜山上陸歸任
▲板垣馬山府尹 府債東上中の處八日朝釜山上陸歸任
▲鶴田惣九郎氏（釜山實業家）七日内地より歸釜
▲許姿九二郎氏（同）同上
▲清水幸次氏（鐵道局大田工務事務所長）八日全州へ九日歸任
▲山本正幸氏（同大田鐵道事務營業主任）八日鳥致院天安へ出張九日歸任
▲元橋京城地方法院檢事 八日仁川へ
▲臨織一氏（判事）九日仁川へ
▲松田澄太氏（朝鮮殖產銀行出張所主任）沙里院出張所に轉勤中の處赴任
▲內房宇內氏（茂山營林署監務主任）新站七日歸茂
▲山下商事郵務監督 五日茂山二泊七日三長九日延社（十二日歸會の豫定
▲長田祖村氏（羅南道戍病院三等軍醫正）五日茂山へ
▲菊池三長守備隊長 九日延社郷軍分會發會式參列の爲二泊の豫定
▲木村虎太郎（步七三聯隊長）十一日來茂視察の上十三日歸羅の豫定
▲稲田看護長（茂守隊附）三日附で羅南騎兵隊附となり十日赴任
▲武井平鎮專賣支局長 新義州へ出張中の處七日歸任
▲田中平南警務課長 内地出張中のところ十二日歸任の筈
▲岩崎末彥氏（木浦府財務主任）六日光州へ
▲水野法務課長 七日木浦發内地へ
▲佐々木平壤地方法院長 六日出發内地へ
▲稲田平南技師 南鮮地方水利事業視察のため七日發出張、廿日頃歸任の筈
▲堀平南產業主事 水利組合經理狀況視察のため黃海、京畿、江原、忠北各道へ出張中であるが十四日頃歸任
▲大崎龍作氏（慶北道技師）客月十九日夜腦溢症にかかつて卒倒し爾來道立病院に入院加療中であつたが八日午前一時病革まり逝去した享年五十二歳

# 慶北雜俎

◇大邱府では九日午後一時より府廳會議室に府協議會を開き府債並に起債の豫算並に他に就いて附議したがバスの買收は一區一圓一分半より六錢で通學券は一區間に於て三分一から三分の一程度に依つて十五萬六千圓は昭和四年度に利子五年度より降十ヶ年間に元利均等償還を行ひ利率は六分五厘以内にて銀行乃至其他の低利な處から借入れることになつた同府では右目的の外に特別の一バスの車輛改造を行ひ運轉手の養成場も今年に運轉手の養成を許可狀所有者から選拔し車掌は小學校普通學校卒業者で内鮮語に通じ相當の學力を有することが條件である、服裝は京城のバス嬢と同じく水兵服の顔るモダン式な輕快なものでその胸に大邱府のマークを入れること

◇慶北道では八日午前十一時から道評議員の參集を求め第山内務部長から、本秋京城で開催される朝鮮博覽會に慶北協贊會を設立することが決定し二十二號から二十號の席上されに一同異議なく…したれ亦可決し立なる會則を設けこれ

◇大邱自動車學院の第一期修業生北六名中十一名が二月慶北道に於ける試驗の結果運轉手の免許を得た日下同學院修業中の第二期生廿三期生廿四名で都計八十四名でありいずれも五月は試驗の上運轉手として渡立する

# 忠南雜俎

◇江景在鄉分會では十日陸軍記念日をトし曾員および江景消防組員高等科生徒合同で江景小學校校、野營訓練所生徒小學校およびそれから江景消防組員も參加し江景扶餘街道佛岩橋以北を北軍とし以南を南軍とし天安大邱および特務曹長兵卒等も參加分隊參加之れが統率官は天安からは輸山聯隊から輕機關銃七九隊が之を審判官として本副會長指揮官で午前八時から戰鬪演習を開始し午前十時三十分終了講評ある筈

◇御大典に際し在鄉軍人分會の功勞者として表彰された大田、會副會長中村捨一に對し表彰狀並に銀盃の傳達式を十日の記念日を卜し午後一時から大田小學校講堂にて第二十師團附講倉少佐に依り授與さるゝ筈

◇大田叢豐會員組合では新しい試みとして組合員救濟の目的で畜牛保險を來年度から實施する保險の内容は六ケ月以上飼育して三ケ月以上飼育せる畜牛に對し萬一斃死せる場合は十二圓以下を支拂ひ更に畜牛を購入飼育出來得る等の便宜を計るもので各郡とも之れが實施につき計畫を進めてゐる

◇江景在鄉軍人分會では十日午後五時半から西町米穀商組合で軍會を開催し役員一同饗宴ある筈

◇大田競馬俱樂部主催九日から開催

# 仁川府新豫算

京畿道

前年度と大差なし

仁川府四年度豫算は既報の如く寺島府尹をはじめ各關係者において道府當局總成中であるが本年度新規事業は花町海岸の埋立、驛路新設並に月尾島公園計畫の一部擴張費等繼續のものであるが本年度新規の計畫費は前年度の六十四萬圓に比し多少の減少をみる模樣であるが大差はないらしい（仁川）

◇京畿道では總督の御心配を拜し「鏡長」『官吏の御心配は日夜恐縮に堪へず』と感謝の意を表して明日の日程を二讀會にすべきか否かをきゝ可決して午後四時散會（春川）

▲總長 『官吏の御心配は…』と仲裁し…（春川）

▲土木課長 一個人が勝手に河川を使ふ料金は河川令自身が作つたものであるから實は評議會に附すべき性質のものでないのであるが今後の調査には充分考慮する

▲李宗範氏（平康）河川使用料徵收は慶する事に道民全部の怨言であるから委員會を設けて委員附托にして決定することを動議する、とふや内務部長『河川使用料は國家の僅かな收入に過ぎない、地方民の財政に影響を及ぼすやうなことは公益に關する時には考へられるべきである』と

▲李鍾植氏 昨年の評議會で一般財政の問題を大いに悲劇した二錢より五銭に增したのは如何なる理由であるか而も自分は現在の府尹にも一應に問ひし等である、然るに評議員がいかに調査して自分の考へに依つてゐるが、穀物檢査はもの全部を增收したのであるが國の全般の使用料を增したので山間の使用者は昔に比べて木のウスを使用する者が少ないやうになつたそれで使用する者が毎日粉碎米が少ない、これは本府の產業十年計畫に反するのである

▲土木課長 以後は明細に調査して減ずることにする

▲宋臣淳氏（淮陽）大正十四年以來の洪水のため破壞された河川を整へもせずに使用料だけを徵收するのは不當である、小村の自家用水車には最少限度を以つて徵收することは當である

流域を同じくするもとの管轄工作の調査に依り工作の調易収入の多少使用期間の長短等を勘べて使用料に實明したものとは全然内容が違ふものではないか山間の渓流河川に栗を一石位のものを一つくウスも一の料金を徵收するや

# 仁川雜俎

◇仁川高女は廿三日午前十時から卒業式を擧行し卒業生は約五十名で上級學校志望者は十一名であり、補習科に進む者十三名であるが同校卒業生を母校に於て修習する筈

◇仁川商業學校卒業式は八日午前十一時から舉行引續き同午後一時から仁川公會堂で晉樂を開催する豫定である

◇仁川南商業學校卒業式は八日午前十時から卒業式が擧行され、卒業生三十四名のうち上級學校入學志願者は…二名で…名であるが何れも家庭に…第十三回卒業式を舉行の筈

◇仁川府教育會では高等科五年級其他四名の卒業生中就職先の希望を見ると官公吏五名、銀行五名、會社二名、其他三名で補習科卒業生は三名であるが何れも家庭に戻ることになつてゐる（仁川）

◇仁川南商業學校卒業式は八日十四名の卒業生中からは京城師範演習科一名、京城女子高普…名、神戶女學院…名、京城女子實業…名…東京女子大學…一名…で志願の學校別は…

名でその内上級學校入學志望者は五十名であるが…京城高商、熊本高商は城大、京城商商、山口高商、外國語學校、神戶高商、山口高商、外國語學校三名、三高、…名、…東京大學…名…校本年の入學試驗は十日から三日間行はれるが募集百名に對し志願者二百名で昨年より增加した

◇明治大正…大正十日正午から中華樓に於て慶祝式を舉げる、會費一圓

◇客年中支那から仁川に輸入した唐草子は二百十五萬八千餘斤

# 大田學校組合會議

忠清南道

原案通り可決

大田學校組合會議は七日午前十時から開催出席者中島、鳩木、松本、河越、杉治、原、安井、江田、關野崎村の七組合議員で…諮問案昭和四年度歲入出豫算繼續費設置及此の寄附規程…議案は…の七議案を審議し…須賀木議長の閉會の辭に…學校長宅に於て祝宴の挨拶…

# 合財袋

平安南道

◇…安州、平原兩郡に跨り二萬五千町歩を蒙利區域とする水利組合は事業費約二千萬圓の昭和水利の地籍調査は東拓の手で行はれつゝあるが本月中には同調査を終る見込みで直ちに實施設計の上認可申請の

# 試驗地獄

京城通信

京城 一記者

記者は、一人の女を持つ。彼女も本年京城某校を卒ゆるにより、女學校に進むべしとて入學試驗に應ずることとなつた。記者はその應試第一日の七日午前九時附添人の資格にて女と同行した。

そこに社會多くの同年輩の女兒が、やがて女學校講堂に集められ受驗するに一一百若しくは一百名まで入學を許す…

十四であつた。內二百名ばかりを選拔するやうに聞きたるやうおぼゆしかも少くも女兒の數だけ附添人があつた。いな母に附するに長男をもつてし、老女に從ふが女中もありて附添人の附添人が附添せるらしく、まことに大へんな騷動であつた。わが社記者、わが社寫眞班員もこれにかけめぐりて取材に熟中しつゝある。記者は少しくはれがましさを感じたものだ

らしい。それから壇上にのぼりた係員は受驗者心得を口演する。歡聲は忘れぬやうにといふ。ところがその受驗札に貳三五とある。何と讀むかこの字ならひたるとなし、何と讀みませうやと問ふ者あり。一同は女はあくまで正直者よ、ホンにこの字は何と讀みませうやなり、と記者はひそかに苦笑したものだ。

試驗地獄は許して醫に失すれど、して極樂ならぬと此處に一…とに知られた（七日）


だまされるな
素人で出來る新發見の種々の手段 淋病の撿査法
淋病には新發見薬だ又は新發見の注射薬だとか廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥效を知るのは小便の檢査である、朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑様のものや細いゴミの樣なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも決してもそれが取れない樣では藥効はないのである。商社の藥を服用すればそれから見れば「淋菌」目に見えて減じるこれが何より藥劑の有效を立證するのである。
請合藥 八日分 八圓、四圓
りん病
商會の製劑は日本で初めて出來た下圖の最新式の電氣工場で製した良劑である
商會の淋病主藥は治淋内服藥として、梅毒主藥は驅梅内服藥として、醫學上最有效と確定し
帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院
等にて實驗配劑せられつゝあり、尚内務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す
若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す
日本で初めて出來た最新式電氣製藥工場
ばい毒
梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣なら服用直に効果顯る。
●淋病毒害であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ、打捨て置けば病毒は子孫に遺傳し一家を破滅するに至るのである
請合藥 八日分 四圓、三圓
大阪府南區東平野町十丁目 有田ドラッグ製藥工場
ニセ藥を賣る者あり
に藥箱
本舖 大阪内本町二
發賣元 大阪心齋橋南四 東京日本橋通四
「有田ドラッグ」
「有田香松堂製」
この文字無きものはニセ物なり
有田ドラッグ商會本店全景 大阪内本
有田ドラッグ 專賣所所在地
朝鮮
京城 南大門三町 黃金町 本町 旭町
釜山 辨天町 長手通一
仁川 宮町 本町
大田 榮町
全州 本町
木浦 本町
光州 本町
大邱 東城町
群山 本町
平壤 大和町
鎮南浦 二町
新義州 常盤町
元山 本町
咸興 本町
羅南 生駒町
清津 港町
成興 本町二
馬山 京町

## 全羅南道

# 公民學校盟休事件

### 盟休生依然登校せず

土工科廢止不滿と無資格教員排斥とで盟休した松汀里公民學校二年の一部五十名に對し五日登校を命じ岡崎内務部長態々出張して土工科廢止の理由を說明し訓諭せんとしたが盟休生徒は登校せず三年と二年の一部生徒に對し土工科廢止の理由を說明し同盟生に聯絡し登校を促すことゝして即日引揚げたが同盟生は依然として登校せず目下の處何等不穩の行動に出ないので學校當局は十日に保護者會を開いて善後策を講ずることゝなつた（光州）

### 地方費確定豫算

**歳入經常部**

| | | |
|---|---|---|
| 第一款 | 地方稅 | 一、九九六、七五三圓 |
| 第二款 | 臨時恩賜金受入 | 九五、七五五圓 |
| 第三款 | 財產收入 | 二五、八三〇圓 |
| 第四款 | 雜收入 | 二七九、二三七圓 |
| 經常部合計 | | 二、三八七、五六五圓 |

**歳入臨時部**

| | | |
|---|---|---|
| 第一款 | 繰越金 | 一八〇、〇六四圓 |
| 第二款 | 國庫補助金 | 六三一、六四三圓 |
| 第三款 | 雜收入 | 一九、〇二三圓 |
| 臨時部計 | | 八三〇、七三〇圓 |
| 歳入合計 | | 三、二一八、二九五圓 |

**歳出經常部**

| | | |
|---|---|---|
| 第一款 | 土木費 | 九一、三二六圓 |
| 第二款 | 勸業費 | 四七八、〇四五圓 |
| 第三款 | 授產費 | 五四、三一六圓 |
| 第四款 | 教育費 | 三〇五、一九一圓 |
| 第五款 | 衛生費 | 二二〇、九一四圓 |
| 第六款 | 社會救濟費 | 四七、五八六圓 |
| 第七款 | 評議會費 | 七、二一五圓 |
| 第八款 | 地方費、取扱費 | 一一六、四六五圓 |
| 第九款 | 雜支出 | 一五、三〇〇圓 |
| 第十款 | 豫備費 | 三〇、〇〇〇圓 |
| 歳出經常部合計 | | 一、三六六、五二五圓 |

**歳出臨時部**

| | | |
|---|---|---|
| 第一款 | 土木費 | 三七四、一〇〇圓 |
| 第二款 | 勸業費 | 一一五、六一九圓 |
| 第三款 | 授產費 | 一、七二〇圓 |
| 第四款 | 教育費 | 五一、三九五圓 |
| 第五款 | 衛生費 | 一〇、〇〇〇圓 |
| 第六款 | 補助費 | 一、二八六、九三六圓 |
| 第七款 | 臨時恩賜金繰戻 | 六、〇〇〇圓 |
| 第八款 | 雜支出 | 六、〇〇〇圓 |
| 歳出臨時部合計 | | 一、八五一、七七〇圓 |
| 歳出總計 | | 三、二一八、二九五圓 |

### 木浦から

◇木浦看護婦會は僅かに二名の駐在員あるのみで常に不足勝ちで一般患家は裡里、京城及內地から看護婦を傭聘してゐる、現在他道の看護婦會から木浦に傭聘してゐるものは二十餘名の多數に達してゐる、左れば常に斯の狀態にある事とて木浦看護婦會にては增員をなさんと鮮內及び內地の各地に募集に努めてゐるが何れも木浦の看護料の安いと云ふ理由で應募者が皆無と云ふ事である本道の認可されてゐる看護料は普通病二圓五十錢他道は肺炎、流行感冒等傳染病二圓八十錢となつてゐる、それで內地や他道から傭聘すれば出發の日から日給を出し汽車往復賃金を支拂ひその上に二割增の料金を支拂はねばならぬと云ふ譯で木浦患家は非常に高い看護料を支拂はされてゐるのである木浦看護婦會では一般患家の爲めに將來看護婦增員策に他道と同樣に料金を請願してゐる

◇木浦商業會議所では四日午後一時から會議室に於て四年度の歳入出豫算に關する件及會議所經費賦課徵收方法制定の件等につき評議員會を開催したが評議員全員出席異議なく可決した歳入豫算額は一萬八千二百八十九圓で賦課金が前年に比し一千八十七圓の增加である

◇木浦に於ける日華製油株式會社では一ケ年の棉實白絞十萬箱を製產してゐるが之れが需用は僅かに神戸及び東京で鮮內の需用は僅かに此二割二萬箱に過ぎない朝鮮內に輸入される大豆白絞其他の食油は依然として增加してゐるので同社では今回棉實油の宣傳の意味に於て值段を引下げ大々的に賣す計畫中

◇水產試驗場に於ける第五回海苔製造傳習會は去る三日を以て終了四日午後一時から試驗場本館に於て終了式を擧行した

◇木浦に於ける生花青山御流の師匠である朝鮮總會頭河村湖月園氏は此度北鮮羅南の地にある夫君の元に轉住する事となつた爲めに百餘十名の弟子達及び友人は去る三日の桃の節句に柴田寫眞館にて惜別紀念撮影をなし次で靜岩閣に於て盛大なる送別會を開いた、因みに湖月園氏木浦出發は本月末の豫定である

## 咸鏡北道

# 咸北道評議會

### 【第四日午前】

咸北道評議會第四日目は午前十時から議事に入る、議員全部出席傍聽席又は地方有志の顔觸れで賑ひを見せる、安達知事は謝辭を宣し日程により昭和四年度咸鏡北道地方費歳入經常部、臨時部を一括附議する旨を述べ番外佐々木財務部長より地方稅につき前年度と異る點につき說明せんと說明し

市街地稅令は昭和四年一月一日より廢止せられ地稅令に統一せられたるに付自然市街地稅附加稅は之を廢止し地稅附加稅として徵收せんとするものであつて所得稅附加稅を設けたる現在個人所得稅の賦課を受くる法人に對し道地方費は何等の租稅を賦課せざる實情で地方租稅の觀點から見れば個人と法人との間に甚だしく偏重偏輕の狀態にあるを以て之が負擔の權衡を得しめんとするに因るもので其課率を本稅の百分の十七としたるは府面に於ける所得稅附加率と合したるものを內地に於ける地方稅所得稅附加稅の制限課率に倣つたのである、戸稅及家屋稅の賦課方法を改正したるは從來戸稅及家屋稅は府面に於ける戸數を標準とし各府面に配當賦課せられ之に納稅者の擔稅力に應じ難き憾があり、依つて戸稅は一戸平均一圓五十錢を以て總額を定め其の半額を戸數に他の半額は戸稅納稅義務者の朝鮮內に於て納むる地稅及營業稅の合計額に按分し依て各面の配當額を決定することとしこれが爲め二千八百二十五圓の增加を來し家屋稅は家屋稅施行地に於ける戸數に付一戸平均二圓以內に於て道內均一に配當し以て可及的擔稅能力に副ぜしめたいのである故に前年度より三千七百九十九圓の增加を見るに至り尙雄基の如く發展すればこれに鑑みても昭和五年度より課稅すべし本年度に於て調査することとせり、屠畜稅、酒造稅、船稅車輛稅は課稅物件の異動に依り增減を來し所得稅附加稅は新稅で殊に特別所得稅は地方稅賦課の均衡上道內に資產又は營業所を有するも朝鮮所得稅令に依り國稅たる所得稅の賦課を受けざる法人に對して本稅を賦課し負擔の公平を期するのであつて課率は所得稅附加稅と同一率に據るものです府の新稅に就き全部一致して施行せるもの詳細な說明する事にする

△米田氏（會寧）車輛稅中荷積牛馬車、荷車の稅は地方の事情に應じて稅率の昇差を附す必要はなきか

△敵不稅務課長 主として運送業に從事するもの又は農業に從事するものと附會によつて定めたのです

△米田氏 二輪車の稅率は高き感あり高府會により車輛改正は其の完成期を延期するの必要なきや

△佐々木財務部長 各道に比して高くない

△李參與官 車輛改正は昨年十一月で農業用は特別に昭和六年十一月まで延期されてゐる

△米田氏 更に車輛改正に留せば改良は道路政策にも亦道路の保全上にも最も必要である、尙改良車と從來使用の車との價格の差異も大差はない期間內に改良が出來ないとすればその時には何等かの方法を講じてもよいと思ふ

△米田氏 改良農業專用の車輛の價格は如何

△李參與官 三十七圓で在來のもので三十五圓から四十圓までであつた

△李洛先氏（清津）每年間期となつてゐる木炭搬出代一萬二千圓がある筈であるにも不拘財產收入に編入なきは如何

△金內務部長 昨年は一回に亘つて調査せしも目下徵收不能なり故に編入せず

△北川氏（城津）前年度繰越金特定金を除外した他の內容如何

△金內務部長 繰越金二萬六千五百二十圓の增加は租稅地稅の自然增收である

△北川氏 地方費の收入はこの繰越金から見れば極めて順調の如く見えるが實際に於て見込や豫定が多少加味されてはゐないか

△金內務部長 實狀であつて見込などはない

△李圓服氏（會寧）車輛は昭和六年になれば改良されるか又改良車輛の幅は如何

△李參與官 改良し得べしと思ふ又車輛の幅は三寸で車輪は隨意でもよい

△下國氏（鏡城）林野收入は本道の收入上最も主なるものであつて今年度歳入增加の原因大なる林野の移管を受けたにも拘らずこの豫算に現はれてゐる收入は僅に七千圓であるとは實に意外の感に堪へぬ次第である豫算計上の如きは僅かの失敗に恐る當局の態度を中止するが如きは本道發展の上に憂慮に堪へない當局の見解如何

△知事 歳入減に就いては番外より說明せしめる事とし、本道の林野收入一般につき述べん先年より相當膨大なる林野を移管した財源を涵養せしむる爲め本府よりのであるが目下の處では道の費用を以て發達せしめねばならず數十年後には莫大なる財源となるものではあるが本道も其の例に洩れず之れが造成の多額の費用を要する事は前述の如くで本道の如き今日に於ては將來の財源よりも寧ろ現在に對し有利なるものを讓り受けたい希望で目下本府と交涉中であるが如何に成行くか言明の時機にあらず

△下田氏、副長の只今の御說明では本道の爲め特に有利なる林野を移管せんと當時當局より說明があつた、又伐材事業は運搬の爲め輕鐵の必要ありとまで言はれ一歩までも設けたのであるが其後今日に至つては鐵道方面の矢ひものゝ一つとなつてゐる現況である

△金內務部長 下田氏の御說も尤もであります林野收入の減じた原因は說明するまでもなく山の場所の關係で昨春相當の費用を投じ道路を造り交通の便を圖つたのであつたが昨秋水害の爲め流失し其後復舊も出來ずそれが爲め木材としても運搬に多額の賃金を要し、豫定通りに拂下る事が出來なくなつたのと尺締の價が安くなつたのに基因す材質としても他道に比すれば或はよいとしても知れぬが財政上から見るとまた買ひ度ひ山は澤山にあるし製炭事業は當局が一時的に中止したのではない大正十一、二年頃は木炭十貫一俵二圓五十錢であつたものが今日では一俵一圓五、六十錢である事業も停頓してゐても此の差異では收入も減じる

△金東翰氏 穀類輸出檢査手數料に多額の剩餘金あるが如し、奬勵の意にもとらざるが、收入より見て檢査員增設の意なきか

△內務部長 收入の如何に拘らず元價したし、目下調査中

△李致和氏 穀類檢査所にて吉州例をとるも年約二十石のさじを生ずる筈である其處分方法如何

△咸川產業課長 其場限りに使途せり

△李致和氏（吉州）其場限りとは其の意を得ず

△金內務部長 本年度より不用品拂卸代に組み入れ處理の筈

△金應圭氏 未收木炭豫督促狀況及徵收不能として打切りては如何

△金內務部長 八回に亘り督促せり豫算に計上せず打切りたり

△吉田氏 山間僻陬の地に於ける農耕用車輛稅は過ぎる感あり他を稍す意志なきや

△佐々木財務部長 課稅は擔稅力に應じて率を定めたるもので標準を失せるとは思料されず

△韓總深氏 財產賣却代に於て一千二百圓計上したるは地方費土地賣却なるや

△矢島會計課長 お說の通り

△車鍾鎬氏 築港寄附金として計上されてゐるが、從來からの寄附金募集に參酌して貸に把握に堪へぬが實行はどうか若し實行出來ざりし時の徵收方法如何

△金內務部長 關係地方人士と再三に亘り協議の結果昨日說明の通り

△議長 御挨拶がなければ歳入に對する質問は之れを以て了りたいと思ひます午後一時卅分まで休憩します（羅南）

## 咸鏡南道

# 元山府豫算審議會

元山府昭和四年度豫算審議會第二日は前日の第一讀會に引續き七日午後二時より開會出席臨時部土木費水道費寄附金及補助金諸支出豫備費等の各款において伊藤、矢野、新谷、臨井氏等の質問あり運動場費につき

△小野十二番 今年の如く緊縮方針を取る時に當り千圓を計上しあるは大に考慮を要しはしないか伊藤十四番協以外の運動の使用は幾らか長期九番の當局を主體として寄附を受くると云つてゐたが受けたか又受けし金はどうしたか、その額は幾何か盗十一番の每年一千圓を必要とするかの質問に對し

△番外 今年は小修繕に留め從僅かに地均らし及排水の爲暗渠を造る爲め千圓を計上しある寄附金は使つたことになつてゐる寄附金高は一千五百圓である又使用回數は昨年夏以來五回であつたと答へ

△張五番 莫大な金を投じたのであるから京城の如く取入の道を講ずる考へなきか

△番外 目下の設備にて收入の道なし又體育奬勵と市民の保健が目的であり收入等は考へてゐない

△杉野十五番 府稅の部にて不動產貸付料、賃金繰に對する課稅（年五百圓收入）は元山以南には既にない稅である當事者は今後之を廢する等につき考へてゐないか

△番外 考へないこともないが現在は已むを得ぬ其他諸稅につき小賀出の後新設助興稅に就き新谷二番遊興稅と改正しては如何をキツカケに名論卓說續出

△島井八番 府立病院長が生命保險の死亡診斷料代を十圓取ると云ふが現在如何（番外）開きたることとなし臨時部を終了して小憩の後左の諸問案は異議なく可決五時二十分散會した（元山）

一、助興稅條例案
一、雜種稅條例改正案
一、府稅特別賦課及特別稅條例廢止の件
一、府立病院條例中改正の件
一、家畜市場使用料條例中改正案

### 海岸埋立費

元山府昭和四年度豫算中には新事業として海岸埋立費を計上しあるが府當局は困難なる事情あり府議會議所はこれが修築の勞を取りその關係者の組合を組織し同組合から工事費全額二萬五千圓を寄附これにより完成さすことゝなつた


流感、肺炎、氣管支炎
咽喉カタル、扁桃腺炎、肩凝
耳下腺炎、神經痛、打撲痛、腰痛

濕布に優る消炎劑
エキシカ

使用法簡便且安全巧妙なる處置法

濕布療法の確に有効であることは多くの臨床醫家の認めらるゝ所であります。然しその缺點は度々の交換によつて患者の安靜を害することであります。…………再三身體の動搖を敢てし安眠を妨げるが如きは避けるべきであります。

エキシカは濕布の如き不便と不快なく、殊に肺炎、氣管支カタル等に使用して胸部を冷す心配なく、加ふるに速かに炎症を去り、呼吸を安靜にし、胸痛を緩和し熱を下降せしめ、自然的の睡眠をなさしめます安眠は回復に向ふ第一歩であります

全國知名藥店にあり

呈贈 御希望の方は醫學博士諸家の臨床報告書 エキシカ說明書、實驗報告書

100瓦 150瓦 250瓦 500瓦 2000瓦

發賣元 株式會社 鹽野義商店
大阪市東區道修町
東京市日本橋區本町

N. 1.69



ライオン歯磨
煉製チューブ入

寝る前の三分間
毎日かゝさず
歯を磨けば
きつと、丈夫な
體になります。

本舗 株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋

30—4A

# 讀書ページ

## 神尾弌春氏の近業「さゝぎもり」の印象（上）

藤村黎明

『さゝぎもり』は最近出版された神尾弌春氏の國文歌集である。その歌風は水の如き靜寂の境にしかも生々の氣溢れ、和淡なる調べのうちに陰翳の韻調を保つ濃雅にして素朴な歌の姿態は自ら著者の風格をよくあらはしてゐる出來よき歌集の少い朝鮮に、かくのごときよい歌集が生れたことは實に朝鮮歌壇の慶事であらねばならぬ。

しかも朝鮮なるものをよくこれほどに觀照し、朝鮮の歌をこれほどよく詠みこなした歌集は他に稀である。

著者は歌集の跋にまづつぎのやうに書いてゐる。

『晴れやかな青大空、かろく朗かな大氣、飛び行く群鳥の影、小高い丘の上の一本欅の黄葉の色、白い砂はだのあらはな河床を淺く流れてゐる水、古い圍垣を廻む白楊並木の光、朝鮮の秋ぐらゐ爽やかな快い感じに充ちた風光が外にあらうか』と述べ『歌集の半を朝鮮の歌で充さずにはをられなかつた』といつてゐるに徴しても著者が朝鮮に對しいかになみ／＼ならぬ愛着と理解とをもつてゐるかゞうかゞはれる。著者は更にいひついでゐる。『明かな秋の風光の假なき觀照この世ながらの觀光士への沈潛――かうした心境の内に、私はいつとはなしに強く正しい力の存在を信じ初め、はては恐いものへの思慕の念が湧いて來るを覺へるやうになつた、しかもそれが從來のやうな國士遊戲とでもいつたやうな遊戲的氣持を脱して靜かにこの姿を觀光士と化せんとする行動の方へ向いて來たやうに感じられ、何とはなしに新生の勇氣が湧いて來るやうに思はれるのである』と。著者の歌はこゝから生れたのである。歌を眞なる興味とせずして、風雅の觀光のうちにおのれを從きいはゆる物のあはれを味はんとする著者の心念が如何なる歌を創造するかはほゞ推知することができやう。

更に『私は歌人ではない、たゞ一人の人間として感じ取は思つたことをわれ／＼の祖先以來親んで來た形式で表現したのみである。技巧も流派も歌人でない私には問ふところでない、たゞ今日この頃の心境を感銘しつゝ、この心境にふくんだ斷片をつゞり半生の歌を書きつらねる』と著者は自己の短歌をはつきりいつてゐる。實にそれこそ純なる藝術を生む心境であり、歌はさうした心境から初めて個性なるものが生れるものであると私は信じてゐる。世に歌人とか俳人とか稱するものがある。傾向とか流派とか稱する差別的意識を持たねば承知のできぬ輩があるが藝術上に斯様な意識を強調することは、たま／＼その人のもてる藝術的尺度が小さく、皮相であることを語るものである。元來歌人とか俳人とかいふ語は意味をなさない、結局は歌なり俳句なりの表現によつてはじめて意義を生ずるのである又自己の藝術が眞相に觸れてそこに流派も傾向もあつたものでないと私は信ずるのである。芭蕉も一茶も良寛も實にかうしたところに藝術的雰圍をおいたのではないかと思ふ。私はいつも人間としての芭蕉、人間としての良寛等の偉大さを見、そこから生れる俳句や歌をたふとむ

私は敢て芭蕉や良寛と著者とを一にしてこゝに論じやうとするのではないが、藝術上の大道はたゞ一つであると信ずるがゆゑに著者の歌ましくも一途に歌の正道を行く姿に心から敬意を拂ふと共に、此『さゝぎもり』一卷の歌に限りなき共鳴を感ずるのである（未完）

## 蜷川新博士著 亞細亞に生きるの途

板垣生

對支問題は數十年間も世間の論議せられ來つたが、これは時やうによつては、ある時期に眺めて二種に解釋することが出來るかも知れない。しいてこの二つの段色をる二期に名けて見れば、その一の時代は消極的であり、その二の時代は積極的なそれであらう。いふまでもなく支那から仕向けられた時代の對支關係は前者で、わが國から仕向けた時代は後者である。しかし現代の對支關係は後者にあるはいふまでもないが、積極的だと見られる近い過去のある時代に比較して見ると余程その性質が異つて來てゐるものがある。それは何かといふに、過去のそれは日本の存在の確立を期する鑑にしたものであるのだが、今日は確立された存在としての日本が如何にして生きて行くべきかの問題なのである。日本人アジア大陸進出は明はちこれである。この意味において今日の對支關係は支那に對しただけの問題ではなくて、全アジアに對しての問題であるともいへるであらう。これを對手國があると假定していふならば『日本禍』と呼ばれるかも知れない、呼ばれても日本の狹隘な國土と膨脹して止むことのない人口とはどうにもならぬのである。隣接の滿洲北アジア大陸への進出を運命づけられた日本人としては、生きんがために是非なく進むべき道程を一すぢにたどるに過ぎないとしなければならぬ。

『アジアに生きるの途』の著者蜷川博士は、アジア大陸に進出する日本の國策方策に就ては極めて強硬な意見の所有者である。對支問題が政治問題として論議される場合に使用される用語に從へば『積極的』政策をとる人であり、『積極的』政策に收めた論策も亦所謂『積極的』な見地に立つものであつて、まづ第一に『南アジアと日本』の項において安南、シャム、マレイ半島を說き、第二に『北アジアと日本』の項ではシベリアを論じ、第三に『蒙古、露、西二百萬鮮人』の問題とその偉大性』の項にシベリア鮮人北滿の不拂を述べ更に滿蒙の問題とその國家建設のことから水田、シベリア移民の可能、シベリア米作等を詳說して北アジア進出の大方策を示し、第四項以下において各國の土地と人口問題、日本人本位アジア論、日支關係、作戰の死を記述して、最後に日支間の歷史的關係及び現にある外交戰略を概觀して『支那人は日本をほろばして初めて滿足するであらう』といひ『日本は支那のために存在するにあらず、日本は日本として東洋に生きざるべからず』と叫び『一切の消極主義を排斥し、積極主義に向つて邁まんことを國民に向つて叫ぶ。これわれ等

## 内田軍曹手記 彼の赤い夕陽

赤星生

日露戰爭が東洋における日本の存在を明かにしたものとすれば、日露戰爭こそは我國をして一躍世界の舞臺へ導いたものである、けれどもその勝利の陰には幾多の悲痛なる勇士の屍が築かれてあることをわれ等は牢記しなければならない。

遼陽内田軍曹一氏はこの我國力の發達史上に一時代を劃した日露の大戰に參加の凝郷の花々しく戰死した橘中佐に影の形に添ふが如くに附從ふて天晴れ壯烈の英名をうたはれた人である。

けれども、永い歲月國定教科書を飾る數々あらゆる藝術戲曲によつて當時中佐と共に戰死したものとして傳へられ、一般國民中には全くその內田氏の生存を知らざる者も多いであらうが、この『生ける內田軍曹』が首山堡城後、傷痍を癒しつゝんで陣中において、病院においても、或は出征を待つ營の短時間を割いて血と共に書き綴つた陣中日記が即ち本著として今度公刊せらるゝに至つたものである。

從つてその記錄は主として橘中佐を中心としたものに、內田氏の觀戰、感想、戰闘等を記錄したもので、本書によつて初めて橘中佐の人格、最後の戰況および當時戰友勇士の悲壯な行動、隱れたる職務が明かにされたものであり世に血戰の記錄として永久に保存さるべき貴重な文獻である。內容の一斑をうかゞふに、まづ三里塚の壯絶に筆をおこして橘中佐と內田軍曹の結ばれた事情を述べ更に戰鬪から遼陽城の有樣におよび、いよ／＼遼陽を目ざして從軍の本戰鬪に入るを叙し、首山堡の激戰の慘狀から壯烈極まる橘中佐の死に筆を進め、悲壯滴る身を挺して筆をひらふの悲痛的な戰記を叙寫し、遂に戰鬪をさまつて赤い夕陽を後に凱旋の身を故郷に運び、橘未亡人との會見から思ひ出深い師團司令部を去るに終つてゐる。

今や思想國難の際當る時、本書の如き戰記は實に國民思想善導の好資料として、精神上の築基薬として又濟務疲勞後の興味豐かな復活劑としてまたと愉好の讀み物といふべく、何はさておきまづ全國民が舉つて必讀すべき曠古の大文字である。

なほ編者松川氏は曾て帝國聯隊史刊行會の編纂部を擔當して全國各聯隊史を編纂した人であり今日公刊されたる聯隊史の殆ど總ては氏の手に成らざるものはないといはれる程で蓋し本著の編者として無二の適任者であることを附記する

（東京市麴町區三番町三十八番地內田夜援會出版部發行二圓）

## 新著推薦

**今上天皇陛下御即位勅語謹註**（辻村二休謹著）昨秋あげられた曠古の御大典に際し賜はつた御勅語に謹註を施したもので、附錄には『萬歲嗚呼考』なる小論文を添へ『萬歲』の嗚呼の起源、意義を說いてある（堺市大濱北町一五村田書房發行非賣品）

**株屋町五十年と算盤哲學**（佐藤曾郎著）本書は大阪每日新聞の經濟面に連載されて好評を博した株屋町五十年、乾坤兵衞老、寺田甚與茂老の三篇を纏めたものである、第一はいはゆる株界の五十年をあつて、株と株屋との綴つたもので兩老の辿つて來た算盤の過去の表裏を寫したものであり第二と第三とはそれ／＼の人の話を儲ける人の『一個の哲學も面白い盤の人生行路に體得された、金を（東京市日本橋區呉服橋二の五大阪屋號書店發行一圓五十錢）

**寓話道話お伽噺**（修養全集第四卷）家庭の讀物として好評嘖々たる講談社の修養全集第四回の配本で內外の寓話九十餘篇、道話五十餘篇、お伽噺十八篇を收む。お伽噺は小川未明、菊池寬、楠山正雄氏等文壇一流の大家數氏執筆、卷頭には太田三郎畫伯の口繪を添へてゐる。四六判八百頁、興味の間に修養に資するものが甚だ大である（東京市本郷區駒込坂下町四八大日本雄辯會講談社豫約價一圓）

**中流住宅 庭園の造り方**（深山晃著）著者は大地を踏む愉悅を說き、土に親しむことの懷しさを述べて手近に土に親しむことの出來る庭園の造り方に說き及んでゐる。いかにも吾々はほんとうの大地の味をば都會生活ではどうしても味はへぬ。飾裝の道路と高さを競ふ大きな建物の陰に見出す土ではどうしても味はへるに譯はない。だが著者はせめてもの土への親しみをば、手輕な庭いぢりに見出そうといふ、本書はこういふ見地から、素人が手の及ぶ範圍で作り得る庭園、庭木等を說き中流住宅の居住者に適する色んな手引を說明してある、卷頭には數葉の寫眞版を載せてその實際を示してゐるなど大地に生きやうといふ人には喜ばれるであらう（東京市日本橋區通三丁目二鈴木書店發行壹圓八十錢）

**現代大衆文學全集**（第二十卷）本卷は白柳秀湖集として坂本龍馬、蒙古來、常夏の國、若い心理學者と隱女房、越後屋釣魚問答、宮本武藏と烏猫の六篇を收錄。白柳秀湖氏の人物評傳は獨自の地上のもので、世既に定評がある。本卷に收めた坂本龍馬は貴重な研究資料を網んで六百八十餘頁の讀物としたもので、人物の觀察とこれを繞る世相とが遺憾なく活寫されてゐる。吾々の時代とは遠からず近からぬ幕末の讀物は誰れにでも興趣を起さずに置かない、この意味から本篇が史實的な資料を有する最もいゝ大衆物である（東京市麴町區下六番町一〇平凡社發行豫約價一圓）

**日本藥業史**（池田松五郎著）本書は藥業時報社が御大典記念事業として出版したもので未だ藥界に關する纏つた史的記錄を有しなかつたわが國において本書の出現は一期を劃する一大寶獻であり、曠古の御大典を記念しやうとする企てとして絕好のものであつたと推稱してやまないものである。本書記述に異とすべきは藥業の史的發展をそれ自體のみに眺めなかつただけの用意を持してゐる點であらう、いふまでもなく藥業の變遷は時代推移と相關し文化興亡の影響を受くるものではあるが、又一面民俗と制度とは最も重大な力を有するものであらうと思はれる、この故に藥業の史的發展も他の一般の史的發展と同じく社會の文化制度風俗の相關々係を度外視しては斷じて完璧を期することは出來ないのである。本書は矢張り此の用意の下に引證記述して、上代から海外交通、奈良、平安、鎌倉、足利、織豐時代を檢討し、德川時代を前期後期に分つて記述、明治、大正年代を通じて今日に至る記述を按排してある。まことに得易からざる名作で不朽に傳ふべき一大文獻である菊判四百十餘頁（京都市間之町二條上ル藥業時論社發行三圓五十錢）

**唐人お吉**（十一谷義三郎著）南の海に黑船の恐れられた時代である下田の港の船大工の娘に生れついた美貌と美音の持主お吉が生さぬ仲の親に仕込まれて港の若い男の血を湧かした、がメリケンの人のハリスの侍女となるまでは奉行にも手強い拒絕を與れ、意中の男に伊達引いても見たのだつたけれども權力と意中の男の榮達とのために自らの身を投げ出して了まつた。幕府の限りを生活の上に強しながら毛唐の侍女、ラシャメンの身に降りかゝる侮蔑と侮辱に自棄の酒に溺り、遂に中風に罹つて、しかも他人の袖の濡ひに甘んずることができなくて海に死んで逝つた。數奇な運命に弄ばれたラシャメンの一代記である。後篇『お吉を語る』は文藝春秋に掲載されたもの、『くろふね耳袋』の一篇には、當時唐人お吉を主題に唄はれた各種の流行謠を輯めてある。日本人が歐米人に對して抱いた感情を背景に慘ましい美女お吉が弄されながら五十年を送つた實話には限りなくひきつけられる（東京市日本橋區通三丁目萬里閣書房發行一圓八十錢）

**鹿鳴館時代** 前編（寺島柾史著）眩ばしい程な流轉のすがたであつた、それほど人と世とに於てあらはれた土佐の自由黨と改進黨と對峙した福地櫻痴、水野寅次郎、丸山作樂の保守派の天下であつた頃から餘の起した世相の變轉、時代の移り變りを長篇小說に形をかりて描寫したのは本書である。維新の殺伐の風も稍々下火になり遽かに取り入れられた洋風のぎこちない不調和の時代に、今は史上にだけ名を殘す人々の話も多分に收められ、明治の前半からの文物が語られてある。單なる一篇の興味本位の讀物として讀過するには惜しい、なだらかにかゝれた時代史として推すべきであらう（東京市日本橋區通二丁目萬里閣書房發行二圓）

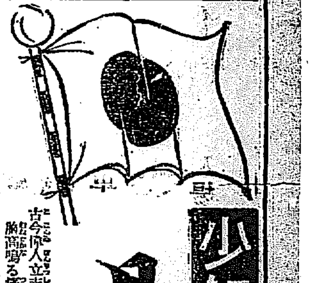
## 出版界

▼生田花世女史　小說集『燃ゆる頭』を中西書房から
▼邦枝完二氏　長篇小說『大奥に描く』を博文館から
▼本位田祥男氏『農と協同組合』を協同組合出版社から
▼黑田辰雄氏　村田春雄氏と共譯で『ソヴエート・ロシア詩選』をマルクス書房から

## 學藝界

◇謠の會　三月十日午後七時旭町二ノ四九早川良雄方草仙居
◇庄司鶴仙氏（俳人）五日以來病氣にて自宅療養中
◇楠長風子氏（俳人）八日夜來城
◇吉岡富士堂氏（俳人）七日入城即日退城
◇綠泉會句會　十日夜永樂町錦尾坊太氏宅にて例會を開く


少年世界 壯觀の四月號 僅か四十錢 東京博文館 振東二四〇
日本快男兒號
愛國の少年は讀め！
古今偉人立志奮鬪物語、若武者奮戰繪卷、我らは日本男兒なり等の勇壯痛快無比の大小說、勇壯愉快なる熱血小說!!



輝く希望號!!
少女世界 四月號
定價四十錢 送料二錢 東京 博文館
晴れやかな蒼空の下、春風和やかに袂を飜がへす今、皆樣に微笑と共に本誌をお奬めいたします
長篇小說、少女物語、輕快小說、漫畫漫文どれもこれもおステキ!

東京 芳千閣ホテル
一、當館ハ大阪、釜山芳千閣ノ御贔負モ有之御地ノ御客樣ヘハ特ニ御優待ニ努ヌ御滿足致候
一、當館ハ各驛ヨリ自動車賃八當館ニテ負擔可仕候
一、當館ノ位置ハ神田錦町錦橋際東京驛ヨリ自動車三分徒歩拾分
一、洋館三、四、五圓和室二食付五圓食堂アリ 國體ハ特ニ御相談ニ應ズ可ク候（茶代廢止）

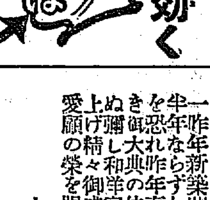
專賣特許は醫の證明
りん病 世界一根切療法
酒も乗馬も勞働も止めずして自分でヒミツ僞用（?）安全に再發せぬ樣根治し得らる（說明書進呈）
特に治淋上の御相談に應じます
症狀御報次第秘密に回答します
福岡市上東町（大阪市南支店）東京新富堂

模範 全乳
▲李王職御用
▲鐵道病院御用
太正塚肥獸醫師主場
東亞牧場
（電本五二番）

●受驗!……頭痛?……ノーシン!!……合格!!!●

信賴!! キキメ本位の 服んで効く
頭痛
くわい 回 こう 効 さん 散
本劑は神經の痛みを鎭め神經を鎭靜し丈夫にする藥として
齒痛、頭痛、神經痛、ロイマチス等に最も頑固なる疼痛に靈效なる優秀良劑なり
尚ほ直ちに試みられよ
……今スグ試ミヨ……
試驗濟み タッタ五分間
發賣元 京城 森田製藥所 全鮮藥店にあり

大田名物 リンゴ カステラ 忠南大田 中田堂

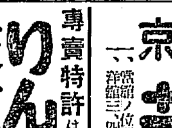


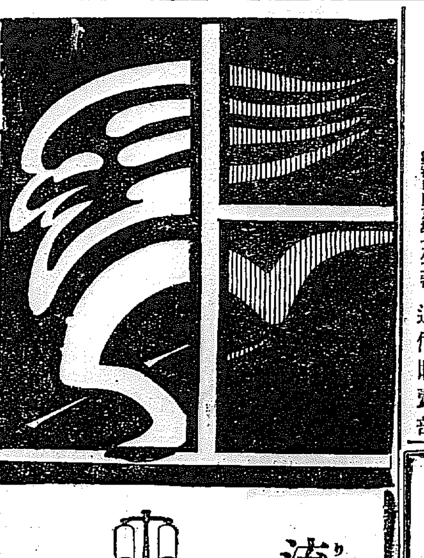
擴張完備のナニワホテル
一昨年新築開業のナニワホテルは四方各位の豫想外の歡迎を受け半年ならずして早くも室數不足の盛況を呈し於茲御客樣の御不便を恐れ昨年春更に隣接地に一大增築起工し舉國一大慶賀記念すべき御大典の佳辰に當り增築部開業の盛運を觀るは欣喜に堪へません ぬ彌し和洋完備のナニワホテルは獨特文化的新味を加へ御優遇申上げ精々御感じの宜しき樣專心注意して居ります何卒相變らず御愛顧の榮を賜り度く御願ひ申上ます
大連市浪速町角 電話代表七一六四・事務用長三三四五
ナニワホテル
特色
一、御宿料 自三圓至五圓五十錢 五圓五十錢は浴場便所附
一、各室御一人用五十錢附
一、各室に私設電話の設備があります
一、居心地よき五十八室收容の娛樂室もあります
一、食堂、理髮室もあります
一、浴室八ヶ所御家族風呂は御一人錢三十錢、共同風呂無料
一、暖房裝置完備し自動車もあります

日本共立火災保險株式會社
資本金 五百萬圓
一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候
本社 東京 京城出張所 京城府本町三丁目三九番地 電話本局長一三六六番
取締役會長 東京市京橋區南紺屋町二六 原 鉛吉（?）
出張所長 三鍋才次郎
鮮內代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、馬山、鎭南浦、元山、群山、木浦、光州、全州、裡里、江景、清津、成興、城津、新義州、海州、沙里院、羅南、晋州、麗水、統營、三浪津

全國醬油品評會 大藏省主催第九回第十一回
最高壹等賞受領
全鮮一の優良品

元山・矢野醬油釀造場

應時代要求 薄利多賣（當堂創立明治二十八年 特價提供）
瑞西 時計

クローム側十型十五石入アンクル 七圓八十錢
同 九型 同 九圓五十錢
同 八型 同 十圓八十錢
十八金 十型 同 十二圓八十錢
同 九型 同 十四圓五十錢
同 八型 同 十六圓八十錢
クローム提十六型十五石アンクル 九圓五十錢
十八金 同 以上十五石入八何レモ壹圓五十錢以上
小包郵送代料御前金ノ節ハ五十錢不要
◎當堂が斯業界第一品との御好評で販賣せんかと御推奬の
ロンドン萬年筆 を特約販賣致しました販路擴張の爲各種共一千本限り定價の二割五分引にて提供致します
右ノ外各種定價表御申越次第無代進呈
時計御商 Ⓚ 喜多金光堂 通信販賣部
京城黃金町三丁目（電本長一〇一五番） 振替口座京城七八二番



流感を追拂へ!
ハカリ印のヘブリン丸
今年は流感で死ぬ人が多い。輕いかぜ引き位に思つて油斷してゐる內に、急に熱が高くなつて、肺炎を起したり、肋膜炎に變症したり、中耳炎を併發したり容易ならぬ事を惹起すのが今年の流感の特徵である。
豫防には、多人數群衆する所ではマスクを用ひ、外出後に食鹽水で含嗽するがよい。若し發病したら手後れにならぬ內に、ヘブリン丸で追拂ふが第一である。
ハカリ印のヘブリン丸は、熱を下げ、惡寒を抑へ、頭痛を鎭め、節々や筋肉の痛みを和らげ、心臟を保護するキキメのある流感の特效藥である。
先年の流感の時にも、素張らしいキキメを現はした事は誰でも知つてゐる事であるが、今年も、百發百中の威力を發揮してゐるので『ヘブリン丸の往く處流感の影なし』こまで賞讃せられて大評判である。
前途有爲の士が流感位で命を落すのは馬鹿らしい。總てカゼもネツも、重くならぬ內に早く、ハカリ印のヘブリン丸を服んで手輕に治すに限る。
（定價 廿錢ヨリ 壹圓マデ 藥店ニ有）
大阪市 參天堂株式會社 北濱壹

# デパート時代へ
## 宣傳戰に火蓋を切る
## 京城の春の商戰

春の商戰の魁けして、鐘紡、髙島屋は勿論店頭に、電車に、街頭に色彩も濃く派手な宣傳、廣告戰の火蓋が切られてゐる、京城の商戰に一際目立つて

『火花』を散らす三大百貨店の三越、三中井の呉服、服飾大戰覧をモットーに巧に顧客の購買をねらつて進出する平田百貨店の活躍は斷然と頭角を現して、本町城顧客の足を吸收し本町筋各種大小商店を脅かしてゐる、百貨店の商戰の際は漸く起こつて三中井呉服店の五階增築となり鐘紡王丁字屋も家屋を新築してデパートに早變りすべく目下敷地物色中とある、三越の進出陣

『進出』 本町通り合同ビルの設立、來たらん日の商戰を見越して對策に頭を惱ます各町商業者組合の聯絡によつて三越、平田、三中井、丁子屋合同ビルさては各種同業組合と對立して巴文字としの鎬をけずる日も遠くはあるまい。

館は各方面で計畫されて居るが、佛教大會、教育大會、青年團大會の三つだけで、佛教大會は各宗管長も出席する大規模なものであり教育大會は朝鮮教育會主催の下に全國教育者二千五百名參集の上盛大に開會され、青年團大會は京城聯合青年團の主催で開催するが、何れも京城協贊會の

**相當補助** を希望してゐるのでこれ等出願に對して九日午後二時から府尹官邸で評議會の協贊、京城協贊會事務當局でこれらに對する審議を行つた

# ビール、飲料水
## 早くも戰闘準備

咽喉にかはきを覺える季節だ 夜の食卓にもビールがほしくなるその時を

『目指』して府内にある日本ビール、キリンビール、サクラビールの各出張所を始め大小各會社がすでに準備をとゝのへ三月下旬からは一齊に飲料戰の火蓋を切らんとしてゐる。今日府内各酒場にあるビール並にサイダーは大體前期分のが多く殘つて販賣も昨年規定された通りであるがビール戰はひとり府内のみならず全鮮的なものであり大衆註文期を前に控へて各會社はお互ひにさぐりを入れて

**今年** の節し値、その他の取引を監視してゐる、府内各酒屋ビール販賣店ですでに賣出準備期に入つてゐる今日未だ節し値も確定してゐないので非常に困じてゐる。更に前記三種のビールの外にユニオンビール、舶來ビール等進出あり一旬後に切り落されんとするビール戰の如何に激烈をきはめるか

『想像』にかたくなからう、ビールの外になほサイダー戰炭酸戰等の飲料戰こそ春の商戰のさきがけをなすものである

# 明かになつた胎盤の機能
## こうもりで研究
### 城大梶村助教授の發見

胎盤の機能については胎盤は胎兒自身を養ふものといふ說と胎兒を養ふといふ說あつて醫學者間にも議論絶えぬものがあつたが今回城大醫學部助教授梶村氏の研究により後說の說が確證されるに到つた。

同氏の研究は妊娠中のこうもり三百匹の胎盤を集めて、その妊娠した時期から分娩直前までの榮養の經路をグリコゲンを用ひて闡明にしたもので近く中央の專門雜誌に發表することになつてゐるが發表の上は斯界にセンセイションを起すものとして期待されてゐる

# 思ひつきの商賣
## 手荷物預りと清掃引受
### 協贊會へ出願二つ

朝鮮博覧會をあてこんで、各方面で色々な商賣を計畫してゐるが、九日までに朝博京城協贊會にあてて當局の出願として來たものの中には、手荷物一時預かり所を場内に設備したいといふのと、場内の

**一手引請** けの二つである 手荷物預かり所は場内の入口に設備し、入場者の手荷物を預かり、荷物一個について十錢の預かり料を受けるもので、入場者百廿萬人の入場豫想から行けば、これは惡い商賣ではなく殊に資金がいらない點がよいと出願者の胸算用である、清掃の下請けといふのは、博覧會期五十日間の場内の清掃を一手に行ひその清掃費五百圓を、博覧會から貰ひたいといふので、下調期間として清掃だけに職員十の名を述べてゐる、このほかに出願の多いのは場内の食堂營業で、京城ホテルをはじめ各種の出願があり、朝博目あての新商賣は今後ぞくぞくでてくるものとみられてゐる、朝博開期中に京城で開催される各種大

# 終身の年金制度
## 一萬の雇傭人のため
### 遞信局の共濟組合で

遞信部内の從業員數は現在一萬一千七百余人の多きに達し、この内現業職員の第一線に活動してゐる雇員傭人の數は九千八百人に及んでゐるが、その多くは遞信官吏である關係から遞信局で獨特の現業共濟組合を設けて殉職公傷の場合にはもとより公務に起因しない死亡疾病退職等の場合にも一時金給與等を給與する事としてゐるが、更に組合の事業を擴張して多年勤續者が退職するときおよび公務によつて廢疾者となつたる者に對し終身年金制度を設けて一般官吏に對する恩給制度とほゞ同樣の保護をなす事に計畫を進められてゐるが從來物的にはあまり恵まれてゐなかつた下級雇員傭人には福音である

――庭の一隅にて――

# 戰況を手にとるやう
# DKで中繼放送
## 演習開始は午前十時半から
## 夜は本社で講演

『防備あれば平和あり』の『防備』をたゞ軍備ばかりでなく國民精神の上にもおよぼさねばならぬ今日、けふ十日の陸軍記念日に龍山三角地帶で、偕行社が主催する諸兵聯合演習その他の行事は、本社の講演と相まつて一般國民に多大の

**感動** を與へて、京城の天地をあげて『國の記念日』に化するであらう、當日のみものは龍山練兵場における諸兵聯合の大演習で、多くの新兵器と化學兵器とを使用して實戰に近いもので、騎兵隊の高等馬術とともに壯觀をきわめるが、演習參觀者は三萬人をこえる見込で、軍部では來觀者に偕行社東側高地、陸軍官舎裏高地、西方の無線高地一帶を一般觀覧場に、鐵道線路方面、師團司令部前面および安山大神宮方面をあてゝゐる、演習開始は午前十時三十分で、

**電車** は安山神社方面へは三角地で、偕行社方面へは郵便局前で、無線高地方面へは師團司令部前で下車すると便利である、また京城放送局では練兵場にマイクロホンを設置して演習戰を中繼放送し說明役には第二十師團司令部幕僚大尉が當たつて壯烈な演習の模樣を眼の前にほうふつさせ、軍部より參加した飛行機は練兵場および京城の上空から『三月十日は國の記念日』といふ軍司令部および本社寄贈の宣傳ビラをまいて國民に往時をしのばしめ、夜は七時半から

**本社** 來青閣で開かれる陸軍記念日講演と映畫の會と、上原第二十師團長の『日露戰爭の回顧』放送によつて當時を記念する、なほ軍部では觀覧者に對して左の事柄を希望してゐる

一、地雷水雷の爆破は近づくと危險ですから禁止場所に立ち入らないで下さい
二、參觀については何事でも誘導掛(赤白の腕章)にお尋ね下さい
三、寫眞班に對しては委員が便宜を與へて誘導します
四、氣分が惡い方は偕行社前の臨時救護班へお出で下さい
五、午前十一時頃師團司令部前から偕行社前附近へ砲兵が速歩で前進し危險ですから御注意下さい

# 娘の失敗から
# 母の自殺
## ヒステリーが昂じてか

【元山電話】六日午前九時元山府陽地洞米穀商松本ヨシ(五〇)は自宅の間においてネコイラズをえん下し自殺を遂げた、松本夫婦は五日晩十二時過ぎまで飲酒し、午前一時頃に寢間に入り午前四時頃となつた時分、妻ヨシは夫に向ひ『ネコイラズを飲みましたよ』と平氣でいふので夫は冗談口をきいてからかつてゐる内、妻ヨシがにわかに苦悶しはじめたので、大騒ぎとなり直に前田醫師を招き應急手當を施したが遂に午前九時頃絶命した、原因については全く不明であるが、同女は近頃強度のヒステリーにかゝつてゐた矢さき先般行はれた高女入學試驗に娘が合格しなかつたことおよび夫の近來の品行等からますます精神錯亂した結果であらうといはれてゐる

# お國自慢の
# 博多ドンタク
## 福岡縣が率先して
## 朝博へ各種の催し

福岡縣は朝鮮に最も近くかつ又昔から密接な關係ある所から今秋の朝鮮博に對しても他府縣に率先して特設館をはじめ各種の催しを計畫してゐるすでに本府に對し申込まれてゐるものに博多名物博多ドンタクは福岡市の出品で二百余名が團體の列車中ですつかり身仕度をして京城驛に着くと直に驛から博覧會場へ『エイヤッ』と踊りながら練つて行かうといふ趣向で定めし觀衆をアッといはせるだらうと早くも人氣を呼んでゐる、それから小倉藝者と博多藝者の踊りは演藝館の出し物として出演するはずでこれは地方色のある非常に面白い踊りで踊り拔きの美妓が踊ることであるからこれ又人氣を呼ぶであらうが、本府ではこれ等の催

# 今夜 午後七時半
## 陸軍記念日
## 講演と映畫の會
入場無料(但し場内整理のため一人金五錢を申受く)
來青閣

# 遭難者
# 御弔問
## 山田侍從武官を御差遣

【東京電話】畏き邊りでは八日靜岡縣奈川附近上空で遭難した飛行機の犠牲者金澤、小野、藤井の三氏の靈を弔問あらせられるため九日午前八時十五分東京驛發山田侍從武官を横須賀航空隊に御差遣あらせられ、親しく靈前に御菓子料を下賜あらせられた

# 一部落
# 殆んど全滅
## 全北道下の

總督府警務局着電によれば九日朝全北任實郡館村里に火災あり同地は民家三十余戸の小部落で消防不能のため二十余戸を燒失し殆ど全滅に瀕した

# 普天教に
# 不正事件
## 教頭等が摘發

普天教の教頭等二氏は先般教務局に教團の會計を摘發し入會と相殿することになつてゐる教祖が教會の金八萬五千余圓を着服してゐる事實を指摘し教祖の行爲を惡く攻撃してゐるので總督府でも捨置けず八日兩名を招致取調べを行つた結果相當嫌疑あることを確めたので直に全北警察部に通牒し全北井邑にある本部に取調べさせることとした

# 朴敬元孃の
# 郷土訪問飛行
## 各方面の援助で
## 四月中旬に實現

【大邱電話】大邱が生んだ女鳥人朴敬元孃は飛行免状を附されて以來久しく郷土訪問飛行の壯擧を計畫してゐたが何しろ經費の問題に困り拔いてゐたが最近郷土訪問飛行の會に燃へたち去る二月下旬打合せの爲師範の各方面と交渉中であつたが大邱府、大邱商議の斡旋で大邱郵便局後援を得、いよいよ來る四月中旬の候を期して、ひさしく熱望してゐた郷土訪問飛行を決行する事になり七日夜府内臨時郵便局、商議相當幹部、記者團、朴敬元孃等は田町料亭白鶴に集合この飛行についての打合せをなしたが同孃は準備の爲め近く一先づ立川に歸校し四月上旬愛機を操つて歸郷晴れの郷土飛行をなす事になつた

# 思ひ出深き
# 京都驛に着く
## 故山本代議士の遺骸
### 同志に護られて宇治へ

【東京電話】兇刃にたふれた勞農黨代議士山本宣治氏の遺骨は近親者同志等を始め米原まで出迎えた同志にまもられて九日午前十時二十七分京都驛に着いたありし日に全國に遊說すべく、幾たびか立つた思ひ出多き京都驛に今日は變り果てた姿となつて迎えられた同氏の遺骨は『死を越えて闘爭へ、勞農黨代表山本宣治の靈』と記した幟をあざやかな弔旗林立した代表者にかこまれ迎えた令息英治君が白布につゝまれた父の遺骨に白百合を捧げるいぢらしさは出迎えの同志等の新らしい涙を絞つた。なほ勞働黨の黨旗を纏め正服の警官、出迎えの同志等で混雜した

# 少年刑務所
# 是非一箇所增設
## 實社會に遠ざからぬやうと
### 本府行刑課の意向

本府行刑課では明四年度豫算に少年刑務所新設の豫算を要求したが容れられず僅に金泉少年刑務所の增築費約二萬余圓を承認せられる所となつた、現在朝鮮には金泉と開城の二ケ所に少年刑務所があり、金泉は四百五十名、開城は五百名を收容してゐるが、何れも定員の二倍近くを收容してゐるので朝鮮のやうに新に一少年刑務所を新設せんと計畫したものである、明四年度に實施する金泉刑務所の增設は獨房五十と教室、工場の增築である、かゝる施設では朝鮮のように增加する少年犯罪者を全部少年刑務所に收容することは到底不可能であるから法務局は更に五年度豫算に少年刑務所新設豫算を提出することとなつてゐる、今後新設する少年刑務所は作業の便宜、囚人の敎化上都會近くに設け實社會と余り遠ざからしめぬ方針で、或は京城の郊外などを選ばれるのではないかといはれてゐる

# 廿五萬圓で
# 鐵橋を架ける
## 京城と春川の交通が
## ずつと便利になる

京城春川間の交通の便宜をはかり本府土木課では明四年度豫算で二十五萬圓の豫算を支出し漢江の上流、春川から約一里半下に新延橋を架設することゝなつた、鐵橋の中にはさみ郡から郡へ二百三十六米の延長を有する大鐵橋で、如何なる洪水にも流失するが如き恐れはない、鐵材は龍山の人道橋架け替により生じた不用鐵材を使用するから非常に安くつき經費以上の大鐵橋が出現するはずであるこの鐵橋の出現により京城春川間の交通に一新紀元を劃し少くとも一時間以上の時間を短縮しかつ又如何なる洪水時でも交通杜絶の心配がなくなるわけである

# 蔚山も着陸場に
## 德富大尉着任の上で
## 準備をすゝめる

既報東京大連間の福岡大邱間航路に對する朝鮮内着陸場は京城、蔚山、平壤に決しいよいよ四月早々に試驗飛行機を使用して空中輸送を開始されるので各着陸場にも日本航空輸送會社の出張所を設けることになり京城駐在の德富大尉は十一日京城着任の上、飛行場側と協議、汝矣島飛行場に事務所開設の準備をなすはずで蔚山遞信局では事務室を完成して事務を開始し格納庫その他の設備をなすはずであるなほ蔚山、平壤の着陸場は當初不時着陸場とする計畫であつたが最近急速に着陸場に指定された關係上、また出張所長の任命を見ないが德富大尉着任の上、この方面の準備及び駐在技術員の設備をするそうである

ナッシュ
特約販賣店 山本自動車商會 京城黃金町一
價格は中級 品質は高級 定評あるものは確實なり

# 喜樂館の一石に
# おびえる各館
## 階上卅錢、階下廿錢に…値下げを斷行

春を迎えんとする府内各映畫常設館では一年中の書入時たる映畫シーズンに對して、それぞれ準備をとゝのへてゐるが、殊に昨春以來映畫館として府内でも第一流館と自他ともに許されて居た喜樂館では昨春直營の時代より座席を無料貸付にする等種々改善してゐるが今週から觀覧料を階上卅錢、階下廿錢に思ひ切つた値下げを斷行し時期興業以外には絶對に値上げを行はぬ旨を宣告してより不況に喘いで居る他館へも一大衝動をあたへ各館の今後はますます混戰を持續するものとみられてゐる

# 疑はしい
# 死因
## 梁の屍體解剖

【仁川電話】既報、八日午前零時半頃仁川府寺町二元飲食店趙允點方前道路上において船夫金昌根から毆殺された船夫梁風謝の死因に疑はしき點があつたので京城地方法院檢事は八日來仁、午後三時より佐藤京畿道警察部執刀の下に解剖に附したが檢事は更に京城より田中丸醫師をまねき九日正午より桃山火葬場において同醫師執刀の下に解剖に附した

# 半數以上は
# 既に就職
## 高工の卒業式

京城高等工業學校では十九日午前十一時から卒業式を擧行する事になつたが、本年度卒業生は紡織科九名、應用化學科十名、土木科十一名、建築科十二名、鑛山科九名、計五十一名で内三十二名はすでに就職決定してをり、その他の者も四月頃には何とか方付る事が出來ようと他校の就職難をよそに大ニコニコものでいである

# 多情の夫を
# 離婚の訴へ

京畿道始興郡北面右堂里一七〇中曾根きく(二)は京畿道長湍郡津西面東場里七四七李炳基(三)を相手どつて離婚請求の訴へを八日京城地方法院に提起した原告は大正十四年二月被告と結婚し爾來同棲して來たが被告は大正十五年十一月中

## 團體

▲熊本縣第一師範生徒 約七十八名十七日朝入城、十八日夜十一時十分發平壤へ(三重旅館、代表者下山忠夫氏)
▲同第一師範生徒 約九十名廿日朝八時五十分入城、二十二日朝九時十五分發平壤へ(一見旅館代表者井上光次氏)
▲岡山師範生徒約九十名十八日朝七時入城、翌朝九時十五分發平壤へ(大東館、代表者下山田倚方氏)

## アナウンス

所得一千六百萬圓といふのは三井十一族であるがでは在鮮内地人の長者の座はさて誰が占めるか▲名誉は一寸預かりにして鮮内各府の高額所得者のとり高をあげてみると釜山のお金持の廿二萬五千圓が筆頭で▲これには都市としては第一の京城も第二位に落て八萬七千圓▲お次ぎは鎭南浦で八萬圓の取り高で大きな椅子に坐り込み▲木浦の六萬圓はそのあとに位する▲元山に五萬五千圓、仁川に五萬圓▲しんがり群山に四萬八千圓で納まつてゐる。といふ所。▲さてそれらの人々は果して誰か▲醸造業者、地主たりをさがしてごらんなさるも春の日永のたのしみであらう

定評ある!安くて、丈夫な!! 棕櫚蓑 棕櫚マット
其他棕櫚製品大販賣 紀伊棕櫚蓑株式會社滿鮮發賣元 忠南大田驛前 畑商會
カタログ進呈 特約店募集(一道一ヶ所) 電話二二九番・振替京城一四六四六番

生徒募集
中京高等女學校
中京裁縫女學校
●家事師範科(中等教員無試驗檢定ノ特典アリ)●高等師範科(中等教員無試驗檢定ノ特典アリ)
入學案内(郵券四錢)●名古屋市(電東三五〇四番)

上岡式服吊タンス
分解式 四定形 新特前後 五十圓 カタログ進呈 分解本箱アリ
大阪洋服タンス店 大阪信濃橋西詰北 上岡洋服タンス店 東京神田萬世橋アーケード内

年數御相談
恩給金融 誠實第一 親切第一
●秘密嚴守●低利手數料特に勉強●新規取引●御利用御希望の方は年額及年齡御申越の上直接來訪
仁川府宮町九拾 森田耕

歐米各種新種卵 東京市外… 尾崎兄弟飼禽場

じんぞう 膀胱炎 淋病に苦み他療法に効なき方に

月やく 下し薬を買ふ人は先ず當店の効き目をためしてから

產兒制限 東京巣鴨 竹田律あさ

ウテナ 專賣特許 色白く眞に美しくなる 一度の使用からすぐ効果のわかる ウテナクリーム 一圓、二圓、三圓

新着案内

京城振替京城九六三二 明治森書店 電本局三四二

頭痛にノーシン

京日案内

貸家 融通 貸倉 讓店 空間 恩給 紹介 恩給 旅館 大學 恩給 淋梅 賣家 賣地 讓店 自轉車

特別案内 ○診査醫招聘 明治生命支店

# 天帝一揆 （101）

佐藤惣之助作　多田穀三畫

## 釣井樓

然し伊豆守とて、決して四日五日と戰爭の取詰べばかりしてゐたのではなかつた。

諸大名の中の攻城家をあつめ、むなしく食ひ詰に城を落すのも無策とあつて、近く一攻めの評議を開き先發諸將が退はれ負をとつた鐵火矢を防ぐ手段方法なぞを講じ萬一黑船渡來せばといふので、長崎の堅めを強固にし、大村、松浦の諸家を置き、城攻めの陣容は大略現場を保持し、鍋島の黑田家二萬八千人、柵山口へは細川一家の三萬五千人、出丸口は鍋島の二萬五千人、水の手は寺澤、松倉、有馬、自身この手へ一萬余騎をもつて本陣を構へ、中の手として小笠原の一萬五千人、立花の二萬人と、約十八萬の一大陣容をしいた。

そして城門の前に釣井樓といふものを築かしめた。これは城内の虎口、持口、軍兵の配置、兵糧の有無、籠城の配列なぞをくわしく見るためで、側に諸大名に役をあて、士卒數萬役をきづいて、築こしらへの小山をつくり、細川殿の御座船の帆柱、長さ三十間もあらう杉の木を建て、これに井樓を釣つて引上げ、城内をのぞこうといふのである。

人夫は一萬人、近郷の百姓まで狩集め、見上ぐるばかり山をしつらへ、中央の柱へ三四尺の乘物を鐵で張り、ろくろできりくと引上げて遠見をしやうといふのである。まるで高燈籠のやうなものである。

これへ近習の山路吉彌といふ最膽も少しく心得た者をのせ、繪紙なぞを用意させて釣りあげる。山路はその乘物で空中から城内の構樣を悉細に寫し取らうといふのである。」この仕かけは七日に初めて、九日の朝出來上がつたので、早速御名代伊豆守も出張し、諸將の見る前で、山路の乘つた乘物はきりくと空中高くまき上げられた。

「新しい御名代の智惠伊豆が、いかなる策略に出てくるかとにらむでゐた藤塚は、この不思議な櫓番のおばけのやうなものを見下して獨吹き出さずにはゐられなかつた

『なるほど、あれで此城内を覗き、に目附け役と致すのですな』

森宗意もやつて來て、城中では櫓から見物してゐる

『若者が一人乘つて、やつとまきあげられて行きます』

文札は城から敵を映して、その陣形を見る鏡の玉、卽ち南蠻渡來の硝子球を見つめて、それに映る物を興味深くながめてゐた。

『あれで城門とすれくの高さにはのぼるで御座らうか』

甚兵衛もながめてゐる。」

『せいぐ二三尺でござらう』

宗意は笑つてゐる。

『今に駒木根のよいまとの獲物になると知らず、圖鈍な若者でござるよ』

文札も笑つてゐる。

『藤塚殿、又何かお名案が拜見致されますか。』

『伊豆殿も武に聞れざる江戸侍ぢや、今に見られよ藤塚殿は昨日からそれと知つて、駒木根をたつた一人御迎しになつてゐる』ほれ御覽なされ、あの山の口の櫓の木の上を、誰かをりませう。駒木根ですぞ。あれとこれと百二十間ばかり、まづ十匁玉といふ處ぢや。のう、藤塚殿。』

文札は味方の用意を笑つて披露した。

營養乳菓　米の胚芽應用　米の精

京城明治町二丁目　中央婦人科院　院主　衣笠茂　電本二三四〇番

## けふの新刊（七日）（遞務局圖書課調）

●●●邦文の部　而報（第二二五號）京畿道▲警察報（第一一三號）同前▲統計月報（第十一號）朝鮮銀行▲拓殖（第七〇號）東拓木浦支店▲朝鮮佛敎（第五八〇號）共社▲ミソラ（第六號）全州小學校▲淨盤龍（第六號）咸興商業學校▲淨明（第三號）開敎院▲荅提樹（第四號）共會▲個人（三月號）共社▲仁取商報（第二八一號）仁友會▲群山商報（第三九三號）共社▲朝鮮商報（第一二五三號）商業興信所▲會報（第六五號）釜山穀物商組合▲朝鮮全道共濟警察顧問知　本郷友次郎▲地理敎育の諸問題と其の研究　大海堂

●●●諺文の部　▲同生（三月號）共社▲同光（創刊號）朝鮮佛敎學人聯盟▲佛敎（第五七號）共社▲青年（三月號）共雜誌社▲女性の友（第三號）朝鮮女性社▲嶺南時報（第二二號）慶北儒道振興會

●●●外文の部　The Korea Mission Field Voz. xxv. No. 3. 朝鮮耶蘇教聯合會

## 演藝案內

**喜樂館**

○破天荒料金五日より封切　民衆娛樂本位を以て自任する當館は本社の方針に依り自今普通興行に限り

○料金普通三十錢を以て御愛顧に應ふべく斷然決行致し候

日活時代劇　特作時代劇　一劍の伶　六卷　河部五郎　吉田[illegible]共演

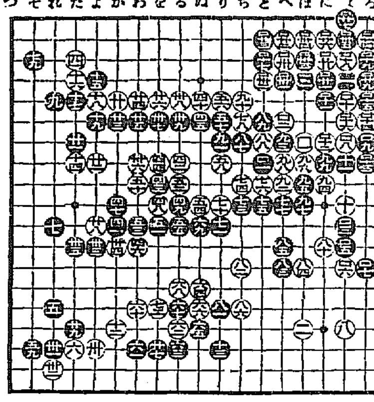
日活新派　五千石　全七卷　小松みどり外聯名

日活現代劇　劍戟王鳥羽陽之助　上華丈川上領生　見よ絢爛部特作現代劇　海底王三千政長者を中心に其の頭に集る十數人の女性をいともあでやかに縱なす人狂想曲　名高き阿部豊監督作品

**競艶女樣々**　全十卷　天下に鎮々たるスタッフ斯界堂々たるキャスト　英百合子　伏見直江　德川良子　筑波浪子　夏川靜江　入江たか子　市岡俊恵　佐久間妙子

## 圍碁新局（完）

先相先　先番　村島義勝（四段）　鈴木秀子（三段）



### 日本棋院審査會評

黑「二七」は「二八」に打ち、白「三六」の時、「三七」と押して、此方面に戰が開始するがよい。白「四八」以下「五五」迄の結果は甚だ悪い。「四八」にて「五八」に飛んでゐるがよい。譜の如く黑に「五九」と下られ白は二つの大石を疫がねばならぬ事となつては、白の形勢は悪い。白「七二」は「七五」になつては白に備へる方が、優つてゐたであらう。白「一一〇」は兎も角「一一二」に打ち黑「一一三」の時「一一七」に打つてゐるがよい。要するに本局は白四八に失敗してよりは攻めたてられる一方となつて遂に敗北するに至つたものである。碁道に於ては攻められると言ふ事が如何に打擊を蒙るものか、本局は其のよき一例である。

---

**マキノ・ペペ社　中央館**

六日封切超特別大興行　パ社特作三大映畫公開　突如‼猶慣を破り洋畫週間開設

グレゴリー・ラ・カヴァ氏監督　W・C・フイルヅ氏主演　メリー・ブライアン孃助演　チヨビ髭ライオン張り

ポーラ・ネグリ孃主演　全七卷

南國情話　**オレンヂ實る頃**　全八卷　甘ずつぱい南國に咲く戀と情熱の一大ローマンス

ヨセフ・フオン・スタンバーク氏監督　エミール・ヤンニングス氏主演　エヴリン・ブレント孃　ウイリアム・ボウエル氏助演

**最後の命令**　全十卷　夢幻と現實の世界を彷徨し、ついに露國の崩壞を絶叫しつゝ滅びゆきし老將の奇しき一生の物語り！

**東亞キネマ直營　東亞俱樂部**

當る八日より三大名畫大公開　劍聖　光岡龍三郎　華村愛子　主演　發血俠骨　**中山安兵衛**　全十四卷

堂々たる大キャスト　市川花紅…　賀川武夫…　[illegible]

**大正館**

九日より驚異的特別大興行　阪妻代表的名作　五所平之助監督　流行「唄あをでら」圖　大久保忠素監督　小唄映畫　新井淳、日活　七卷

**愛戀行進曲**　八卷　岩田祐吉、宮島啓夫、川田芳子、筑波雪子、鈴木歌子共演　外オールスターキャスト　阪妻プロダクション超特作　田中緻

燃えた。一好漢光岡の悲鳴を差して一目　河合映畫株式會社作品　**野ばら火花**　全七卷　里見明　小波初子　共演

フオックス社特作品　大喜活劇　**深窓の男**　全四卷

**日活　京龍館**

**近藤勇**　第一篇　十卷

**白鷺**　第一篇　第二篇　全十卷

大日活太秦時代劇部　**清水次郎長**　全[illegible]卷

---

**嶋谷汽船仁川出帆**

○寄港地＝天津、大連、鎮南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、敦賀、新潟、伏木、直岡、函館、小樽

大連天津直行（大連汽船大連航路接續）

△辨天丸　三月十日夜　△大成丸　三月廿一日朝　△長成丸

仁川發　鎮南浦發　樺太行　裏日本北海道

仁川代理店　日鮮海運株式會社　電話五〇一〇八番

**朝鮮郵船**

**大阪商船株式會社**

○神戸、大阪行（群山、木浦經由）

內地各港出帆主要航路

京城代理店　國際運輸株式會社　仁川支店

**仁川出帆**

高杉商店回漕部

定期出帆　博多航路

清津雄基船車連絡船　咸南丸

○仁川出帆（代理店國際通運支店）

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）

○元山出帆（代理店國際通運支店）

日本郵船出帆

朝鮮郵船出帆

京城南大門通り　朝鮮郵船株式會社

**仁川汽船出帆**

海州行　延安行　仙寧行　江華行

仁川汽船株式會社

思案するよりノーシン　あがれ頭ハッキリ智慧も出る